

平成 19 年 度
鹿島市 主要施策の成果説明書



平成 20 年 9 月 16 日

佐賀県 鹿島市

この説明書は、地方自治法第233条第5項の規定により、平成19年度鹿島市決算に係る主要施策の成果を説明する書類として提出するものです。

平成20年9月16日

鹿島市長 桑 原 允 彦

＊ ＊ ＊ 目 次 ＊ ＊ ＊

I．財政状況

1．決算概要	P. 1～14
--------	---------

II．一般会計

1．議会費	P.15～16
2．総務費	P.17～30
3．民生費	P.31～41
4．衛生費	P.42～47
5．労働費	P.48
6．農林水産費	P.49～63
7．商工費	P.64～68
8．土木費	P.69～77
9．消防費	P.78
10．教育費	P.79～104
11．災害復旧費	P.105

III．特別会計

1．公共下水道事業特別会計	P.106～108
2．谷田工業団地造成・分譲事業特別会計	P.109
3．国民健康保険特別会計	P.110～114
4．老人保健特別会計	P.115～116

IV．公営企業会計

1．水道事業会計	P.117～119
----------	-----------

V．参考資料

1．契約金額500万円以上の事業一覧	P.120～124
--------------------	-----------

平成 19 年度 鹿 島 市
主要施策の成果説明書

平成 20 年 9 月 16 日

詳しくは鹿島市のホームページをご覧ください。

鹿島市役所

検索



<http://www.city.kashima.saga.jp>

〒849-1391

佐賀県鹿島市大字納富分 2643 番地 1

鹿島市役所 総務部 財政課

TEL 0954-63-2114 (財政課)

FAX 0954-63-2129 (代 表)

○この資料は、鹿島市のホームページにも掲載しています。

I. 財政状況

1. 決算の概要

平成19年度 鹿島市会計別決算状況

(単位：千円)

会計区分		歳入	歳出	差引額
一般会計	一般会計（会計決算）	11,701,345	11,502,527	198,818
	※決算統計（地方財政状況調査）	11,700,460	11,501,642	198,818
特別会計	公共下水道事業	1,239,530	1,233,830	5,700
	谷田工場団地造成・分譲事業	5,975	5,975	0
	国民健康保険	3,985,154	4,304,026	(赤字)△318,872
	老人保健	3,716,372	3,781,736	(赤字)△65,364
合 計		20,648,376	20,828,094	△179,718

※一般会計の数値は、決算統計（地方財政状況調査）と実際の会計決算とは分類方法の違いがあり、集計上の差異が生じる場合がある。（対外的には、決算統計の数値を使用するのが通例）

○一般会計の決算概要（※決算統計数値より）

歳入では、市税 10.6%増、地方交付税△2.0%減（普通△1.3%、特別△5.4%）、臨時財政対策債△9.3%減、（市債 3.8%増）など、歳入全体で対前年比 2.3%増（一般財源ベース△1.0%減）となった。

歳出では、人件費△10.2%（主に退職手当の減）、物件費 12.0%、補助費 2.5%、公債費△1.9%、扶助費△2.3%となった。また投資的経費は、普通建設事業 54.8%（補助 241.2%、単独 15.1%）となり、歳出全体では 2.9%増（一般財源ベース△0.4%減）となった。

このような状況のなか、財源不足補てんのため財政調整基金（積立金）から、一旦は 126,000 千円を繰り入れたが、年度末までに同額を積立て実質的には財政調整基金（積立金）の取崩しを回避することができ黒字決算を維持し、さらに減債基金に 117,000 千円、公共施設建設基金に 100,000 千円を積み増して後年度の財政運営に備えることとした。

なお、財政調整基金（積立金）は、平成 12 年度以降は取り崩していない。（→P12 を参照）

○今後の展望と課題

平成 17 年度に策定した「財政基盤強化計画（行革大綱）」の実施など本格的な行政改革への取組みによる職員採用の抑制、各種事務事業の見直しなどにより、歳出面の削減効果は徐々に現れており、今後、各種の財政指標も改善される見込みである。市債残高も大きく減少傾向に転じている。

しかしながら、今後主要な一般財源である地方交付税（国の交付金）などの動向が不透明なため、鹿島市の重点施策である定住化促進（雇用確保、子育て支援等）、交流人口の活用などの事業展開により、市税等の自主財源の確保を図りながら、改革の手を緩めず、収支のバランスをとり、今後いかにして市民生活に直結する福祉、教育、産業振興、都市基盤整備などの財源を捻出して、鹿島市のまちづくりを推進していくかが引き続きの課題である。

また、一般会計ばかりでなく、公共下水道事業、国民健康保険などの特別会計や水道事業なども含め、鹿島市全体の財政状況を的確に把握して市政運営を行っていくことがますます重要になってきている。

2. 主な財政指標 (※決算統計指標：過去5ヵ年)

○経常収支比率

区 分	比率 (%)	増 減 要 因 等
平成19年度	93.9	歳入では税源移譲に伴い市税（10.6%増）が増加したものの、地方譲与税（△59.6%）臨時財政対策債（△9.3%）普通交付税（△1.3%）が削減されたことなどにより経常的な主要一般財源若干減少したが（経常一般財源△0.2%減）、歳出では、人件費など経常経費の削減努力（経常経費充当一般財源△7.8%）や公債費の減少（△2.0%）などにより経常収支比率は、全体で1.4ポイントの指標改善となった。 人件費、物件費等は減少傾向にあるが、少子高齢化対策や障害者支援、医療費助成など扶助費の伸びも今後も続くと見込まれる。 また、これまで都市基盤整備や総合経済対策等の財源に市債を活用し、その元金償還も減少はしているが高額で推移する公債費（H18 がピーク）や、公共下水道会計、老人保健会計、介護保険事業、国保財政支援などの繰出金、一部事務組合負担金（補助費等）なども、高い水準で推移すると見込んでいる。
平成18年度	95.3	
平成17年度	93.4	
平成16年度	96.8	
平成15年度	91.6	

○実質赤字比率 (※この指標は、平成19年度決算統計から新設された)

区 分	比率 (%)	増 減 要 因 等
平成19年度	－ (△2.72)	「実質赤字比率」は、平成19年度決算から新設され、標準財政規模（臨時財政対策債発行可能額を含む。以下同じ。）に対する歳入総額から歳出総額を差し引いた額の割合で、一般会計が黒字か赤字かを判断する財政指標である。 黒字なら「－（0）」となる。 早期健全化基準を超えると「財政健全化計画」を、財政再生基準を超えると「財政再生計画」を策定・公表しなければならない。 早期健全化基準 13.98 財政再生基準 20.00
平成18年度		
平成17年度		
平成16年度		
平成15年度		

○連結実質赤字比率 (※この指標は、平成19年度決算統計から新設された)

区 分	比率 (%)	増 減 要 因 等
平成19年度	－ (△7.48)	「連結実質赤字比率」は、平成19年度決算から新設され、一般会計と水道事業会計や国民健康保険特別会計等の特別会計を含む全会計の赤字額から黒字額を引いた額（「連結実質赤字額」）の標準財政規模に対する割合で、全会計をまとめて黒字か赤字かを判断する財政指標である。 黒字なら「－（0）」となる。 一部事務組合、土地開発公社、広域連合などは対象以外となっている。 早期健全化基準を超えると「財政健全化計画」を、財政再生基準を超えると「財政再生計画」を策定・公表しなければならない。 早期健全化基準 18.98 財政再生基準 40.00
平成18年度		
平成17年度		
平成16年度		
平成15年度		

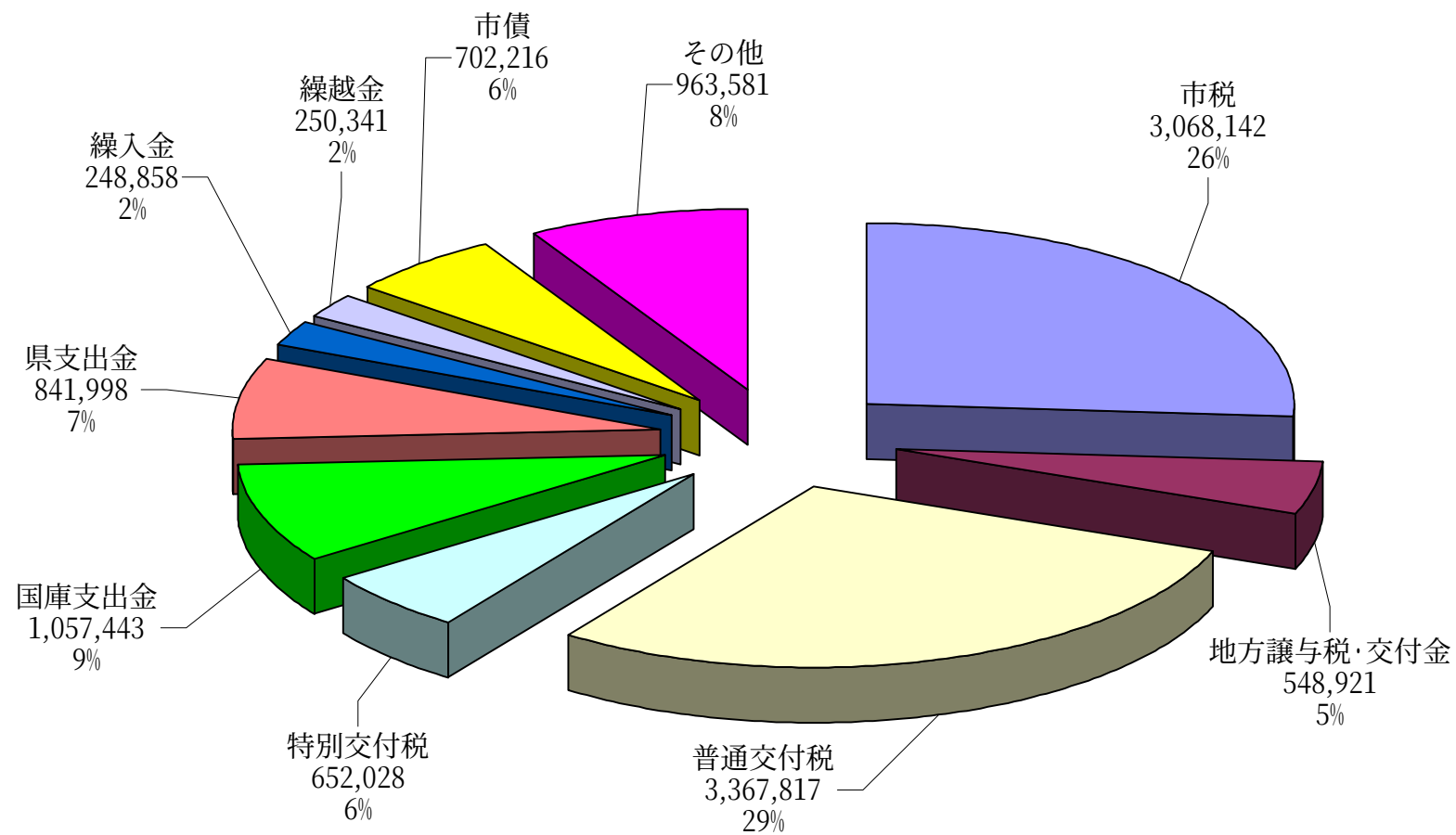
○**実質公債費比率** (※この指標は、平成17年度決算統計から新設された)

区 分	比率 (%)	増 減 要 因 等
平成19年度	18.5	「実質公債費比率」は、平成17年度決算から新設され、公債費に関し、一般会計ばかりでなく特別会計や公営企業、一部事務組合などを含めた総合的な財政指標である。 一般会計は、標準財政規模の縮小傾向の中、平成18年度に債務負担に係る償還助成（ほ場整備等）を指標算定に加える算定方法変更の影響や、公共下水道事業の公債費への一般会計繰出が指標を押し上げる要因になっている。 公共下水道事業は、建設途上であるが今後とも計画的な事業実施、接続率の向上、適正な使用料設定などに努め、可能な限り一般会計繰出に依存しない経営体質をめざしていく。 なお、市町村の起債は、従来の許可制度から協議制度になるが、「実質公債費比率」が18%を超えると、起債適正化計画の策定が義務付けられ、起債に際しては県知事の許可（許可団体）が必要となる。 早期健全化基準 25.0 財政再生基準 35.0
平成18年度	18.6	
平成17年度	16.7	
平成16年度		
平成15年度		

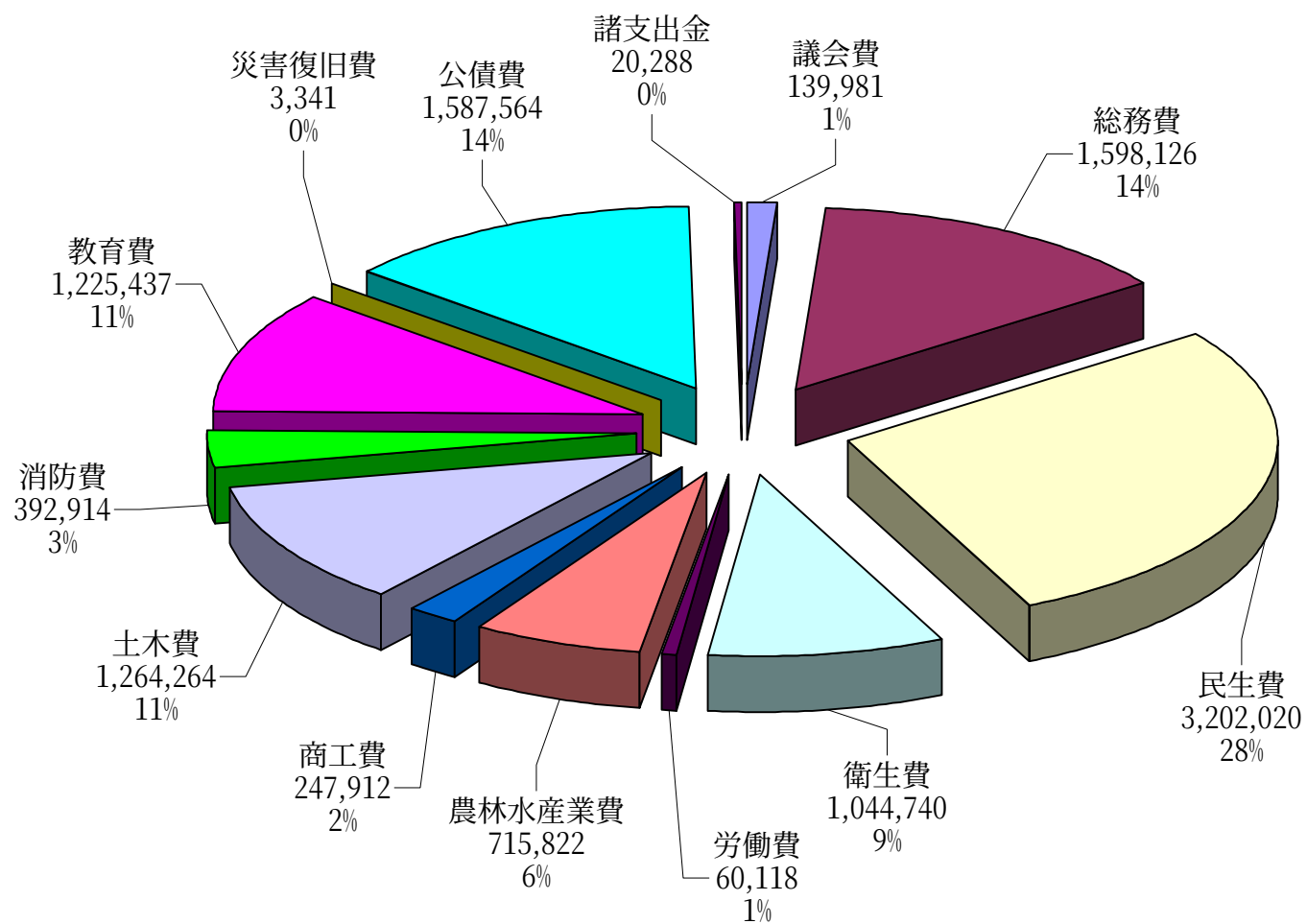
○**将来負担比率** (※この指標は、平成19年度決算統計から新設された)

区 分	比率 (%)	増 減 要 因 等
平成19年度	91.4	「将来負担比率」は、平成19年度決算から新設され、一般会計などの地方債現在高、上下水道事業などの公営企業や一部事務組合などの元利償還金に充てる一般会計からの繰入見込額、全職員の退職手当支給予定額など、一般会計が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率である。 早期健全化基準を超えると「財政健全化計画」を策定・公表しなければならない。 早期健全化基準 350.0
平成18年度		
平成17年度		
平成16年度		
平成15年度		

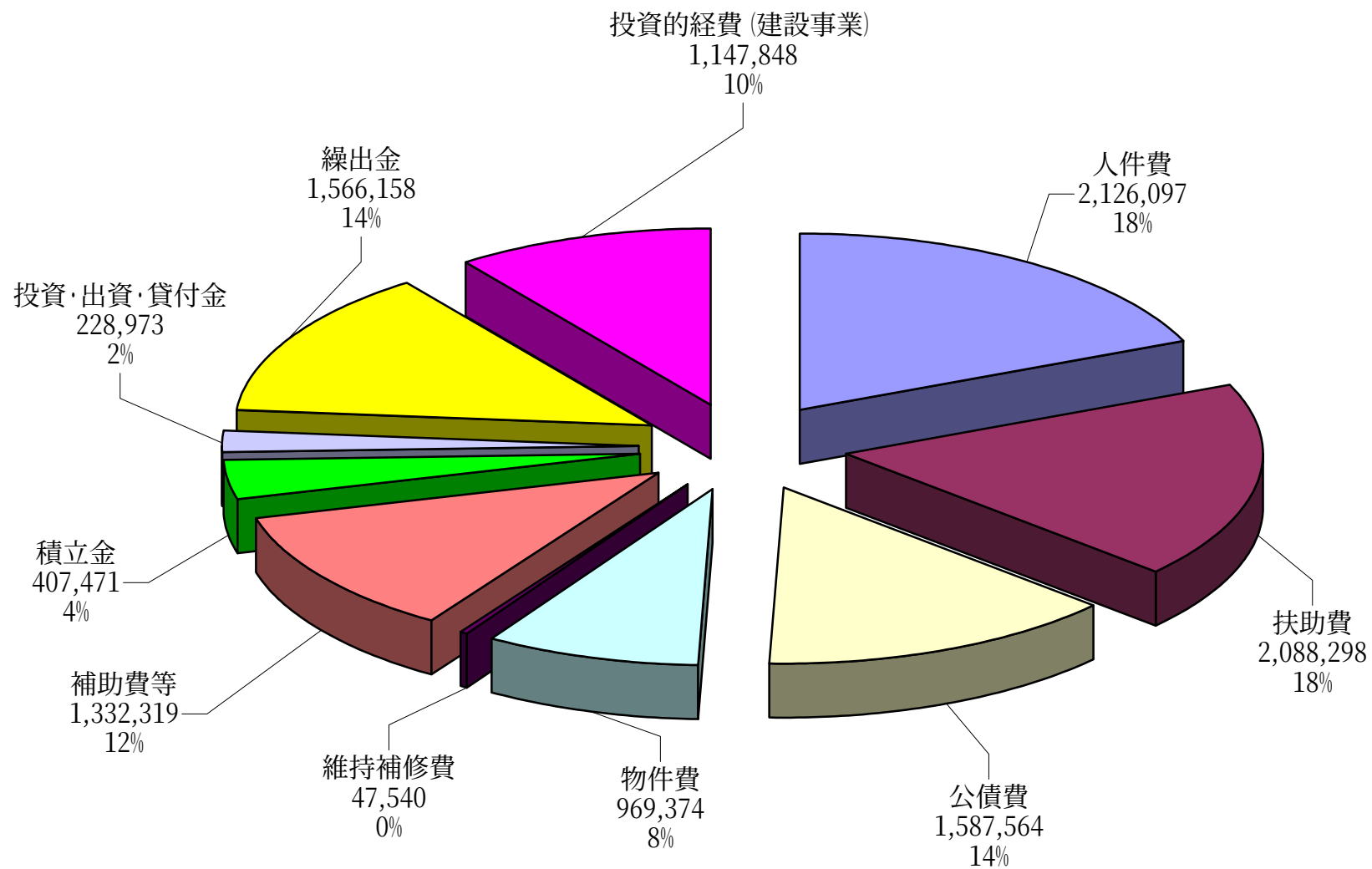
○歳入 (科目別)



○歳出 (目的別)



○歳出 (性質別) ※決算統計数値



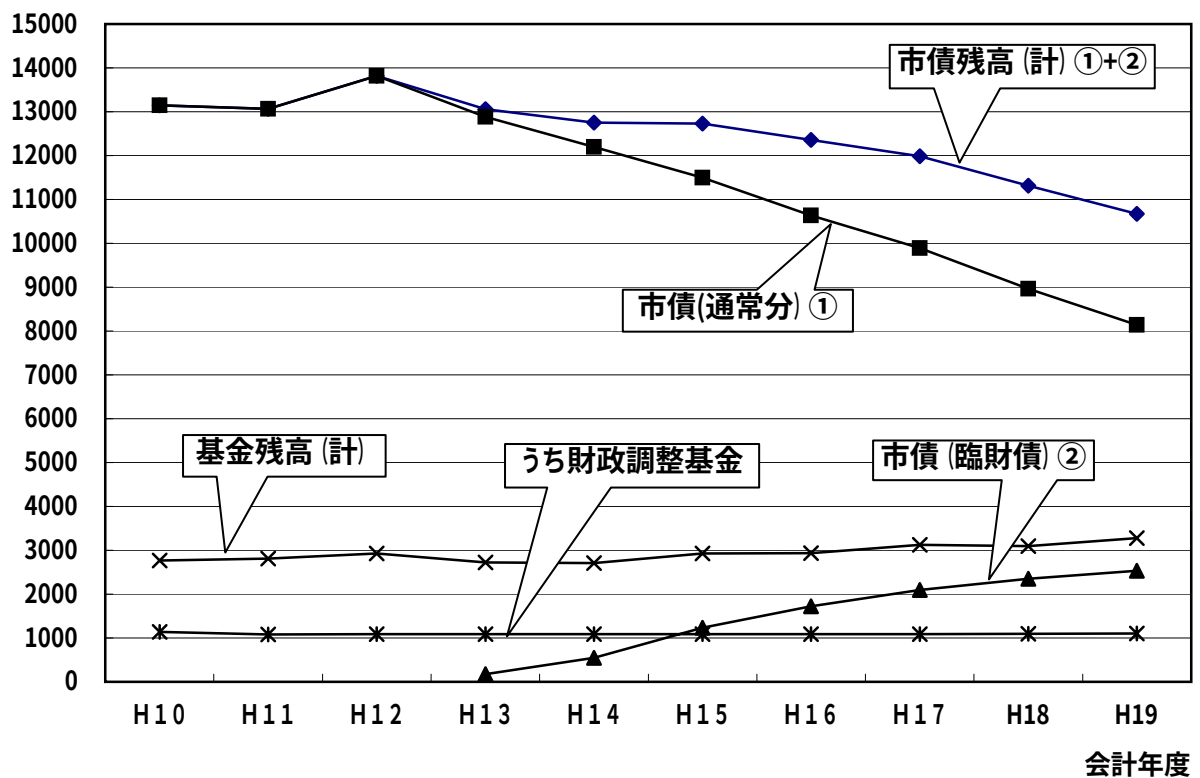
鹿島市主な財政指標の推移

区分	H 8	H 9	H10	H11	H12	H13	H14	H15
市債残高(計) ①+②	12491	12785	13143	13064	13817	13059	12749	12730
①市債(通常分)	12491	12785	13143	13064	13817	12883	12198	11497
②市債(臨時財政対策債)						176	551	1233
基金残高(計)	2676	2726	2765	2813	2928	2723	2708	2924
うち財政調整基金	899	930	1137	1081	1085	1087	1088	1089

○平成19年度決算(参考資料)

○市債、基金残高の推移(一般会計)

残高(単位:百万円)



○一般会計決算状況（款別） ※決算額は会計決算より

・歳入（款別）

（単位：千円、％）

区分（款）		平成 19 年 度		平成 18 年 度		比 較		備 考
		決 算 額（ A ）	構 成 比	決 算 額（ B ）	構 成 比	増 減 額 （A）-（B）	増 減 率 （A）/（B）	
1	○市 税	3,068,142	26.2	2,772,972	24.3	295,170	10.6	
2	地方譲与税	147,342	1.3	364,872	3.2	△ 217,530	△ 59.6	
3	利子割交付金	12,285	0.1	8,543	0.1	3,742	43.8	
4	配当割交付金	7,597	0.1	5,914	0.1	1,683	28.5	
5	株式等譲渡所得割交付金	3,919	0.0	4,899	0.0	△ 980	△ 20.0	
6	地方消費税交付金	295,211	2.5	304,980	2.7	△ 9,769	△ 3.2	
7	自動車取得税交付金	52,276	0.4	51,786	0.5	490	0.9	
8	地方特例交付金	22,920	0.2	61,534	0.5	△ 38,614	△ 62.8	
9	地方交付税	4,019,845	34.4	4,102,492	35.9	△ 82,647	△ 2.0	
内 訳	・ 普通交付税	3,367,817	28.8	3,413,451	29.9	△ 45,634	△ 1.3	
	・ 特別交付税	652,028	5.6	689,041	6.0	△ 37,013	△ 5.4	
10	交通安全対策特別交付金	7,371	0.1	7,904	0.1	△ 533	△ 6.7	
11	○分担金及び負担金	317,306	2.7	310,173	2.7	7,133	2.3	
12	○使用料及び手数料	184,892	1.6	188,769	1.7	△ 3,877	△ 2.1	
13	国庫支出金	1,057,444	9.0	922,528	8.1	134,916	14.6	
14	県支出金	841,998	7.2	766,635	6.7	75,363	9.8	
15	○財産収入	19,998	0.2	21,272	0.2	△ 1,274	△ 6.0	
16	○寄附金	31,921	0.3	4,660	0.0	27,261	585.0	
17	○繰入金	248,858	2.1	276,932	2.4	△ 28,074	△ 10.1	
18	○繰越金	250,341	2.1	203,094	1.8	47,247	23.3	
19	○諸収入	409,463	3.5	377,919	3.3	31,544	8.3	
20	市債（借入金）	702,216	6.0	676,200	5.9	26,016	3.8	
内 訳	・ 減税補てん債		0.0	22,900	0.2	△ 22,900	皆減	
	・ 臨時財政対策債	294,716	2.5	324,800	2.8	△ 30,084	△ 9.3	
	・ その他（建設事業債等）	407,500	3.5	328,500	2.9	79,000	24.0	
合 計		11,701,345	100.0	11,434,078	100.0	267,267	2.3	
うち自主財源（○印）		4,530,921	38.7	4,155,791	36.3	375,130	9.0	

※構成比（％）は小数点第 2 位を四捨五入

○一般会計決算状況（款別） ※決算額は会計決算より

・歳出（款別）

（単位：千円、％）

区 分（款）		平 成 19 年 度		平 成 18 年 度		比 較		備 考
		決 算 額（ A ）	構 成 比	決 算 額（ B ）	構 成 比	増 減 額 （A）-（B）	増 減 率 （A）/（B）	
1	議会費	139,981	1.2	172,164	1.5	△ 32,183	△ 18.7	
2	総務費	1,598,126	13.9	1,519,667	13.6	78,459	5.2	
3	民生費	3,202,020	27.8	3,204,512	28.7	△ 2,492	△ 0.1	
4	衛生費	1,044,740	9.1	1,014,392	9.1	30,348	3.0	
5	労働費	60,118	0.5	60,159	0.5	△ 41	△ 0.1	
6	農林水産業費	715,822	6.2	768,048	6.9	△ 52,226	△ 6.8	
7	商工費	247,912	2.2	251,976	2.3	△ 4,064	△ 1.6	
8	土木費	1,264,264	11.0	1,121,458	10.0	142,806	12.7	
9	消防費	392,914	3.4	404,597	3.6	△ 11,683	△ 2.9	
10	教育費	1,225,437	10.7	927,769	8.3	297,668	32.1	
11	災害復旧費	3,341	0.0	48,890	0.4	△ 45,549	△ 93.2	
12	公債費（借入金償還）	1,587,564	13.8	1,618,637	14.5	△ 31,073	△ 1.9	
13	諸支出金	20,288	0.2	71,468	0.6	△ 51,180	△ 71.6	水道事業会計出資金ほか
14	前年度繰上充用金							
合 計		11,502,527	100.0	11,183,737	100.0	318,790	2.9	

※構成比（％）は小数点第2位を四捨五入

区 分 （ 性 質 別 ）		平成19年度				平成18年度				比 較				
		決 算 額 (A)	構 成 比	う ち 一 般 財 源		決 算 額 (C)	構 成 比	う ち 一 般 財 源		決 算 額 (A)－(C)	増減率	一 般 財 源		
				充当額 (B)	構 成 比			充当額 (D)	構 成 比			充当額(B)－(D)	構 成 比	
義務的経費	人 件 費	2,126,097	18.5	1,958,458	23.7	2,366,958	21.2	2,260,002	27.2	△ 240,861	△ 10.2	△ 301,544	△ 13.3	
	う ち 職 員 給	1,364,561	11.9	1,236,127	15.0	1,381,731	12.4	1,313,235	15.8	△ 17,170	△ 1.2	△ 77,108	△ 5.9	
	扶 助 費	2,088,298	18.2	672,081	8.1	2,136,640	19.1	728,585	8.8	△ 48,342	△ 2.3	△ 56,504	△ 7.8	
	公 債 費	1,587,564	13.8	1,561,468	18.9	1,618,637	14.5	1,584,414	19.1	△ 31,073	△ 1.9	△ 22,946	△ 1.4	
	計	5,801,959	50.4	4,192,007	50.7	6,122,235	54.7	4,573,001	55.1	△ 320,276	△ 5.2	△ 380,994	△ 8.3	
その他の経費	物 件 費	969,374	8.4	754,392	9.1	865,692	7.7	672,359	8.1	103,682	12.0	82,033	12.2	
	維 持 補 修 費	47,540	0.4	41,406	0.5	41,435	0.4	36,246	0.4	6,105	14.7	5,160	14.2	
	補 助 費 等	1,332,319	11.6	1,118,858	13.5	1,299,692	11.6	1,072,046	12.9	32,627	2.5	46,812	4.4	
	内 訳	一 部 事 務 組 合	755,733	6.6	740,776	9.0	730,782	6.5	717,468	8.6	24,951	3.4	23,308	3.2
		そ の 他	576,586	5.0	378,082	4.6	568,910	5.1	354,578	4.3	7,676	1.3	23,504	6.6
	積 立 金	407,471	3.5	349,033	4.2	230,294	2.1	223,680	2.7	177,177	76.9	125,353	56.0	
	投 資 及 び 出 資	13,973	0.1	2,489	0.0	65,254	0.6	152	0.0	△ 51,281	△ 78.6	2,337	1,537.5	
	貸 付 金	215,000	1.9		0.0	215,000	1.9		0.0	0	0.0	0	0.0	
	繰 出 金	1,566,158	13.6	1,433,133	17.3	1,555,448	13.9	1,432,500	17.3	10,710	0.7	633	0.0	
	計	4,551,835	39.6	3,699,311	44.7	4,272,815	38.2	3,436,983	41.4	279,020	6.5	262,328	7.6	
投資的経費	補助事業（受託補助含む）	443,263	3.9	12,454	0.2	129,918	1.2	9,227	0.1	313,345	241.2	3,227	35.0	
	単独事業（受託単独含む）	590,310	5.1	342,132	4.1	458,651	4.1	212,236	2.6	131,659	28.7	129,896	61.2	
	県営事業負担金（同級他団体含む）	110,934	1.0	22,200	0.3	150,791	1.3	53,396	0.6	△ 39,857	△ 26.4	△ 31,196	△ 58.4	
	災 害 復 旧 事 業	3,341	0.0	16	0.0	49,327	0.4	16,062	0.2	△ 45,986	△ 93.2	△ 16,046	△ 99.9	
	計	1,147,848	10.0	376,802	4.6	788,687	7.1	290,921	3.5	359,161	45.5	85,881	29.5	
前年度繰上充用金														
歳 出 合 計		11,501,642	100.0	8,268,120	100.0	11,183,737	100.0	8,300,905	100.0	317,905	2.8	△ 32,785	△ 0.4	

※数値は、決算統計（地方財政状況調査）による分類であり、会計決算とは集計上の差異がある場合がある。
※構成比(%) は、少数第2位を四捨五入

(参考資料) 平成19年度決算統計(地方財政状況調査)より

○地方債(借入金)現在高の状況(元金)

(単位:千円)

会 計 区 分		平成18年度末 現在高	平成19年度中増減額		平成19年度末 現在高	備 考(交付税措置率等)
			借入額	償還額(返済)		
1	一般会計(A)	11,311,871	702,216	1,341,079	10,673,008	償還費の交付税措置率(65.3%)
	うち臨時財政対策債(B)	2,348,442	294,716	109,757	2,533,401	償還費の交付税措置率(100%)
	差引(A-B)	8,963,429	407,500	1,231,322	8,139,607	実質負担相当額(3,700,632千円)
2	公共下水道事業	6,792,843	254,300	259,717	6,787,426	償還費の交付税措置率(約50%)
3	谷田工場団地造成・分譲事業	6,662		4,532	2,130	
4	水道事業(企業債)	4,416,519	125,400	248,089	4,293,830	
合 計		22,527,895	1,081,916	1,853,417	21,756,394	

○積立基金(積立金)現在高の状況 ※定額運用基金を除く積立基金(地方財政状況調査より:出納整理期間中の増減を含む)

(単位:千円)

基 金 名		平成18年度末 現在高	平成19年度中増減額		平成19年度末 現在高	備 考(基金の目的等)
			積立額	取崩(繰入)額		
1	財政調整基金	1,092,058	133,580	126,000	1,099,638	年度間の財源不均衡調整
2	減債基金	977,789	133,526	93,962	1,017,353	公債費(借入金)償還財源
3	公共施設建設基金	622,212	104,375		726,587	公共施設の建設資金積立
4	ふるさと創生基金	39,410	190	2,660	36,940	地域づくりソフト事業(歴史、文化、産業等)
5	地域振興基金	4,712	17		4,729	福祉活動推進、快適な生活環境の形成
6	地域福祉基金	331,539	5,582	3,981	333,140	高齢者等の健康福祉、地域福祉の充実
7	ふるさと水と土保全基金	5,000			5,000	良好な農村環境確保(啓発、普及)
8	スポーツ振興基金	9,455	34	729	8,760	スポーツ団体、個人の育成
9	愛野青少年スポーツ振興基金	10,045	41	31	10,055	〃 (故愛野代議士遺族寄附が原資)
10	青少年健全育成基金	3,480	1,012	1,000	3,492	青少年の健全育成事業(寄附金原資)
11	ふるさと人材育成支援基金	0	30,000		30,000	青少年等人材育成の支援
普通会計(一般会計)計		3,095,700	408,357	228,363	3,275,694	
12	国民健康保険基金(国保会計)	0			0	給付費等の財源補てん(年度間調整)
13	減債積立金(水道事業)	283,541	85,906	62,484	306,963	水道事業企業債償還
14	建設改良積立金(水道事業)	135,613			135,613	水道施設整備資金積立
合 計		3,514,854	494,263	290,847	3,718,270	

区分	事業債名	平成19年度末 起債残高 A (A')	構成 比	交付税 算入率 B	財源措置 相当額 C = A' × B	実負担 相当額 D = A - C
特別分	臨時財政対策債	2,533,401 (2,533,401)	23.6	100	2,533,401	0
	臨時税収補てん債	124,862 (124,862)	1.2	100	124,862	0
	減収補てん債			75		
	減税補てん債	565,557 (565,557)	5.3	100	565,557	0
	臨時財政特例債	26,261 (26,261)	0.2	100	26,261	0
	一般公共(財源対策債等分)	879,677 (846,174)	8.2	50・80	552,929	326,748
	旧地域総合整備事業債(財源対策債)	7,191 (7,191)	0.1	100	7,191	0
	一般廃棄物処理事業債(財源対策債)			50		
	義務教育施設整備事業債(財源対策債)	1,991 (0)	0.1	50	0	1,991
	臨時地方道整備(地方特定)(財源対策債)	53,662 (53,662)	0.5	50・100	39,780	13,882
	臨時地方道整備(ふるさと農林道)(財源対策債)	26,711 (26,711)	0.3	50・100	23,261	3,450
	臨時河川等整備(地方特定)(財源対策債)			50		
	(特別分計)	4,219,313 (4,183,819)	39.5		3,873,242	346,071
通常分	補正予算債	666,033 (550,865)	6.2	33～80	394,721	271,312
	臨時地方道整備(地方特定)	324,312 (324,312)	3.0	30～55	142,407	181,905
	〃(ふるさと農林道)	147,562 (147,562)	1.4	30～55	71,636	75,926
	臨時河川等整備(地方特定)			30～55		
	旧地域総合整備事業債	972,862 (971,513)	9.0	30～55	528,502	444,360
	補助災害復旧事業債	19,226 (19,226)	0.2	95	18,265	961
	単独災害復旧事業債	4,753 (4,753)	0.1	47.5	2,258	2,495
	鉦害復旧事業債			57		
	かんまん災			57		
	自然災害防止事業債	9,700 (9,700)	0.1	28.5～57	2,764	6,936
	一般公共(通常分)	289,176 (10,104)	2.7	30	3,032	286,144
	義務教育施設整備事業債(施設分、用地分)	523,868 (523,868)	4.9	60,70	343,351	180,517
	〃(水泳プール分)	7,287 (7,287)	0.1	30	2,186	5,101
	〃(大規模改造分・単独事業)	126,789 (126,789)	1.2	30・50	41,602	85,187
	〃(給食施設)			50		
	一般廃棄物処理事業債			20,40,50		
	辺地対策事業債	727,041 (727,041)	6.8	80	581,633	145,408
	過疎対策事業債			70		
	地域改善対策特定事業債	0 (0)	0.0	80		0
	公園緑地事業債	711,519 (711,519)	6.7	20・30	210,213	501,306
	臨時地方道整備(一般分)	263,247 (263,247)	2.5	30	78,974	184,273
	臨時河川等整備(一般分)	108,847 (108,847)	1.0	30	32,654	76,193
	都市生活環境整備特別対策債	60,803 (60,803)	0.6	40	24,321	36,482
	一般単独事業債(一般分のうち地域経済対策分)	28,100 (28,100)	0.3	40	11,240	16,860
	臨時地域基盤整備事業債		0.0	30		0
	臨時経済対策事業債	143,689 (143,689)	1.3	45	64,660	79,029
	発展基盤緊急整備事業債	17,138 (17,138)	0.2	50	8,569	8,569
	日本新生緊急基盤整備事業	16,063 (16,063)	0.2	50	8,031	8,032
	緊急防災基盤整備事業債			50		
	地域活性化事業債	93,713 (93,713)	0.9	30	28,114	65,599
	合併特例事業債			50		
	防災対策事業債	26,758 (26,758)	0.3	30・50	11,167	15,591
	地域再生事業債			—		
	住宅宅地関連公共施設整備促進事業債			20		
	ふるさと一般農道、ふるさと一般林道 備事業債(単独実施分)			30		
	(小計)	5,288,486 (4,892,897)	49.7		2,610,300	2,678,186
常分	公営住宅建設事業債	159,070 (0)	1.5	—	0	159,070
	厚生福祉施設整備事業債(普通会計分)		0.0	—		
	社会福祉施設整備事業債(普通会計分)			—		
	義務教育施設整備事業債 (大規模改造分・補助事業)		0.0	—		
	転貸債(住宅資金貸付等)			—		
	公共用地先行取得債			—		
	一般単独事業債(一般分のうち上記以外のもの)	45,475 (1,800)	0.4	0・40	720	44,755
	地域総合整備資金貸付事業債		0.0	—		
	市町村振興資金貸付金			—		
	公営競技収益金貸付金		0.0	—		
	その他(調整債)	28,465 (28,465)	0.3	100	28,465	0
	その他(上水道出資債)	919,299 (919,299)	8.5	50	459,649	459,650
	その他(一般補助施設整備等事業(一般分)	12,900 (0)	0.1	—	0	12,900
	(小計)	1,165,209 (949,564)	10.8		488,834	676,375
	(通常分計)	6,453,695 (5,842,461)	60.5		3,099,134	3,354,561
	合 計	10,673,008 (10,026,280)	100.0	65.3	6,972,376	3,700,632

※交付税算入率(措置率)

※これは、平成19年度決算時における一般会計の起債残高と、償還費を普通交付税で算入される額との割合を示す資料である。

○一時借入金の借入状況（平成19年度）

※一般会計予算で認められた一時借入金の限度額（現在高）は、1,500,000千円である。

（単位：円）

月	歳入総額	歳出総額	月末現金残高	一 時 借 入 金 の 状 況									
				借入額		返済額		※現在高	借入先	借入期間	日数・利率		借入利息
4	1,564,831,904	1,118,054,570	446,777,334	①4/3	570,000,000	①4/27	570,000,000	0	財政調整基金	○4/3～4/27	24	0.30	112,438
5	1,175,665,349	1,489,089,828	133,352,855	②5/25	150,000,000			150,000,000	財政調整基金	5/25～6/8			0
6	2,067,477,120	1,848,618,640	352,211,335			②6/8	150,000,000	0	財政調整基金	○5/25～6/8	14	0.30	17,260
7	1,446,841,679	1,476,282,908	322,770,106					0					0
8	1,576,893,929	1,761,050,974	138,613,061					0					0
9	2,832,955,690	2,485,918,156	485,650,595	③9/28	500,000,000			500,000,000	財政調整基金	9/28～11/7			0
10	1,574,211,378	1,921,335,869	138,526,104	④10/25	180,000,000			680,000,000	財政調整基金	10/25～3/28			0
11	1,791,423,872	1,614,514,897	315,435,079			③11/7	500,000,000	180,000,000	財政調整基金	○9/28～11/7	40	0.30	164,383
12	2,135,071,809	2,035,499,946	415,006,942	⑤12/27	188,000,000			368,000,000	減債基金	12/27～3/28			0
1	1,513,233,127	1,562,300,542	365,939,527	⑥1/31	300,000,000			668,000,000	財政調整基金	1/31～ 3/28			0
2	1,674,961,319	1,751,581,141	289,319,705	⑦2/25	100,000,000			768,000,000	減債基金	2/25～ 3/28			0
				⑧2/25	200,000,000			968,000,000	財政調整基金	2/25～ 3/28			
3	4,134,900,128	3,700,702,029	723,517,804			④3/28	180,000,000	788,000,000	財政調整基金	○10/25～3/28	155	0.30	229,315
						⑤3/28	188,000,000	600,000,000	減債基金	○12/27～ 3/28	92	0.30	142,158
						⑥3/28	300,000,000	300,000,000	財政調整基金	○1/31～ 3/28	57	0.30	140,547
						⑦2/25	100,000,000	200,000,000	減債基金	○2/25～ 3/28	32	0.30	26,301
						⑧2/25	200,000,000	0	財政調整基金	○2/25～ 3/28	32	0.30	52,602
				⑨3/28	1,100,000,000			1,100,000,000	※佐賀銀行	3/28～ 4/3			0
4	699,747,288	1,797,088,856	△ 373,823,764			⑨4/3	1,100,000,000	0	※佐賀銀行	○3/28～ 4/3	7	1.10	232,054
5	3,171,626,367	2,977,520,985	△ 179,718,382					0					0
計	※例月出納検査(現金出納状況)の数値(全会計)より			借入 累計	3,288,000,000	返済 累計	3,288,000,000	0			利息計		1,117,058

※数値は決算統計資料から

(単位:千円)

Nº	区 分	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
1	市税(税収)	2,825,060	2,842,342	2,799,211	2,824,658	2,827,182	2,777,776	2,676,141	2,694,475	2,772,972	3,068,142
2	地方交付税(計)	4,901,942	5,425,468	5,340,487	5,071,288	4,857,428	4,462,019	4,161,516	4,136,634	4,102,492	4,019,845
3	・うち普通交付税	4,018,721	4,403,436	4,270,445	4,068,126	3,886,937	3,558,978	3,347,427	3,411,582	3,413,451	3,367,817
4	・うち特別交付税	883,221	1,022,032	1,070,042	1,003,162	970,491	903,041	814,089	725,052	689,041	652,028
5	臨時財政対策債(一般財源)				176,400	375,000	681,500	492,900	376,800	324,800	294,716
6	計(地方交付税+臨財債)	4,901,942	5,425,468	5,340,487	5,247,688	5,232,428	5,143,519	4,654,416	4,513,434	4,427,292	4,314,561
7	財政規模	歳入(総額)	13,663,375	13,950,229	14,566,200	12,907,045	13,419,206	12,458,447	11,828,900	11,798,033	11,434,078
8		・うち一般財源(総額)	8,895,712	9,335,980	9,315,160	9,453,431	9,067,837	9,080,403	8,672,975	8,444,006	8,466,938
9		歳出(総額)	13,253,484	13,682,144	14,324,578	12,645,301	13,153,741	12,207,565	11,606,078	11,594,939	11,183,737
10	市債残高	市債(借入金)残高	13,142,661	13,064,090	13,817,407	13,058,724	12,749,430	12,730,493	12,359,617	11,984,307	11,311,871
11		・うち臨時財政対策債				176,400	551,400	1,232,900	1,725,800	2,093,341	2,348,442
12		差引(市債残高)	13,142,661	13,064,090	13,817,407	12,882,324	12,198,030	11,497,593	10,633,817	9,890,966	8,963,429
13	基金残高	基金(積立金)残高	2,764,962	2,812,860	2,927,609	2,722,522	2,707,731	2,923,815	2,933,221	3,123,358	3,095,700
14		・うち財政調整基金	1,136,721	1,080,897	1,084,953	1,087,278	1,088,049	1,088,928	1,089,801	1,090,543	1,099,638
15		・うち減債基金	577,012	631,709	742,081	793,390	778,141	815,900	951,682	992,658	977,789
16		・うち公共施設建設基金	660,852	714,127	714,529	455,799	456,290	456,764	482,237	617,786	622,212
17		投資的経費(建設事業費)	2,907,982	2,830,312	4,129,064	1,698,129	2,537,336	1,295,054	869,677	1,219,194	788,687
18	財政指標	経常収支比率(%)	85.4	85.8	86.2	88.1	92.9	91.6	96.8	93.4	95.3
19		起債制限比率(%)	12.7	12.7	12.8	12.7	12.4	12.1	12.1	12.1	12.0
20		実質公債費比率(%)							16.7	18.6	18.5
21		財政力指数(3ヵ年平均)	0.398	0.389	0.384	0.382	0.394	0.407	0.423	0.434	0.441
22		人口(3月年度末現在)	34,371	34,189	33,954	33,882	33,757	33,648	33,352	32,786	32,384
23		職員数(人) ※全会計	304	300	295	294	293	290	285	274	268
24		議員数(人)	24	24	24	24	22	22	22	22	16

市 町 村 名					鹿 島 市		類 型		0 - 1		平成19年度				2008/10/6 13:48	
											(単位：千円、％)					
歳 入					性 質 別 歳 出											
区 分		決 算 額	構 成 比	経 常 一 般 財 源 (K)	(K)の 構 成 比	区 分		決 算 額	構 成 比	一 般 財 源 等	経 常 一 般 財 源 等	経常収 支比率				
地 方 税		3,068,142	26.2	3,068,142	43.8	人 件 費		2,126,097	18.5	1,958,458	1,866,861	25.6				
地方譲与税		147,342	1.3	147,342	2.1	うち職員給		1,364,561	11.9	1,236,127	1,202,229	16.5				
利子割交付金		12,285	0.1	12,285	0.2	扶 助 費		2,088,298	18.2	672,081	666,428	9.1				
配当割交付金		7,597	0.1	7,597	0.1	公 債 費		1,587,564	13.8	1,561,468	1,553,181	21.3				
株式等譲渡所得割交付金		3,919	0.0	3,919	0.1	内	元利償還金	1,586,446	13.8	1,560,350	1,552,063	21.3				
地方消費税交付金		295,211	2.5	295,211	4.2		誤	一時借入金利子	1,118	0.0	1,118	1,118	0.0			
自動車取得税交付金		52,276	0.4	52,276	0.7	小 計		5,801,959	50.5	4,192,007	4,086,470	56.0				
地方特例交付金		22,920	0.2	22,920	0.3	物 件 費		969,374	8.4	754,392	639,309	8.8				
地方交付税		4,019,845	34.3	3,367,817	48.1	維 持 補 修 費		47,540	0.4	41,406	41,406	0.6				
普通		3,367,817	28.8	3,367,817	48.1	補 助 費 等		1,332,319	11.6	1,118,858	877,802	12.0				
特 別		652,028	5.5		0.0	うち一部事務組合		755,733	6.6	740,776	653,674	9.0				
小 計		7,629,537	65.1	6,977,509	99.7	積 立 金		407,471	3.5	349,033		0.0				
交通安全交付金		7,371	0.1	7,371	0.1	投資及び出資金貸付金		228,973	2.0	2,489		0.0				
分担金・負担金		352,129	3.0		0.0	繰 出 金		1,566,158	13.6	1,433,133	1,206,890	16.5				
使 用 料		114,194	1.0	12,945	0.2	前年度繰上充当金			0.0		経常収支比率					
手 数 料		80,852	0.7		0.0	投 資 的 経 費		1,147,848	10.0	376,802	93.9 %					
国庫支出金		1,048,454	9.0		0.0	うち人件費		32,601	0.3	20,440	臨時財政対策債を含まない率					
都道府県支出金		850,988	7.3		0.0	内	普通建設事業費	1,144,507	10.0	376,786	97.9 %					
財 産 収 入		21,029	0.2	3,868	0.0		補 助	443,263	3.9	12,454	経常一般財源（歳出）					
寄 附 金		31,720	0.3		0.0		単 独	590,847	5.1	342,669	6,851,877 千円					
繰 入 金		269,795	2.3		0.0		県工事負担金	110,397	1.0	21,663	経常一般財源（歳入）					
繰 越 金		250,341	2.1		0.0	災害復旧事業費		3,341	0.0	16	7,296,552 千円					
諸 収 入		341,834	2.9	143	0.0						一般財源等総額（歳入）					
地 方 債		702,216	6.0	※ (294,716)	0.0						8,466,938 千円					
合 計		11,700,460	100.0	※ (7,296,552) 7,001,836	100.0	合 計		11,501,642	100.0	8,268,120						
市 町 村 税							目 的 別 歳 出									
区 分		決 算 額	構 成 比	増 減 率	基準税額 ×100/75	超過課税分 収入済額	区 分		決 算 額	構 成 比	一般財源等					
市町村		個人分	965,261	31.5	30.6	1,021,594	議 会 費		139,747	1.2	139,747					
民 税		法人分	307,734	10.0	1.4	264,173	39,405	総 務 費	1,645,177	14.3	1,439,357					
固 定		純固定資産税	1,497,525	48.8	5.4	1,402,392	97,866	民 生 費	3,569,865	31.0	1,868,087					
資産税		交 納 付 金	9,265	0.3	△ 5.3	9,265		衛 生 費	721,398	6.3	606,666					
軽自動車税			72,931	2.4	2.7	72,913		労 働 費	60,118	0.5	15,118					
市町村たばこ税			213,906	7.0	△ 5.8	232,340		農 林 水 産 業 費	723,361	6.3	401,836					
鉱 産 税				0.0				商 工 費	247,918	2.2	80,705					
特別土地保有税				0.0				土 木 費	1,263,292	11.0	848,245					
目 的 税			1,520	0.0	△ 8.7			消 防 費	417,922	3.6	385,939					
内 誤	入 湯 税		1,520	0.0	△ 8.7			教 育 費	1,121,939	9.8	920,936					
	都市計画税			0.0				災 害 復 旧 費	3,341	0.0	16					
	水利地益税			0.0				公 債 費	1,587,564	13.8	1,561,468					
	共同施設税			0.0				諸 支 出 金								
	宅地開発税			0.0				前年度繰上充用金								
旧法による税				0.0												
合 計		3,068,142	100.0	10.6	3,002,677	137,271	合 計		11,501,642	100.0	8,268,120					
適 用 税 率 の 状 況							徴 収 率	区 分		現 年 課 税 分	滞 納 繰 越 分	合 計				
市 民 税	個 人 分	均 等 割	3,000円	市 民 税 分	法 人 税 分	均 等 割		50,000円 ～ 3,000,000円	市 民 税	96.9%	13.0%	90.7%				
		所 得 割	標準税率に 対する比率			1.00		固 定 資 産 税	14.7/100	固定資産税	96.9%	16.6%	86.8%			
										1.5/100	市 税 計	97.4%	15.8%	90.1%		

※地方債（ ）書きは臨時財政対策債発行額。
 ※合計（ ）書きは臨時財政対策債を含む経常一般財源（歳入）の額。

平成19年度 決算状況			都道府県名		佐賀県		コード番号		412074		市町村類型		0-1	
							ふりがな		かしまし		19年度交付税		種地	
							市町村名		鹿島市		種地区分		I-2	
人口			面積	人口密度	人口集中 地区人口	産業構造								
						区分		第1次		第2次		第3次		
国調	17年	32,117人	112.10km ²	287人	9,814人	就業人口	17年 国調	2,820人	4,325人	9,368人				
	12年	33,215人		296人	9,659人			17.1%	26.2%	56.7%				
	増加率	△3.3%	35・10・1以降の合併状況					12年 国調	3,022人	4,995人	9,027人			
住台	20・3・31	32,098人					17.7%	29.3%	52.9%					
基帳	19・3・31	32,384人												
区分			平成18年度		平成19年度		区分		指数等		指定団体等の状況			
1歳入総額 (A)			11,434,078		11,700,460		基準財政需要額		6,126,686千円		低開発地域			
							基準財政収入額		2,755,766千円					
2歳出総額 (B)			11,183,737		11,501,642		標準財政規模		6,915,918千円					
							財政力指数		0.442					
3歳入歳出差引額 (C)			250,341		198,818		実質収支比率		2.7%					
							実質赤字比率		-％ (△2.72%)					
4翌年度へ繰越すべき財源 (D)			33,959		2,235		連結実質赤字比率		-％ (△7.48%)		事務の共同 処理の状況			
							実質公債費比率		18.5%					
5実質収支(C)-(D) (E)			216,382		196,583		将来負担比率		91.4%		ごみ処理 介護保険 し尿処理 伝染病関係 火葬場 電算 ふるさと市町村圏 常備消防 後期高齢者医療			
							起債制限比率		12.0%					
6単年度収支 (F)			13,290		△ 19,799		公債費比率		16.4%					
							公債費負担比率		18.4%					
7積立金 (G)			111,515		132,863		積立金現在高		3,275,694千円					
							内財政調整基金		1,099,638千円					
8繰上償還金 (H)			0		8,287		内減債基金		1,017,353千円					
							内その他特目基金		1,158,703千円					
9積立金取りくずし額 (I)			110,000		126,000		地方債現在高		10,673,008千円					
							収益事業収入額							
10実質単年度収支 (F)+(G)+(H)-(I) (J)			14,805		△ 4,649		債務負担行為額		601,736千円					
							可処分資産額							
一般職員等						特別職員等								
区分		職員数 (A) (単位：人)	給料月額 (B) (単位：千円)	1人当り支給月額 (B)/(A) (単位：円)		区分		改定実施 年月日	一人当り平均給料 (報酬)月額					
一般職員 () は前年度		(224)	(74,106)	(330,830)		市長		H17・10・1	778,000円					
		216	72,192	334,222		副市長		H17・10・1	631,000円					
	うち技能労務職	23	8,260	359,130		教育長		H16・1・1	593,000円					
教育公務員		3	1,242	414,000		議会議長		H19・7・1	416,000円					
消防職員						議会副議長		H19・7・1	350,000円					
臨時職員						議会議員		H19・7・1	331,000円 (14人)					
合計		219	73,434	335,315										
公営事業の 状況	事業名	法適用の有無	収支額 (千円)	普通会計からの 繰入金 (千円)		職員数 (人)	国保会計の 状況	収支額 (千円)		△ 318,872 千円				
								普通会計からの繰入額(千円)		345,845 千円				
	上水道	有	50,850	47,279		9		加入世帯数 (年平均)		6,375 世帯				
	公共下水道	無	0	579,746		11		被保険者数 (年平均)		13,830 人				
	国民健康保険	無	△ 318,872	345,845		14		一世帯当り保険税調定額 (現年)		175,682 円				
	老人保健医療	無	△ 65,364	312,031		0		被保険者一人当り保険税調定額 (現年)		80,981 円				
	後期高齢者医療	無	—	—		1		被保険者一人当り費用 (老人含)		470,136 円				
	谷田工場団地	無	0	5,830		0								

※「歳入総額」欄及び「歳出総額」欄には、地方財政状況調査に基づく純計を計上している。
※「標準財政規模」欄には臨時財政対策債を含まない金額を計上している。
※職員数、給料及び報酬は、平成20年年4月1日現在を計上している。

Ⅱ．一 般 会 計

1 款．議会費 （1 項）議会費

平成19年度は、議会改選期にあたり選挙が実施された。これまでの議員定数22人が16人となり、最初の選挙となった。

○議会費の主な事業

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	議会定例会・臨時会の開催			所管課	議会事務局														
				費 目	議会費														
事業費 (千円)	102,145	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源												
							102,145												
事業内容	多様な住民ニーズに対応した地域社会づくりを確立するため、地域住民の代表として、高い識見と幅広い視野で住みよいまちづくりの方策や政策立案を議論し、議会に上程された案件について審議を行った。																		
	○平成19年度における本会議開催状況																		
	議会名	会 期	会期日数	本会議	委員会														
	5月臨時会	5月14日～18日	5	3	1														
	6月定例会	6月15日～29日	15	5	1														
	9月定例会	9月7日～28日	22	7	2														
	12月定例会	12月7日～26日	20	8	2														
	1月臨時会	1月15日	1	1															
	3月定例会	3月1日～26日	27	8	3														
	合 計		90	32	9														
	○議決状況																		
		付 議 事 件									議決件数計	結 果							
		市 長 提 出					議 員 提 出					選挙	原案可決	原案同意	承認	認定	継続審議	否 決	その他
		条例	予算	決算	報告	その他	条例	意見書	決議	その他									
	5月臨時会	2	1			3					6	12	3	3					6
6月定例会	3	4		5	11		2		3		28	21		2			1	4	
9月定例会	4	3	7	1	5		2			1	23	12	2		1	7		1	
12月定例会	10	9	(6)		9		8		1		43	36			6		1		
1月臨時会	1	2									3	3							
3月定例会	9	15			1		3				28	28							
合 計	29	34	13	6	29		15		4	7	137	103	5	2	7	7	2	11	
○請願の審議結果																			
区 分	件 数					審 議 結 果													
	新 規		継 続		合 計	採 択	不採択	撤 回	継続審査	審議未了									
6月定例会																			
9月定例会	1				1										1				
12月定例会	1		1		2			1									1		
3月定例会																			
合 計	2		1		3			1							1		1		



○議会費の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	常任委員会及び特別委員会による行政視察			所管課	議会事務局			
				費目	議会費			
事業費 (千円)	5,348	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源	
							5,348	
事業内容	各常任委員会及び特別委員会委員による行政視察を行い、全国各自治体における取り組みを参考として、市政施策への有効な活用と方策を考察した。							
	○視察日程等							
	Nº	委員会・日程	視察先	内 容 等				
	1	文教厚生産業委員会 (10月10日～12日)	陸前高田市(岩手県)	就学前医療費及び保育料の第3子無料化について				
			気仙沼市(宮城県)	漁業環境保全を図る諸施策について				
			一関市(岩手県)	「森は海の恋人」植樹祭について				
	2	総務建設環境委員会 (10月14日～16日)	南部町(青森県)	東北新幹線建設に伴う並行在来線(3セク)設立等について				
			南部町商工会 (青森県)	東北新幹線開業後の商店街等への影響と現地調査				
			遠野市(岩手県)	交流、定住促進プロジェクト(で・くらす遠野)について				
	3	人口増対策特別委員会 (11月19日～21日)	豊後高田市(大分県)	企業立地促進の諸施策について				
			延岡市(宮崎県)	企業誘致予定地(差木野工場用地)の現況について				
			人吉市(熊本県)	企業立地に関する諸施策及び交流人口の拡充について				
	4	議会運営委員会 (2月4日～6日)	名護市(沖縄県)	議会運営、改革について				
			南城市(沖縄県)	議会運営、改革及び地域再生マネージャー事業について				
			那覇市(沖縄県)	南風原クリーンセンター、NPOいきいき沖縄ネットワークの事業について				
	事業名	議会だよりの編集及び発行			所管課	議会事務局		
					費目	議会費		
事業費 (千円)	722	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源	
							722	
事業内容	○かしま議会だよりの発行(年4回)							
	議会だより編集委員(4人)を中心に各議員より原稿を寄稿してもらい、本会議における議案の審議状況、各委員会活動等を掲載し、地域住民と議会を結ぶ情報誌として議会活動をわかりやすく広報するよう努めた。 A4版(12ページ)10,600部を市内全世帯及び県内外市議会ほか主要関連施設に配布。							

2 款．総務費 （1 項）総務管理費

○総務費の主な事業

平成19年度 鹿島市決算(資料)

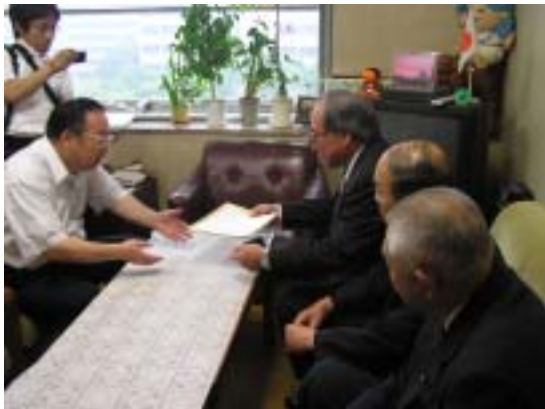
事業名	(総務管理事業) 一般管理事業			所管課	総務部 調整室			
				費 目	一般管理費			
事業費 (千円)	1,457	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源	
							1,457	
事業内容	○経費節減の取組み							
	Nº	事業名	事業費(千円)					
	1	市長車売却経費 (ネット競売) 724千円で売却	22					
	2	マイクロバス運転業務の委託	912					
	3	庁舎の電話をひかり電話へ 変更	523					
市長車の売却やマイクロバス運転の外部委託など経費節減の取組みを継続して行った。								

事業名	(総務管理事業) 庁舎管理事業			所管課	総務部 調整室			
				費 目	庁舎管理費			
事業費 (千円)	1,565	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源	
							1,565	
事業内容	○第2車庫屋根塗装工事							
	大駐車場にある第2車庫については、長期的に維持するため、定期的に補修工事を行っている。 このため整備の一環として、錆ついていた第2車庫屋根の塗装工事を行った。 庁舎等の各施設については今後とも適切な補修等を行い、現有施設の維持に努める。							

事業名	(総務管理事業) 市民会館管理事業			所管課	総務部 調整室			
				費 目	市民会館費			
事業費 (千円)	336	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源	
							336	
事業内容	○市民会館控室塗装工事							
	市民会館は、建設されて約40年が経過している。このため全体的に老朽化が進んでおり、修繕を必要とする箇所が見受けられる。 平成19年度は汚れが目立っていた控室の塗装工事を行った。 市民会館については適切な維持管理を行い可能な限り既存施設の有効活用に努める。							

事業名	文書管理(ファイリング) 事業			所管課	総務部 総務課 行政係		
				費 目	一般管理費		
事業費 (千円)	1,733	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							1,733
事業内容	公文書は、市民との共有財産との意識のもと、文書の発生から保存、廃棄にいたるまで、文書の適正な維持・管理、さらなる活用のために、ファイリング講師による全課・全職員を対象とした年2回の事前研修、年1回の実地指導を行った。 また、前期の各課確認は、職員で構成する自主管理委員会による実地確認を行った。 ○前期事前研修 5月18日 各課実地確認(職員自主管理委員会による) 6月29、7月3、4日(3日間) ○後期事前研修 12月14日 各課実地指導(ファイリング講師による) 1月16日～18日、31、2月1日 (5日間)						
	○自主管理委員会による実地確認(財政課)			○ファイリングキャビネットによる文書管理			
							

事業名	交通安全対策費			所管課	総務部 総務課 消防交通係		
				費 目	交通安全対策費		
事業費 (千円)	2,842	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							2,842
事業内容	平成19年度は、交通安全の啓発・普及に関する事業として次の事業を行った。 1. 春、夏、秋、冬の交通安全運動期間中における諸事業 2. 交通安全対策に関する会議、研修会の実施 3. 交通安全指導員の研修及び視察研修 4. 高齢者を対象としたシルバーリーダー養成研修会の開催 5. チャイルドシートの無料貸出し事業 6. 幼児・児童を対象とした交通安全教室の開催 7. 交通安全啓発のチラシの作成、配布 8. 交通安全施設等の設置に関する要望受付				 ○交通安全教室		

事業名	JR長崎本線存続運動			所管課	総務部 企画課 企画係																										
				費 目	企画費																										
事業費 (千円)	923	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源 923																								
事業内容	鹿島市民にとって公共交通の要であり宝である JR 長崎本線を守るため、鹿島市では長きにわたり経営分離に反対してきました。しかし、平成19年12月17日に佐賀県、長崎県、JR九州による「三者基本合意」が発表され、これにより経営分離の地元同意が不必要となりました。 そして、平成20年3月26日に国土交通省が九州新幹線長崎ルートを認可し、17年にわたって続けた鹿島市のJR長崎本線の経営分離反対運動は終息を迎えました。 ○経過説明 <table><tr><th>月 日</th><th>内 容</th></tr><tr><td>4月25日</td><td>県知事との紙上討論会を鹿島市が提案</td></tr><tr><td>6月22日</td><td>県知事との紙上討論会を開催 (佐賀新聞社)</td></tr><tr><td>6月24日、25日</td><td>国土交通省へ要望活動</td></tr><tr><td>9月5日、6日</td><td>//</td></tr><tr><td>12月2日</td><td>県知事、鹿島市長、江北町長の三者による会談</td></tr><tr><td>12月7日</td><td>//</td></tr><tr><td>12月17日</td><td>佐賀県、長崎県、JR九州による「三者基本合意」発表</td></tr><tr><td>12月18日</td><td>鹿島市長、江北町長、鹿島市議会議長が県を訪問し、地域支援を要望</td></tr><tr><td>3月5日</td><td>政府・与党整備新幹線検討委員会が九州新幹線長崎ルートの着工を了承</td></tr><tr><td>3月26日</td><td>国土交通省が九州新幹線長崎ルートを認可</td></tr><tr><td>3月27日</td><td>鹿島市はJR長崎本線の経営分離反対運動の終息を宣言</td></tr></table>							月 日	内 容	4月25日	県知事との紙上討論会を鹿島市が提案	6月22日	県知事との紙上討論会を開催 (佐賀新聞社)	6月24日、25日	国土交通省へ要望活動	9月5日、6日	//	12月2日	県知事、鹿島市長、江北町長の三者による会談	12月7日	//	12月17日	佐賀県、長崎県、JR九州による「三者基本合意」発表	12月18日	鹿島市長、江北町長、鹿島市議会議長が県を訪問し、地域支援を要望	3月5日	政府・与党整備新幹線検討委員会が九州新幹線長崎ルートの着工を了承	3月26日	国土交通省が九州新幹線長崎ルートを認可	3月27日	鹿島市はJR長崎本線の経営分離反対運動の終息を宣言
	月 日	内 容																													
	4月25日	県知事との紙上討論会を鹿島市が提案																													
	6月22日	県知事との紙上討論会を開催 (佐賀新聞社)																													
	6月24日、25日	国土交通省へ要望活動																													
	9月5日、6日	//																													
	12月2日	県知事、鹿島市長、江北町長の三者による会談																													
	12月7日	//																													
	12月17日	佐賀県、長崎県、JR九州による「三者基本合意」発表																													
	12月18日	鹿島市長、江北町長、鹿島市議会議長が県を訪問し、地域支援を要望																													
	3月5日	政府・与党整備新幹線検討委員会が九州新幹線長崎ルートの着工を了承																													
	3月26日	国土交通省が九州新幹線長崎ルートを認可																													
	3月27日	鹿島市はJR長崎本線の経営分離反対運動の終息を宣言																													
	○国土交通省への要望活動				○白いかもめ																										
																															
事業名	杵藤広域市町村圏負担金			所管課	総務部 企画課 企画係																										
				費 目	企画費																										
事業費 (千円)	12,912	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源 12,912																								
事業内容	○杵藤広域総務費負担金 12,257 ○杵藤広域庁舎建設費負担金 655																														

事業名	地方バス路線維持			所管課	総務部 企画課 企画係		
				費 目	企画費		
事業費 (千円)	22,781	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
				5,409			17,372
事業内容	地域における公共交通機関としてのバス路線の運行を確保し、地域住民の福祉の向上と地域の活性化を図るため、廃止路線・生活路線の運行を行う補助対象事業者 (乗合バス事業者) に対し、運行費補助金交付要綱により、補助金を交付しました。						
	○事業内訳						
	Nº	事業名	事業費 (千円)	事業概要			
	1	廃止路線代替バス運行費補助金	15,067	8路線 10 系統 (運行費補助及び欠損補助)			
	2	生活交通路線維持費補助金	7,714	4 路線 5 系統 (運行費補助)			
事業内容	○中川バス停の様子			○バス運行の様子			
							

事業名	ふるさと人材育成支援事業			所管課	総務部 企画課 企画係		
				費 目	企画費		
事業費 (千円)	30,000	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
						30,000	
事業内容	東亜工機 (株) 様からの寄付金を活用し、未来を担う子どもたちのための人材育成に有効利用します。			○鹿島市長から吉田会長様へ感謝状の贈呈			
	吉田博男氏 (東亜工機会長) を始めとした、民間の有識者 5 名と行政 2 名を含む計 7 名で委員会を立ち上げ、3 回にわたって活用方法などを検討しました。						
			平成 20 年 3 月 26 日に「ふるさと人材育成支援基金」を創設し、積立を行いました。				
			本格的な活用は平成 20 年度からになります。				

○総務管理費の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	地域活性化・国際交流事業			所管課	総務部 企画課 企画係		
				費 目	地域振興費		
事業費 (千円)	16,696	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						13,250	3,446
事業内容	○地域活性化推進事業(14,013) コミュニティ助成事業は例年、遊具設置や和太鼓などの助成が主でしたが、今年度はコミュニティセンター建設事業が鹿島市において初めて採択され、嘉瀬浦区の公民館建設を行いました。						
	No	事業名	事業費	事業概要			
	1	コミュニティ助成事業	10,400	嘉瀬浦区公民館建設			
	2	まちづくり活動事業交付金	530	第23回鹿島ガタリンピック実行委員会			
	3	ふるさと活性化事業奨励金	2,660	下記の5事業へ交付			
	(1)	「肥前国浜宿界隈の歴史」製作事業	(700)	商店街活性化のため「はとめき祭」を開催			
	(2)	「肥前国浜宿界隈の歴史」製作事業	(490)	肥前浜宿の歴史本製作			
	(3)	鹿島市文化連盟40周年記念事業	(1,000)	40周年記念事業「鹿島能」を開催			
	(4)	「能古見百景パート2」出版事業	(230)	自然豊かな能古見の風景を紹介			
	(5)	鹿島市三道会創立50周年記念事業	(240)	50周年を記念した武道大会を開催			
	○嘉瀬浦区公民館建設(コミュニティ助成事業)			能古見百景パート2(ふるさとづくり交付金)			
							
	○国際化推進事業(2,683) 3年ぶりに友好結縁を締結している全羅南道高興郡から、郡守夫妻をはじめ16人来日。11月には鹿島市からも民間を含む17人で「高興郡民の日」に表敬訪問を行いました。						
	No	事業名	事業費	事業概要			
	1	日韓交流事業交付金	1,500	第23回鹿島ガタリンピック			
	2	定期訪韓交流事業	645	高興郡・釜山外大を訪問			
	○第23回鹿島ガタリンピック(潟上女性相撲)			○定期訪韓交流事業(高興郡民の日・式典にて)			
							

○総務管理費の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	情報システム管理一般経費			所管課	総務部 企画課 情報統計係		
				費目	情報システム管理費		
事業費 (千円)	57,485	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						900	56,585
事業内容	鹿島市における情報システムは、大きく次の3つに分類されます。 ①住民情報系システム 住民票、印鑑証明、税情報などのオンラインシステムが平成4年1月より稼動しています。これらの大規模なシステムは、杵藤電子計算センターの共同処理により開発・運用しています。 ②内部情報系システム 財務会計オンラインシステムが平成4年4月より稼動しています。平成13年度には、財務会計システムを行政情報システムと共有統合して庁内LANシステムを構築しています。その後、パソコンの導入整備を年度ごとに行い、現在では約200台のパソコンを庁内LANシステムに接続しています。 ③地域情報系システム インターネットを活用した行政情報提供システムの構築を推進しています。平成13年10月に「藤津・鹿島地区テレピア計画」を策定し、平成14年3月に総務省から「テレピア地域」の指定を受けました。 ○内部情報系システムの強化(庁内情報共有システムの構築および情報セキュリティの強化) 今年度の事業は、これまでの内部情報系システムの問題点を整理し、あわせて個人情報等のセキュリティの強化を目的に行いました。そのために、アクティブディレクトリサーバ(コンピュータ資源の保管・管理をし、情報セキュリティの強化を行う)および大容量ストレージサーバ(電子データの急激な増大に対応するため庁内情報共有システムの構築を行う)の導入を行いました。 768 ○杵藤広域電算センター運営負担金 37,277 ○佐賀県公共ネットワーク運用管理負担金 1,340 ○地域情報系システムの基盤整備はCATV網により整備しています。現在の接続可能世帯数は8,619世帯、CATV加入接続世帯は2,516世帯で、加入率は約30%です。						
	○アクティブディレクトリ・ストレージサーバシステム			○サーバシステム本体			
							

2 款・総務費 （2 項）徴税費

市税の賦課徴収業務は、「公平で適正な課税・徴収」を基本理念として、業務運営を行った。賦課に関する事業として、固定資産の適正賦課のために航空写真撮影を行い、また電子帳票化並びに固定資産評価システムの充実を図った。また、平成 21 年度の固定資産評価替えに向けて標準宅地鑑定評価などを実施した。

徴収においては、低所得者に対する納税相談と高額滞納者に対する滞納処分を強化するなど収納率向上に努めました。具体的には、徴収強化月間を設定し、市民部合同で、又は部課長による夜間徴収、休日徴収などを拡充するとともに、国税徴収法に基づく差押えなどを強化した。また、悪質滞納者に対し動産の差押えを行い、その差押品をインターネット公売により換価した。

1. 市税決算状況

平成 19 年度の市税の収納率は、前年度と比較して、現年度が 0.51 ポイント増の 97.44%で、過年度分を含めた全体では 1.20 ポイント増の 90.12%となった。現年度分のうち税目ごとに、個人市民税が 1.02 ポイント、法人市民税が 0.02 ポイントそれぞれ減となり、固定資産税が 1.61 ポイント、軽自動車税が 0.10 ポイントそれぞれ増となった。また、国民健康保険税は、現年度分が 0.56 ポイント減となったものの、過年度分を含めた全体では 1.83 ポイントの増となった。

[市税収納状況]

H20. 5 月末日現在

科 目				予算額	調定額	収入額	収入未済額	不納欠損額	滞納繰越額	収納率
款	項	目	節	(A) 千円	(B) 円	(C) 円	(E) = (B) - (C)	(D) 円	(F) = (E) - (D)	(C) / (B)
1	市	税		3,020,125	3,404,517,807	3,068,141,506	336,376,301	24,765,421	311,610,880	90.12
	1	市	民 税	1,250,260	1,374,214,734	1,272,994,661	101,220,073	9,068,534	92,151,539	92.63
		1	個 人	958,000	1,063,973,234	965,260,761	98,712,473	8,853,534	89,858,939	90.72
			1 現年課税分	948,000	985,494,200	955,029,323	30,464,877	0	30,464,877	96.91
			2 滞納繰越分	10,000	78,479,034	10,231,438	68,247,596	8,853,534	59,394,062	13.04
		2	法 人	292,260	310,241,500	307,733,900	2,507,600	215,000	2,292,600	99.19
			1 現年課税分	292,000	308,031,600	307,519,600	512,000	0	512,000	99.83
			2 滞納繰越分	260	2,209,900	214,300	1,995,600	215,000	1,780,600	9.70
	2	固定資産税		1,482,265	1,733,613,043	1,506,790,715	226,822,328	14,864,387	211,957,941	86.92
		1	固定資産税	1,473,000	1,724,348,343	1,497,526,015	226,822,328	14,864,387	211,957,941	86.85
			1 現年課税分	1,440,000	1,507,410,600	1,461,405,559	46,005,041	0	46,005,041	96.95
			2 滞納繰越分	33,000	216,937,743	36,120,456	180,817,287	14,864,387	165,952,900	16.65
		2	交・納付金	9,265	9,264,700	9,264,700	0	0	0	100.00
	3	1	軽自動車税	72,100	81,264,200	72,930,300	8,333,900	832,500	7,501,400	89.74
			1 現年課税分	70,500	73,721,700	71,287,600	2,434,100	0	2,434,100	96.70
			2 滞納繰越分	1,600	7,542,500	1,642,700	5,899,800	832,500	5,067,300	21.78
	4	市たばこ税		214,000	213,905,880	213,905,880	0	0	0	100.00
	5	入 湯 税		1,500	1,519,950	1,519,950	0	0	0	100.00

(※参考)

○現年課税分	2,975,265	3,099,348,630	3,019,932,612	79,416,018	0	79,416,018	97.44
○滞納繰越分	44,860	305,169,177	48,208,894	256,960,283	24,765,421	232,194,862	15.80

[国民健康保険税収納状況]

H20. 5月末日現在

科 目				予算額	調定額	収入額	収入未済額	不納欠損額	滞納繰越額	収納率
款	項	目	節	(A) 千円	(B) 円	(C) 円	(D) = (B) - (C)	(E) 円	(F) = (E) - (D)	(C) / (B)
1	1	国民健康保険税		1,061,650	1,389,122,710	1,073,131,084	315,991,626	40,098,776	275,892,850	77.25
		1	一般分	815,000	1,103,195,415	822,008,016	281,187,399	36,694,145	244,493,254	74.51
			1 現年課税分	794,000	859,295,962	797,297,913	61,998,049	0	61,998,049	92.79
			3 滞納繰越分	21,000	243,899,453	24,710,103	219,189,350	36,694,145	182,495,205	10.13
		2	退職分	180,700	190,717,646	182,524,416	8,193,230	497,508	7,695,722	95.70
			1 現年課税分	180,000	185,056,541	181,736,000	3,320,541	0	3,320,541	98.21
			3 滞納繰越分	700	5,661,105	788,416	4,872,689	497,508	4,375,181	13.93
		1	介護一般分	55,900	84,292,640	58,397,617	25,895,023	2,866,064	23,028,959	69.28
			2 現年課税分	55,000	65,175,636	56,775,768	8,399,868	0	8,399,868	87.11
			3 滞納繰越分	900	19,117,004	1,621,849	17,495,155	2,866,064	14,629,091	8.48
		2	介護退職分	10,050	10,917,009	10,201,035	715,974	41,059	674,915	93.44
			2 現年課税分	10,000	10,442,561	10,169,680	272,881	0	272,881	97.39
			3 滞納繰越分	50	474,448	31,355	443,093	41,059	402,034	6.61

(※参考)

○現年課税分	1,039,000	1,119,970,700	1,045,979,361	73,991,339	0	73,991,339	93.39
○滞納繰越分	22,650	269,152,010	27,151,723	242,000,287	40,098,776	201,901,511	10.09

2 収入未済額の処理状況

(単位:件、千円)

区 分	市県民税		固定資産税	国保税	軽自動車税	計	実件数
	個人	法人					
差押 (参加)	58	1	62	63	17	201	92
	12,267	470	26,496	30,869	179	70,281	
交付要求	5	0	19	3	6	33	21
	317	0	6,320	1,081	104	7,822	
納付誓約	9	0	6	7	5	27	15
	2,358	0	1,040	3,883	256	7,537	
執行停止	119	6	102	191	87	505	327
	8,064	400	82,713	29,655	1,173	122,005	
その他	13	0	9	17	0	39	29
	405	0	203	1,206	0	1,814	
合 計	204	7	198	281	115	805	484
	23,411	870	116,772	66,694	1,712	209,459	

※その他: 時効中断の措置を行っているもの ※上段: 件数 (税目ごとの実数)、下段: 金額

3 滞納処分(差押え)の実施状況

(単位:千円)

区 分	不動産	動産	所得税 還付金	生 命 保 険	預貯金	賃 貸 借 料	電 話 加入権	計
前年度繰越	60	0	0	4	2	0	14	80
H19 年度実績	2	6	57	19	24	2	0	110
H19 年度解除	6	2	57	11	24	2	0	102
累 計 件 数	56	4	0	12	2	0	14	88
H 19 年 度 充 当 金 額	1,956	689	1,106	1,036	3,396	35,268	0	43,451

○徴税費の主な事業(歳出)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	航空写真撮影事業			所管課	市民部 税務課 課税係		
				費 目	賦課徴収費		
事業費 (千円)	7,733	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
							7,733
事業内容	固定資産税の適正な賦課のため航空写真撮影を計画していた近隣の嬉野市、太良町と共同で、航空写真の撮影を行った。このデータを、鹿島市において既に導入している地籍管理システムやデジタル地図へ取り込むことで、固定資産評価システムの充実を図り、より正確で適正な土地や家屋の状況の把握に努め、H21 年度の評価替に向けて活用を図ることとする。						
	Nº	事 業 概 要		事業費 (千円)		備 考	
	1	航空写真撮影委託料		5,003			
	2	航空写真地目照合業務委託料		2,730			

事業名	固定資産鑑定評価事業			所管課	市民部 税務課 課税係		
				費 目	賦課徴収費		
事業費 (千円)	31,783	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
							31,783
事業内容	平成 21 年度の固定資産 (土地) の評価替に向けて、今年度は下記の業務について社団法人佐賀県不動産鑑定士協会に業務委託を行い、確実な評価替えのための準備を行った。						
	Nº	事 業 概 要		事業費 (千円)		備 考	
	1	平成21年度固定資産鉄軌道用地鑑定評価業務		365			
	2	平成21年度固定資産路線付設業務		11,216			
	3	平成21年度固定資産標準宅地鑑定評価業務		16,711			
	固定資産税評価基準による時点修正を行い、平成 20 年の宅地等の評価額の下落修正を行った。						
	Nº	事 業 概 要		事業費 (千円)		備 考	
	1	固定資産標準宅地時点修正業務		3,491			

2 款．総務費 （3 項）戸籍住民基本台帳費

戸籍コンピュータシステム導入により一部を除きすべての戸籍・除籍等の検索等が、より迅速にできるようになった。新たに、10月より旅券（パスポート）発給事務が権限移譲され、旅券の申請・交付を行うこととなった。職員のより専門的知識の充実を図り、適正な窓口業務の向上に努めた。

○ 戸籍住民基本台帳費の主な事業

平成19年度 鹿島市決算 (資料)

事業名	戸籍住民基本台帳事務			所管課	市民部 市民課 市民・年金係				
				費 目	戸籍住民基本台帳費				
事業費 (千円)	63,999	財源	国 738	県 35	市債 (借入金)	その他 1,592	一般財源 61,634		
事業内容	○窓口取扱件数								
	戸籍届出		1, 085件	総務管理手数料関係		20, 925件			
	戸籍、住民基本台帳手数料関係		419件	旅券発給申請		255件			
	○住民基本台帳人口異動状況								
	区分	H19.3.31 現 在	記 載			消 除		H20.3.31 現 在	
			転入	出生	その他	転出	死亡	その他	
	人口	32, 331	831	280	9	1, 075	327	11	32, 038
	世帯数	10, 488	—	—	—	—	—	—	10, 512
	○戸籍届出件数内訳 (本籍数17, 972戸籍、本籍人口46, 247人、 H20.3.31 現在)								
	種 類	件 数	種 類	件 数	種 類	件 数			
	出 生	482	親権・後見・後 見監督・保佐	5	国籍選択	0			
	国籍留保	1			氏の変更	2			
	認 知	17	失 踪	2	名の変更	1			
	養子縁組	41	復 氏	1	転 籍	181			
	養子離縁	9	婚姻関係終了	1	訂正・更正	43			
	法73条の2	1	入 籍	103	追 完	3			
	婚 姻	538	分 籍	9	不受理申出	5			
	離 婚	120	国籍取得	0	そ の 他	1			
	法77条の2	48	帰 化	0					
	死 亡	496	国籍喪失	0	計	2, 110			
	○パスポート申請・交付事務の開始								
	○市民課窓口								
									
									



○戸籍・住民票証明及び諸証明等交付状況

区 分		件 数			金 額(円)
		有 料	無 料	計	
戸籍住民基本 台帳手数料	戸籍全部(個人)事項	12,656	1,762	14,418	7,190,900
	住民票全部(一部)事項	15,763	1,251	17,014	4,753,300
	小 計	28,419	3,013	31,432	11,944,200
総務管理手数料	印鑑登録証明	13,268	150	13,418	3,980,400
	臨時運行許可	547	0	547	410,250
	身分証明	407	0	407	122,100
	外国人登録証明	28	0	28	8,400
	その他の証明	48	8	56	14,400
	印鑑登録証再交付	453	0	453	226,500
	税務証明	6,174	3,491	9,665	1,852,200
	小計	20,925	3,649	24,574	6,614,250
合 計		49,344	6,642	56,006	18,558,450

○交通災害共済加入状況

加入者	7,312人
加入率(H19.4.1現在人口比)	22.6%
掛金総額	3,656千円

○交通災害見舞金支給状況

請求件数	29件
支給件数	29件
支給総額	3,140千円



2 款．総務費（4 項）選挙費

平成 19 年度は統一地方選挙の年にあたり、任期満了による佐賀県知事及び佐賀県議会議員選挙（鹿島市太良町選挙区）を 4 月 8 日、鹿島市議会議員選挙（定数 16 人）を 4 月 22 日に執行した。

また、参議院議員通常選挙を 7 月 29 日に執行した。

選挙啓発事業は、常時啓発として小・中・高校生を対象とした「明るい選挙啓発ポスター」を募集した。また、学校選挙（生徒会長選挙）支援事業として、鹿島実業高等学校、西部中学校及び東部中学校に投票箱や投票記載台を貸し出し、若年時からの選挙に対する関心の高揚に努めた。選挙時啓発として、それぞれの選挙において啓発記事を市報に掲載するとともに明るい選挙運動チラシの各戸配布や啓発用立看板及び横断幕の設置並びに広報車や防災無線による投票棄権防止の呼びかけなどを行った。

○選挙費の主な事業

平成19年度 鹿島市決算 (資料)

事業名	佐賀県知事及び県議会議員選挙			所管課	選挙管理委員会		
				費 目	佐賀県知事及び県議会議員選挙費		
事業費 (千円)	9,324	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
				9,323			1
事業内容	○有権者数及び投票率 ()内は投票率 (%)						
	選 挙 名	選挙執行 年 月 日	選挙当日の有権者数 (人)			備 考	
			男	女	計		
	佐賀県知事選挙	H19.4.8	11,640 (70.36)	13,780 (71.20)	25,420 (70.80)	鹿島市太良町選挙 区 (定数 2 人)	
	佐賀県議会議員選挙		11,640 (70.37)	13,780 (71.23)	25,420 (70.83)		
事業名	鹿島市議会議員選挙			所管課	選挙管理委員会		
				費 目	鹿島市議会議員選挙費		
事業費 (千円)	20,389	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
							20,389
事業内容	○有権者数及び投票率 ()内は投票率 (%)						
	選 挙 名	選挙執行 年 月 日	選挙当日の有権者数 (人)			備 考	
			男	女	計		
	鹿島市議会議員選挙	H19.4.22	11,630 (74.44)	13,775 (77.11)	25,405 (75.89)	定数 16 人	
							
※今回の選挙から議員定数が22人から16人となった。							

○選挙費の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	参議院議員通常選挙			所管課	選挙管理委員会		
				費 目	参議院議員通常選挙費		
事業費 (千円)	13,029	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
				13,028			1
事業内容	○有権者数及び投票率 ()内は投票率 (%)						
	選 挙 名	選挙執行 年 月 日	選挙当日の有権者数 (人)			備 考	
			男	女	計		
	参議院議員通常選挙 (佐賀県選出議員選挙)	H19.7.29	11,712 (62.76)	13,846 (61.49)	25,558 (62.07)	在外選挙人含む	
	参議院議員通常選挙 (比例代表選出議員選挙)		11,712 (62.76)	13,846 (61.49)	25,558 (62.07)	在外選挙人含む	
事業名	選挙啓発事業			所管課	選挙管理委員会		
				費 目	選挙啓発費		
	事業費 (千円)	62	財源	国	県	市債 (借入金)	その他
							62
事業内容	○明るい選挙啓発ポスターコンクール作品応募状況						
	学校別	応募状況			市入選数 (人)	備 考	
		男	女	計 (人)			
	小学校	4 3	4 1	8 4	1 0	県入選 1 人、県特選 1 人	
	中学校	3 2	2 7	5 9	1 0		
	計	7 5	6 8	1 4 3	2 0		
 							
○ポスターコンクール応募作品							

2 款．総務費（5 項）統計調査費

調査員報酬をはじめ、統計法に基づく指定統計調査を実施するために必要な経費です。
統計調査結果報告書は各種行政施策などの基礎資料として利用されます。

○統計調査費の主な事業

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	諸統計事業			所管課	総務部 企画課 情報統計係		
				費 目	諸統計費		
事業費 (千円)	2,222	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				2,222			
事業内容	○事業内訳						
	以下の指定統計調査を実施した。						
	Nº	事業名	事業費(千円)	事業内容			
	1	学校基本調査	9	各種学校に関する基本的事項について調査し、学校教育行政上の基礎資料を得ることを目的に調査を実施。			
	2	商業統計調査	829	卸売・小売事業所の分布状況、販売活動を調査し、商業の実態を明らかにすることを目的に調査を実施。 (統計調査員 23人 調査対象:卸売・小売業事業所)			
	3	就業構造基本調査	928	就業構造基本調査は、国民の就業及び不就業の状態を調査し、全国及び地域別の就業構造に関する基礎資料を得ることを目的に調査を実施。 (統計調査員 20人 調査対象:世帯)			
	4	工業統計調査	183	我が国の工業の実態を明らかにし工業に関する施策の基礎資料を得ることを目的に調査を実施。 (統計調査員 6人 調査対象:製造業事業所)			
	5	住宅・土地統計調査 (単位区設定)	273	平成 20 年住宅・土地統計調査の実施に先立って調査員が担当する調査区域を明確にし、調査の円滑な実施と結果精度の向上を図ることを目的に実施。 (統計調査指導員 9人)			



3 款．民生費

全国的な少子・高齢化の傾向は、本市においても著しい。平成15年度以降の出生数は 5 年連続で300人を割り込む状況で、過去最低水準となっている。

一方 65 歳以上の高齢者人口は増加し、平成 20 年末で 8,066 人であり、人口に占める割合は 20%を超えている。近年の出生数は 80 歳の年齢別人口を下回る数字であり、少子高齢化に対する対策は本市にとって緊急の課題である。

また母子家庭の数は、依然高水準で推移している状況であり、児童福祉・母子福祉・高齢者福祉に課せられた課題は非常に大きいものがある。

障害者福祉については、障害者自立支援法が平成18年10月に完全施行され、制度が大きく変更された。施行後約 2 年余りが経過した現在、新たな制度でのサービス提供が定着しつつある一方、施設入所者の地域社会生活への移行問題や障害者のサービス利用料の増加問題など多くの課題を抱え、新制度施行後も様々な見直しが行われている。

以上のような様々な問題を抱えるなかで、平成19年度は児童福祉・要保護者等対策・障害者福祉・高齢者福祉を中心に事業の拡充を行ない、市民が住み慣れた地域の中で、いつまでも生きがいを持ち、安心して豊かに暮らすことができるよう各種の施策に取り組んだ。

3 款．民生費 （1 項）社会福祉費

児童・高齢者・障害者等の地域における福祉サービスの要望に応えるため、民生委員・児童委員の一斉改選（任期3年）を行い、前回と同じ95人の委員が任命（再任46人、新任49人）された。

また、戦没者等の遺族の援護に係る事務および戦没者の追悼事業を行った。

一方、社会問題化している児童虐待・DV（ドメスティックバイオレンス）・高齢者虐待等に迅速に対応するため、要保護者等対策検討委員会を設置し、虐待事例に対する体制整備を行った。

障害者福祉については、障害者自立支援法に基づき、障害者支援相談員2人を新たに設置し、相談支援体制の強化を行うとともに、障害者に必要なサービスの提供を行い、心身に障害を持つ人々が、地域社会において自由に行動できるような環境を整え、障害者自身の自立と社会参加促進のための支援に取り組んだ。

○社会福祉費の主な事業

平成19年度鹿島市決算（資料）

事業名	民生児童委員活動			所管課	市民部福祉事務所社会福祉係		
				費 目	社会福祉総務費		
事業費 (千円)	10,261	財 源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				6,991			3,270
事業内容	民生・児童委員数 95 人（うち女性 56 人）の一斉改選を実施（平成 19 年 12 月 1 日） 再任 46 人、新任 49 人。 鹿島 30 人、能古見 19 人、古枝 11 人、浜 11 人、北鹿島 11 人、七浦 13 人（計95人） 民生・児童委員活動、協議会運営活動及び調査等の実施						
事業名	戦没者追悼式			所管課	市民部福祉事務所社会福祉係		
				費 目	社会福祉総務費		
事業費 (千円)	189	財 源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							189
事業内容	鹿島市戦没者追悼式を、平成 19 年 5 月 25 日に開催した（鹿島市民会館） 戦没者等遺族出席者 298 人						

○社会福祉費の主な事業(続き)

平成19年度鹿島市決算(資料)

事業名	社会福祉団体運営助成等			所管課	市民部福祉事務所社会福祉係		
				費 目	社会福祉総務費		
事業費 (千円)	8,102	財 源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						3,981	4,121
事業内容	社会福祉協議会運営補助 7,068 千円 身体障害者等福祉団体補助金ほか 1,034 千円						
事業名	国民生活基礎調査			所管課	市民部福祉事務所社会福祉係		
				費 目	社会福祉総務費		
事業費 (千円)	56	財 源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				54			2
事業内容	所得票・貯蓄票 1 地区 22 世帯（調査基準日：平成 19 年 7 月 12 日）						
事業名	障害者相談員活動			所管課	市民部福祉事務所社会福祉係		
				費 目	障害者福祉費		
事業費 (千円)	123	財 源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				123			0
事業内容	障害者相談員 10 人 （身体 8 人・知的 2 人）						

○鹿島市戦没者追悼式(H19.5.25)



○すこやか教室(鹿島市福祉会館)



○社会福祉費の主な事業(続き)

平成19年度鹿島市決算(資料)

事業名	障害者福祉対策事業			所管課	市民部福祉事務所社会福祉係		
				費 目	障害者福祉費・障害者支援費		
事業費 (千円)	458,046	財 源	国	県	市債	その他	一般財源
			187,775	130,526		10,240	129,505
事業名	事業費(千円)	事業内容・対象者など					
障害者支援 相談員設置	2,965	障害者自立支援法に基づき、障害者支援相談員2人を新たに設置し、相談支援体制の強化を図った。					
身体障害者 施設支援 (計28人)	83,974	希望の家	1	鹿島療育園	14	福岡コロニー	1
		大村パールハイム	1	長光園	1	昆虫の里	2
		オークス	1	鹿島療育園(通所)	1	年輪の園	1
		瑠璃光園	1				28
知的障害者 施設支援 (計80人)	175,967	はがくれ学園	2	あすなろの里	3	九千部学園	6
		富士学園	3	明けの星寮	1	背振学園	2
		きぼうの里	1	ワークピア天山	1	かがやきの丘	14
		たちばな学園	13	どんぐり村	1	いぶき村	2
		若木園	1	白石作業所	3	めぐみ園	1
		佐賀コロニー	6	いとし子の家	4	ウイズ富士	4
		多良岳作業所	7	すみよしの里	4	よろこび荘	1
知的障害者・ 精神障害者 グループホーム 支援(6人)	2,776	こむたハイツ	2	コスモス寮	1	冬野寮	1
		若葉荘(精神)	1	すみれ荘	1		
知知的障害 者ケアホーム 支援 (11人)	10,614	ひまわりホーム	1	メゾン蟻尾山	1	みかざきハイツ	1
		ピースハイム緑小路	2	きさらぎハイツ	1	みさきハイツ	1
		オリーブ寮	1	大野ホーム	1	ピースハイム鍋島	1

○社会福祉費(障害者福祉対策事業)の主な事業(続き)

平成19年度鹿島市決算(資料)

№	事業名	事業費 (千円)	事業内容
1	障害児・知的障害者ホームヘルプサービス	5,531	対象者 7 人
2	身体障害者ホームヘルプサービス	12,539	対象者 10 人
3	精神障害者ホームヘルプサービス	1,422	対象者 9 人
4	訪問入浴サービス	4,617	対象者 7 人
5	障害者移動支援サービス	424	対象者 10 人
6	障害者デイサービス	1,180	対象者 1 人
7	児童デイサービス(すこやか教室)	11,948	対象者 35 人(市内 17 人 市外 18 人)
8	日中一時支援	1,100	対象者 17 人
9	障害者居宅支援費(障害児・知的障害者短期入所)	251	対象者 25 人
10	障害者居宅支援費(身体障害者短期入所)	3,994	対象者 12 人
11	障害者配食サービス	43	対象者 3 人(延べ 113 食)
12	補装具交付及び修理	3,070	交付 28 件 修理 16 件
13	児童補装具給付	1,623	交付 10 件 修理 3 件
14	日常生活用具給付	6,526	対象者(延べ) 187 件
15	小児慢性疾患・難病患者日常生活用具給付	39	対象者(延べ) 1 件
16	身体障害者自動車改造・運転免許取得助成	200	自動車改造 1 件 運転免許取得 1 人
17	特別障害者手当等給付	9,152	対象者(延べ) 429 件
18	重度心身障害者福祉年金給付	4,218	対象者 653 人
19	更生医療	20,467	対象(延べレセプト) 1,582 件
20	重度心身障害者医療費助成	58,613	対象者(延べ) 14,596 件
21	福祉タクシー事業補助金	1,900	対象 3,714 件
22	障害者外出支援サービス	183	対象者 10 人
23	通院介護支援センター助成	85	対象者 12 人
24	児童デイサービス利用負担金助成	213	対象者 17 人(すこやか教室市内利用者)
25	障害者施設等利用助成	1,572	対象者 29 人
26	障害者就労意欲促進助成	1,881	対象者 16 人

○社会福祉費(障害者福祉対策事業)の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

№	事業名	事業費 (千円)	事業内容
27	障害者通所サービス利用促進補助	2,576	対象施設 6 箇所
28	障害者地域生活支援センター運営補助	9,500	「いっぽいっぽ」 補助 4,750 千円 対象者 6 人 「ひまわり」 補助 4,750 千円 対象者 20 人
29	障害者小規模通所授産施設運営事業費補助	10,000	鹿島福祉作業所運営補助 対象者 18 人
30	障害者自立支援審査	3,356	審査会負担金 3,148 千円 判定件数 41 件
31	障害者ニーズ調査	40	鹿島市民生委員児童委員協議会に委託
32	障害者自立支援基金特別対策事業	2,844	障害者支援費受給システムほか
33	事務経費	643	

○社会福祉費(国民年金事務費)の主な事業

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	国民年金事務			所管課	市民部 市民課 市民・年金係		
				費 目	国民年金事務費		
事業費 (千円)	13,355	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
			8,672				4,683
事業内容	年金記録問題が、全国的にクローズアップされるなか、年金相談を実施した。「ねんきん特別便」に関する相談が多く職員 2 人で対応にあたっているが相談待ちのときもある。また、毎月 2 回、社会保険事務所が、市民会館で年金相談を実施している。						
	○適用状況 (H20 年3月末)			○受給状況			
	第1号被保険者		5, 591人	老齢年金		7,492 人	4,684,731,300 円
	任意加入被保険者		63人	障害年金		542 人	477,606,600 円
	第3号被保険者		1, 713人	遺族年金		148 人	107,588,600 円
				老齢福祉年金		14 人	5,681,200 円
	合 計		7, 367人	合 計		8,196 人	5,275,607,700 円
	○免除状況 (免除率: 34%)						
	法定免除		286人				
	申請免除	全額免除	769人				
		3/4 免除	224人				
		半額免除	146人				
		1/4免除	43人				
	学生納付特例		343人				
	納付猶予		111人				
	合 計		1, 922人				
○年金相談窓口での対応 (市民課)							
							

○社会福祉費(同和対策課)の主な事業

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	同和対策事業			所管課	市民部 同和対策課 同和対策係		
				費 目	同和対策費		
事業費 (千円)	5,470	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				542			4,928
	○事業内訳						
	Nº	事 業 名	事業費(千円)	事 業 概 要			
	1	同和団体活動事業補助金	4,925	差別解消、福祉及び生活向上のための活動に対し2団体に補助			
	2	人権啓発活動	545	同和問題講演会開催 8月21日 430人参加 講師:なべおさみ氏(タレント) 演題:「幸せをあきらめないで」 街頭キャンペーン 8月7日(かしまおどり会場) 啓発チラシ等の配布			

3 款．民生費 （2 項）高齢者福祉費

平成 18 年度から 3 カ年間の計画である「鹿島市高齢者保健福祉計画」に基づき、高齢者が住みなれた地域で生きがいとゆとりを持って生活できるような社会をめざし、各種の事業を行ってきた。

平成 19 年度からは、地域包括支援センターへ介護支援専門員の嘱託職員を配置し、介護予防ケアプラン作成等の体制強化を図った。また、増加する認知症への対策として認知症を知るための研修会や、高齢者虐待防止に対応するため協議会を設置した。

○高齢者福祉費の主な事業

平成19年度 鹿島市決算(資料)

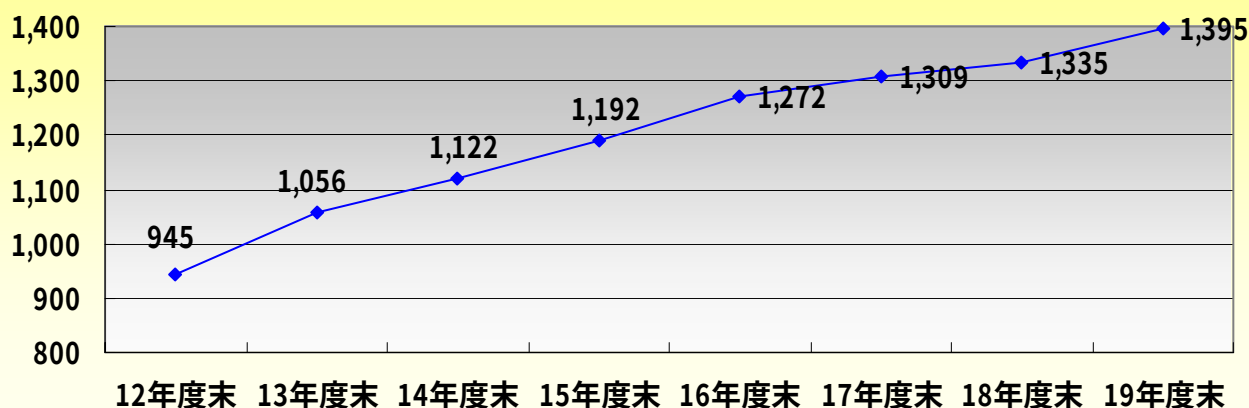
事業名	高齢者福祉事業			所管課	市民部 保険健康課課 長寿社会係		
				費 目	高齢者福祉総務費		
事業費 (千円)	417,154	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
				1,894		6,768	408,492
事業内容	高齢者が安心して地域で生活できるように、在宅サービスの提供や、生きがいづくりのための活動支援、養護老人ホームへの措置入所を実施した。						
	○事業内訳						
	Nº	事業名	事業費 (千円)	事業概要			
	1	老人保護施設措置費	36,197	施設名	所在地	措置人員	
				済昭園	嬉野市	19	
				シルバーケア武雄	武雄市	4	
				松尾山大成園	小城市	2	
				恵光園	多久市	1	
		ソレイユ	佐世保市	1			
	2	シルバー人材センター運営事業補助金	11,450	(社)鹿島市シルバー人材センターへの運営補助			
	3	老人クラブ活動助成費	2,215	市内51クラブ 会員数 2,912 人(H19. 4. 1)			
	4	敬老の日行事交付金	4,299	対象者 4,299 人			
	5	敬老祝金給付費	2,630	最高齢 1 人 100 歳以上 14 人 88 歳 108 人			
	6	高齢者外出支援事業	705	利用実績 45 件			
	7	軽度生活援助事業	2,212	利用者 57 人 (延 340 人)			
	8	高齢者陶芸教室	164	生徒数 18人			
	9	福祉電話設置貸与事業	121	設置者 7 人			
	10	緊急通報システム事業	1,231	設置者 287 人			
	11	杵藤広域介護保険運営事業 (一部事務組合負担金)	323,928	杵藤広域圏で実施する介護保険運営に対する市負担金			
	12	介護保険低所得者負担軽減措置事業	846	介護サービス利用料の軽減事業 認定者数 54 人			
13	老人福祉センター運営費	8,384	年間利用者 4,661 人				

○高齢者福祉費の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	地域支援事業		所管課	市民部 保険健康課 地域包括支援センター係				
			費 目	高齢者福祉総務費				
事業費 (千円)	66,771	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源	
						53,804	12,967	
事業内容	平成 18 年度に設置した高齢者の総合相談窓口としての鹿島市地域包括支援センターの運営事業を実施した。また、要介護状態になるのを防ぎ、重度化を防ぐための介護予防事業を行った。							
	○事業内訳							
	事業名		事業費(千円)	事業概要				
	1	包括的支援事業	39,953	高齢者の総合相談窓口である地域包括支援センターの運営経費				
	2	介護予防事業	23,277	高齢者ができるだけ要介護状態にならないように介護予防教室を実施し、普及啓発に努めた。				
3	任意事業	3,541	配食による見守り活動や、紙おむつの支給を行った					

鹿島市認定者数推移



○介護予防教室(水中運動)



○認知症予防教室(脳の健康教室)



3 款．民生費 （3 項） 児童福祉費

平成 16 年度に策定した鹿島市次世代育成支援行動計画に基づき、少子化の進行、夫婦共働きの一般化、家庭や地域の子育て機能の低下等、児童と家庭を取り巻く環境の変化を踏まえ、次代を担う児童の健全育成と資質の向上を図るため各種の事業を推進した。

まず、保育に欠ける児童の保育の実施や、多様なニーズに合わせた特別保育事業を実施した。また、平成 19 年度より働きながら子育てを行っている家庭への支援として、前年度まで 3 小学校区だけで開設していた放課後児童クラブを全小学校区で開設するとともに、待機児童緩和のために既存クラブの拡充を行った。さらに、家庭の子育て等に伴う負担感の軽減等、生活の安定に資するため児童手当の支給を行っているが、19 年 4 月から 3 才未満児の手当が 5,000 円から 10,000 円に増額された。

この他、母子家庭への児童扶養手当の支給、母子・父子家庭等への医療費の助成など諸施策の推進に努めた。

○児童福祉費の主な事業

平成 19 年度鹿島市決算 (資料)

事業名	児童福祉対策事業			所管課	市民部福祉事務所社会福祉係			
				費 目	児童福祉総務費ほか			
事業費（千円）	1,045,637	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源	
			295,077	151,348		257,844	341,368	
事 業 名		事業費 （千円）	事 業 内 容					
家庭相談室運営費		2,950	相談員 2 人 相談件数 28 件					
保育所入所委託費	844,203	○園児数（平成 20 年 3 月 31 日現在）						
		アソカ	134	鹿島	60	誕生院	115	
		ことじ	92	能古見	49	若草	91	
		海童	104	共生	97	めぐみ	80	
		おとなり	34	飯田	35	旭ヶ岡	106	
		七浦	31	ルンビニ	29	たちばな	6	
		その他	23					
		※ただし保育所みどり園（公立）を含まない						
特別保育事業費補助	50,240	延長保育・一時保育・障害児保育・低学年児童受入（七浦保育園 7 人）						
放課後児童対策事業 （放課後児童クラブ）	21,752	鹿島市が重点施策として取り組む「子育て支援事業」の一環として放課後児童対策（放課後児童クラブ）を市内全小学校（7 校）への設置拡充を行い、いわゆる「共稼ぎ」といわれる保護者の子育て支援を充実させた。						
		○設置利用状況						
		鹿島小	56	明倫小	75	能古見小	17	
		古枝小	28	浜小	19	北鹿島小	25	
		七浦小	13			○合計	233	
		うれしの特別支援学校(嬉野市)			4			

○児童福祉費の主な事業(続き)

平成19年度鹿島市決算(資料)

事業名	事業費(千円)	事業内容
地域子育て支援センター事業	2,603	相談員 1 人 相談件数(延べ) 2,851 件
次世代育成支援対策地域協議会	40	委員 13 人
要保護者等対策地域協議会	54	委員 26 人
子育て支援短期利用事業	84	対象 5 人(延べ) 42 回
保育所みどり園費	104,538	入所人員 50 名(平成 20 年 3 月 31 日現在) 延長保育 11 時間 30 分、一時保育 277 件
児童遊園管理事業	1,223	9 か所
人件費・事務経費等	17,950	

事業名	児童措置事業(児童手当給付)			所管課	市民部福祉事務所社会福祉係			
				費 目	児童措置費			
事業費 (千円)	273,230		財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				116,821	78,204			78,205
事業内容	区分		月手当額(円)		延支払数(人)		支給額(千円)	
	1	被用者	5,000		781		3,905	
			10,000		4,977		49,770	
	2	非被用者	5,000		305		1,525	
			10,000		2,154		21,540	
	3	特例給付	5,000		121		605	
			10,000		44		440	
	4	小学校第 6 学年修了前特 例給付被用者	5,000		18,041		90,205	
			10,000		3,804		38,040	
	5	小学校第 6 学年修了前特 例給付非被用者	5,000		8,938		44,690	
			10,000		2,251		22,510	
		計				41,416		273,230

○児童福祉費の主な事業(続き)

平成19年度鹿島市決算(資料)

事務事業名		母子福祉対策事業		所管課	市民部福祉事務所社会福祉係		
				費 目	母子福祉費・児童措置費		
事業費（千円）	233,803	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			55,660	28,219		1,460	148,464
○事業の内訳							
事 業 名		事業費(千円)	事 業 内 容				
母子自立支援事業		1,472	支援員 1 名 相談件数（延べ）179 件				
乳幼児医療費助成費 （3 才未満児）		38,833	区分	助成件数	助成額		
			入院	280	12,821		
			外来	9,870	17,028		
			歯科	296	244		
			調剤	7,738	7,137		
			計	18,184	37,230		
			その他経費	—	1,603		
乳幼児医療費助成費 （3 歳児～小学校就学 前児童医療）単独事業		12,744	助成件数 延べ 14,550 件				
母子家庭医療費助成 費		15,411	助成件数 延べ 7,051 件（母 2,786 件 児童 4,265 件）				
父子家庭医療費助成 費		892	助成件数 延べ 369 件（父 143 件 児童 226 件）				
寡婦医療費助成費		1,220	助成件数 延べ 447 件				
児童扶養手当		159,060	受給者数 339 人				
母子生活施設支援事 業		3,025	対象件数 1 件				
母子家庭高等技能訓 練促進費		1,133	対象件数 1 件				
事務経費		13					

3 款．民生費 （4 項）生活保護費

生活保護業務については、迅速な保護の要否の決定、処遇方針に基づく指導の徹底及び自立助長の促進に努めた。また、計画的な訪問調査活動による生活状況の調査、課税調査による収入および資産状況の把握、さらに扶養義務調査を行い適正な保護の推進に努めた。また、生活保護業務のコンピューター管理システムの更新を行った。

○生活保護費の主な事業内容

平成19年度鹿島市決算(資料)

事業名	生活保護事業			所管課	市民部福祉事務所生活保護係		
				費 目	生活保護費		
事業費 (千円)	242,923	財 源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			167,995			177	74,751
事業内容	○生活保護状況 被保護世帯数(年度末) 109 世帯 人員(年度末) 135 人 保護率 4.33% ○保護内訳						
	区分(扶助別)		世帯数(延べ)	扶助費(千円)	備 考		
	1	生活扶助	1,085	52,145			
	2	住宅 //	767	14,213			
	3	教育 //	24	353			
	4	介護 //	307	7,243			
	5	医療 //	1,183	113,461			
	6	出産 //	0	0			
	7	生業 //	47	1,580			
	8	葬祭 //	2	36			
	9	施設支援費	117	17,747			
	計		3,532	206,778			

3 款．民生費 （5 項）災害救助費

○災害救助費の主な事業

平成19年度鹿島市決算(資料)

事業名	災害救助事業			所管課	市民部福祉事務所社会福祉係		
				費 目	災害救助費		
事業費 (千円)	60	財 源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							60
事業内容	災害り災者見舞金として以下の災害に対応した。 火災発生件数 2 件(被災世帯 2 世帯:被災人数 3 人:死亡者 0 人)						

4 款．衛生費

4 款．衛生費	(1 項) 保健衛生費
---------	-------------

予防事業では、19年度から乳幼児の三種混合の個別化、高齢者のインフルエンザ[※]予防接種の広域化を行ったことにより、予防接種の利便性を図った。

平成19年度 鹿島市決算(資料)



事業内容	○結核予防事業 3,183										
	№			事業内 訳		対象者数		受診者数			
	1			BCG接種（乳児）		257		257			
	2			胸部間接撮影（65 歳以上）		6,540		3,191			
	○予防接種事業 26,278										
	№			予 防 接 種 名		対象者数		接種者数			
	1			急性灰白髄炎		769		547			
	2			日本脳炎		0		0			
	3			2 種混合		358		349			
	4			3 種混合		1,501		940			
事業内容	5			麻しん・風しん 1 期 1 ～2 才未満 2 期 就学前		262 321		262 312			
	6			インフルエンザ（65 才以上）		8,023		4,986			
	事業名			老人保健事業			所管課		市民部 保険健康課 予防係		
							費 目		老人保健費		
	事業費 (千円)			367,350		財 源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
						6,939	5,827		6,323	348,261	
	○健康診査事業 19,842										
	№			種 類		申込者数 (40 歳以上)		受診者数 (40 歳以上)		受診率	
1			基本健康診査		3,361		2,474		73.6%		
2			骨粗しょう症検診		96		93		96.9%		
事業内容	○がん検診 9,506										
	№			種 類		申込者数 (40 歳以上)		受診者数 (40 歳以上)		受診率	
	1			胃がん検診		1,980		1,106		55.9%	
	2			乳がん検診		822		552		67.2%	
	3			大腸がん検診		739		710		96.1%	
	4			肺がん検診		765		765		100%	
	5			前立腺がん検診		141		141		100%	
	6			子宮がん検診		864		610		70.6%	
	※子宮がん検診は 20 歳以上										
											

事業内容	○その他の事業							
	№		事業名		受診者・出席者・交付人数		決算額(千円)	
	1		保健対策推進事業		健康づくり推進協議会		45	
	2		肝疾患検診事業		受診者 176人		477	
	3		健康手帳交付(40歳以上)		交付者 382人		38	
	4		健康教育事業		出席者 823人/延		511	
	5		健康相談事業		出席者 928人/延		310	
	6		肝ウイルス検診事業		受診者 335人		780	
	7		職域肝疾患検診事業		受診者 105人		150	
	○訪問指導(要指導者等) 295 訪問者数 実数 148人(180人/延)							
○老人保健特別会計繰出金 312,031								

事業名	母子保健事業			所管課	市民部 保険健康課 予防係		
				費目	母子保健費		
事業費(千円)	8,740	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							8,740

事業内容	○事業内訳							
	№		事業名		活動人員・受診者等		決算額(千円)	
	1		地域活動事業		母子保健推進員組織活動 31人		850	
					食生活改善推進協議会 203人			
	2		母子保健相談		乳幼児健康相談 909人/21回		268	
					母子保健手帳交付 312人/51回			
					マタニティスクール 48人/4回			
					庁内相談(随時) 1,003人			
	3		1歳6ヵ月児・ 3歳児健康診査		1歳6ヵ月児 271人		1,915	
					3歳7ヵ月児 295人			
					心理相談 43人			
	4		4ヵ月児健康診査		4ヵ月児 241人		462	
	5		妊婦・乳児健康診査		乳児(病院) 207人		5,050	
					妊婦(病院) 573人/延			
					超音波検査(妊婦)(病院) 33人			
	6		フッ素応用むし歯予防事業		1回目(1歳6ヵ月児) 234人		112	
					2回目(2歳) 71人			

環境問題は地球温暖化からごみ問題に至るまで広範囲にわたり、年々複雑・困難の度を増しているが、本市においては、水質保全をはじめとした環境保全対策に積極的に取り組み、健康で文化的な市民生活を確保するとともに、豊かな環境の恵みを享受できる美しい「自然鹿島」を次世代に継承できるよう努めた。

○保健衛生費の主な事業

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	環境衛生事業		所管課	建設環境部 環境下水道課 ふるさと美化係				
			費 目	環境衛生費				
事業費 (千円)	11,598	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源	
						1,232	10,366	
事業内容	○事業内訳							
	Nº	内 容	事業費(千円)	備 考				
	1	狂犬病予防対策	776	前年度末の登録数 1,971 頭 注射頭数 1,195 頭				
	2	杵藤広域葬斎公園負担金	10,817	使用状況 354 件(杵藤全体 1,948 件)				
	3	鹿島藤津地区生活環境協議会負担金	5					
事業名	公害対策事業		所管課	建設環境部 環境下水道課 ふるさと美化係				
			費 目	公害対策費				
事業費 (千円)	1,118	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源	
							1,118	
事業内容	○事業内訳							
	Nº	内 容	事業費(千円)	備 考				
	1	水質検査等	427	《水質検査》 ・公共河川……………10ヶ所(30件) ・生活排水……………6ヶ所(12件) ・工業事業所……………9ヶ所(9件) ・産廃・特殊(水銀等)……………5ヶ所(5件) 《水質調査》 ・水生生物による水質調査…小学生 85人参加				
	2	騒音・振動測定等	691	・一般環境騒音及道路交通騒音・振動の実態測定 ・一般環境騒音……………2ヶ所 ・道路騒音・振動……………2ヶ所				
	○水生生物による水質検査			○騒音・振動調査				
								

事業名	環境保全事業		所管課	建設環境部 環境下水道課 ふるさと美化係				
			費 目	環境保全費				
事業費 (千円)	541	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源	
							541	
事業内容	○事業内訳							
	Nº	内 容	事業費(千円)	備 考				
	1	有明海シギ・チドリ類生息地環境保全事業	109	北鹿島地区の新籠海岸干潟がシギ・チドリ類重要生息地ネットワーク登録5周年記念事業として「北鹿島ふれあいまつり特別企画」称し、自然の現状把握と環境や自然の大切さを知ってもらうために開催。 記念式典・記念講演 H20.3.1 (土) パネル展・野鳥観察会 H20.3.2 (日)				
	2	全国閉鎖性海域環境保全連絡会負担金	3					
	3	環境保全事業事務費等	429					
	○パネル展			○野鳥観察会				
								
事業名	浄化槽設置整備事業（補助金等）		所管課	建設環境部 環境下水道課 ふるさと美化係				
			費 目	環境保全費				
事業費 (千円)	19,850	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源	
			7,067	6,600			6,183	
事業内容	○事業内訳				○浄化槽竣工検査			
	Nº	内 容	事業費(千円)	備 考				
	1	浄化槽設置整備事業	19,802	一般家庭への設置助成 ・5人槽…16基 ・7人槽…35基 ・10人槽…0基				
	2	浄化槽普及協会負担金	48					
								

4 款．衛生費 （2 項）清掃費

持続可能な社会づくりを目指しごみの円滑な処理を行うとともに、ごみの減量化を推進した。また、資源物については、団体による回収を実施し資源化に努めた。不法投棄対策として、職員によるパトロール及び回収を行い、不法投棄多発地区については重点パトロールを実施した。河川下流域の生活環境改善の為、ダンパー車による水路の土砂の収集・処分を実施した。

○清掃費の主な事業

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	清掃総務事業		所管課	建設環境部 環境下水道課 ふるさと美化係				
			費 目	清掃総務費				
事業費 (千円)	384,162	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源	
						9,926	374,236	
事業内容	○事業内訳							
	Nº	内 容				事業費(千円)		
	1	公衆便所清掃管理業務委託				916		
	2	下排水路汚泥収集処理業務委託ほか				848		
	3	鹿島藤津地区衛生施設組合負担金				180,282		
	4	杵藤広域クリーンセンター負担金				146,739		
	5	佐賀県西部広域環境組合負担金				3,087		
	6	清掃総務事業の人件費ほか事務費等				52,290		
	7	職員による不法投棄物の調査、回収パトロール 30 回実施				0		

事業名	廃棄物処理事業		所管課	建設環境部 環境下水道課 ふるさと美化係			
			費 目	廃棄物処理費			
事業費 (千円)	144,653	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						59,614	85,039
事業内容	○事業内訳						
	Nº	内 容		事業費(千円)		備 考	
	1	市指定ごみ袋作成費		21,547			
	2	ごみ収集運搬委託		111,473		収集車 11 台、収集量 5,212t	
	3	市指定ごみ袋販売委託		7,558			
	4	再資源化事業(収集運搬) (再資源化委託)		451 252			
	5	使用済乾電池収集運搬処理委託		292		収集量 2.77t	
	6	廃蛍光管処理委託		226		収集量 2.27t	
	7	生ごみ処理機等補助金		239		生ごみ容器 16 基 電動生ごみ処理機 11 基	
	8	ごみ減量化事業 (新聞、雑誌、ダンボール、アルミ缶、古着等)		2,302		75 団体へ交付 団体回収量 770,195kg	
9	廃棄物処理事業事務費等		313				

5 款．労働費

勤労者の生活向上、雇用の確保、福利厚生に資するため、金融、雇用、福祉の面から、勤労者支援のための施策を実施した。

5 款．労働費 （1 項）労働諸費

勤労者の生活支援と福利厚生のため、預託による資金貸付事業を行った。また、職業訓練校に対する支援等を行い、雇用の確保や市内就業率の向上を図った。

○労働費の主な事業

平成19年度 鹿島市決算 (資料)

事業名	労働者金融対策			所管課	産業部 商工観光課 商工労政係		
				費 目	労働振興費		
事業費 (千円)	45,100	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
						45,000	100
事業内容	○市内勤労者に対する福利厚生資金及び住宅・教育・生活向上資金の確保に資するため、勤労者福利厚生資金貸付事業 (預託金) として、九州労働金庫への資金預託などを行った。 ・預託額 45,000 千円 ・融資枠 135,000 千円 [19年度実績] 融資件数 482 件 貸付残高 2,644,366 千円						
事業名	労働者雇用対策			所管課	産業部 商工観光課 商工労政係		
				費 目	労働振興費		
事業費 (千円)	94	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
							94
事業内容	○技術の習得による雇用の確保を図るため、鹿島藤津高等職業訓練校の運営に対して補助金を交付した。また、若者の就業支援の一環として、市報を活用した情報提供に努めた。						
事業名	労働者福祉対策			所管課	産業部 商工観光課 商工労政係		
				費 目	労働振興費		
事業費 (千円)	1,781	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
							1,781
事業内容	○勤労者の福利厚生に資するため、鹿島市勤労者福祉センターの管理を委託するとともに、中小企業勤労者福祉サービスセンターの事業運営費負担金を支出した。						

○窓口での融資制度説明



○鹿島市勤労者福祉センター



6款. 農林水産業費

本市において、基幹産業である農林水産業の振興は重要課題である。しかし、従事者の減少や高齢化の進行、価格の低迷等により生産所得は伸び悩み、担い手不足等による集落の活力低下など早急に解決しなければならない課題を抱えている。このような中、地域の活性化を図るため、第4次総合計画に掲げる「自立と連携を進め創造する産業のまちづくり」の実現に向け、行政・関係機関・団体の連携・協力のもとに各種施策の推進を図った。

6款. 農林水産業費 (1項) 農業費

平成19年度から始まった品目横断的経営安定対策に対応するために集落営農組織を設立し認定農業者とともに対策への加入を推進した。また、同対策の導入とあわせ、農業者・農業団体が主体的に行なう米需給調整システムへの移行など新たな米政策改革の推進を図った。

果樹、野菜等の園芸作物については先進的技術の導入や低コスト化など経営安定に向けた各種補助事業を実施した。

○農業費の主な事業

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名				(農地・農政振興管理事業)		所管課		農業委員会事務局							
				農業委員会取扱事務		費 目		農業委員会費							
事業費 (千円)		29,722		財源		国		県		市債(借入金)		その他		一般財源	
								3,262				1,102		25,358	
事業 内容		○農地移動の状況(農地法第3条)						○農業者年金状況							
		259件 256ha						被保険者数 110人							
		○農地転用の状況(農地法第4条、5条)						経営移譲年金受給者数 574人							
		田 31件 2.63ha						農業者老齢年金受給者数 79人							
		畑 48件 8.18ha						農業者年金支給額 170,000千円							
		○農地転用現地確認調査(4条、5条)						経営移譲年金額 103,000千円							
		調査件数 76件						老齢年金額 67,000千円							
		○農地等形状変更届出						○農地保有合理化等調整事業							
		届出件数 22件 1.86ha						農地売買等事業							
		○小作料状況(円/10a当り)						買入 10件 3.36ha							
期 間		A地区		B地区		C地区		売渡 10件 3.36ha							
H18～		15,000		11,000		5,000									
		○農地流動化地域総合推進事業													
		あっせん件数 44件													
		農地流動化専門員の活動日数													
		87日													
		農地流動化の実績													
		基盤強化法による													
		利用権設定(531件) 132.61ha													
		所有権移転(22件) 6.21ha													
		農地法第3条による													
		所有権移転(46件) 11.30ha													
使用貸借権(213件) 245.23ha															



○農業費の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	(農業振興事業) 農業経営体活性化事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費 目	農政事業費		
事業費 (千円)	257	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				128			129
事業 内容	○スーパーL 資金利子助成 256,661 円(6件) ○認定農業者育成及び支援対策(165名)						

事業名	(農業振興事業) 中山間地域等直接支払交付事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費 目	農政事業費		
事業費 (千円)	114,754	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				86,403			28,351
事業 内容	○推進事業費 1,381,029 円 ○交付金 113,372,746 円 (集落協定:38 面積 1,222ha) ○中山間地域において、耕作放棄地の発生防止と多面的機能の維持は喫緊の課題である。直接支払いという手法により、耕作放棄地の原因となる生産条件の不利性を直接的に補助し、国民の納得が得られる仕組み・運用により、適正な農業生産活動等の維持を通じて多面的機能の維持・発展を図っていく。			 中山間地域(七浦地区)			

事業名	(農業振興事業) 農業金融対策事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費 目	農業振興費		
事業費 (千円)	581	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							581
事業 内容	○平成18年度鹿島市緊急特別対策農業再生産資金利子補給助成金 580,306 円						

事業名	(農業振興事業) 農作物保全対策事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費 目	農業振興費		
事業費 (千円)	450	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							450
事業 内容	鹿島市農作物有害鳥獣駆除組合へ、ドバト・カラス等の駆除にかかる経費(出動手当・報奨金)を助成した。						

○農業費の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	(農業振興事業) 有害鳥獣(猪)被害防止対策事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費 目	農業振興費		
事業費 (千円)	904	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							904
事業 内容	鹿島藤津地域有害鳥獣広域駆除対策協議会負担金 ・ 捕 獲 頭 数・・・169頭 ・ 箱 わ な 整 備・・・11台 ・ 電気牧柵設置・・・12セット  ○捕獲証拠(鼻と尻尾)  ○くくり罠にかかった猪						
事業名	(農産振興事業) 新たな米政策対策事業 (担い手育成条件整備事業)			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費 目	農業振興費		
事業費 (千円)	827	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				825			2
事業 内容	○平成19年度佐賀県新たな需給調整システム円滑化推進事業費補助金 826,787 円						
事業名	(農産振興事業) 新たな米政策対策事業 (担い手育成条件整備事業)			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費 目	農業振興費		
事業費 (千円)	1,500	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				1,250			250
事業 内容	○集落営農組織が集落型経営体へ移行する課程で、農業用機械を拡充・共同化し、農業生産コスト 低減による所得の向上を目指す活動に対し、農業用機械購入費の助成を行う事業。 事業主体 …… 七浦西部地区営農組合 事業内容 …… 乗用管理機(カルチ用) 1台 						

○農業費の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	(農産振興事業) 担い手農地集積高度化促進事業 (5集落営農組織)			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費 目	農業振興費		
事業費 (千円)	34,969	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				17,483		17,486	
事業 内容	○担い手に農地を面的にまとまりのある形で利用集積(面的集積)するため、面的集積の現状・目標や農地の権利移転計画などを内容とする面的集積プランを定め、担い手(集落営農組織)への農地の面的集積を実現した場合、実績に応じて面的集積促進費を交付する事業。 ＜事業内訳＞						
	地区名	当初事業費 (千円)	確定事業費 (千円)	対象面積 (ha)	単 価 (円/10a)	事業内容	
	北鹿島	53,250	14,264	331.7	4,300	H20カントリーエレベーター修理 荷受計量器操作盤など	
	大字重ノ木	15,150	13,515	90.1	15,000	H20乗用管理機導入 大豆コンバイン導入	
	伏原	3,300	2,850	19.0	15,000	H21自脱型コンバイン	
	筒口	3,300	2,460	16.4	15,000	H20自脱型コンバイン	
	七浦西部	11,850	1,880	47.0	4,000	H20乗用管理機導入	
	計	86,850	34,969	504.2			

事業名	(園芸振興事業) 魅力あるさが園芸農業確立対策事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費 目	園芸振興費		
事業費 (千円)	31,391	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				24,259			7,132
事業 内容	有機栽培等の取組み拡大を図るとともに、競争力のある収益性の高い園芸農業の確立に向け、本市園芸農業を担うプロ農業者を育成し、高品質化・低コスト化・規模拡大・省力化等の取組みを拡大することにより、魅力ある園芸農業を確立するため、必要な機械・施設等の整備や推進活動を促進する事業である。 ○ 事業内訳 I 人と環境にやさしい園芸農業拡大対策事業						
	金額単位(千円)						
	事業種目	事業実施主体	事業内容	事業費	負担区分		
					県補助金	一般財源	
	地区推進活動	七浦地区1名	有機栽培認定申請料	50	50	0	
	特別栽培拡大対策	七浦地区1名	保冷施設	438	365	73	
	エコ農業拡大対策	三新ロールベアラー組合	稲わら等収集・調整機	759	583	176	
		飯田地区玉葱機械利用組合	定植機・収集機	1,162	893	269	
		飯田第一玉葱機械利用組合	定植機・収集機	1,162	893	269	
		鹿島市第一循環扇組合	循環扇	795	611	184	
鹿島市第三イチゴ高設栽培組合		循環扇・いちご高設施設	11,945	9,188	2,757		

事業
内容

I 人と環境にやさしい園芸農業拡大対策事業(続き)

事業種目	事業実施主体	事業内容	事業費	負担区分	
				県補助金	一般財源
エコ農業拡大対策	鹿島市第一トマト防虫ネット組合	防虫ネット	579	445	134
	鹿島市第一トマト循環戦組合	循環扇	1,300	1,000	300
	キュウリ防虫ネット組合	防虫ネット	161	123	38
	鹿島市第一ミニトマト循環扇組合	循環扇	679	522	157
	鹿島市第一ミニトマト防虫ネット組合	防虫ネット	372	286	86
	鹿島地区みかんマルチ組合	土壌水分管理資材	3,274	2,518	756
	鹿島市第一落葉果樹高品質生産組合	果樹棚	3,762	2,893	869
	鹿島市第六園内道整備組合	低コストな園地改良	1,299	1,082	217
	能古見地区第二土壌改善組合	稲わら等収集・調整機	759	583	176
	七浦地区第三土壌改良柑橘組合	剪定枝粉碎機	564	433	131
	鹿島市第一施設省力化安定生産組合	温度等自動管理装置	720	553	167
	計		29,780	23,021	6,759

II プロ園芸農業者育成対策事業

事業種目	事業実施主体名	事業内容	事業費	負担区分	
				県補助金	一般財源
園芸農業	鹿島地区1名	たまねぎ収穫機	530	407	123
	鹿島市花き循環扇組合	循環扇	1,081	831	250
	計		1,611	1,238	373

○七浦地区1名



(保冷施設)

○飯田地区玉葱機械利用組合



(定植機)

○三新ロールベアラー組合



(稲わら等収集・調整機)

○飯田地区玉葱機械利用組合



(収穫機)

事業
内容

○ 鹿島市第三イチゴ高設栽培組合



(循環扇)

○ 鹿島市第三イチゴ高設栽培組合



(いちご高設栽培装置)

○ キュウリ防虫ネット組合



(防虫ネット)

○ 鹿島市第一落葉果樹高品質生産組合



(果樹棚)

○ 鹿島市第六園内道整備組合



(低コストな園地改良)

○ 七浦地区第三土壌改良柑橘組合



(剪定枝破碎機)

○ 鹿島市第一施設省力化安定生産組合



(温度等自動管理装置)

○ 鹿島地区1名



(たまねぎ収穫機 マルチ対応)

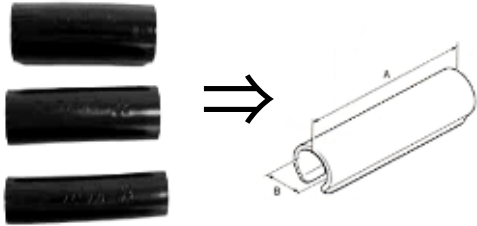
○農業費の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	強い農業づくり交付金対策事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費 目	園芸振興費		
事業費 (千円)	4,312	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
				4,312			
事業 内容	○当地区の玉葱栽培において、みかんとの複合経営のために作業労力が競合し、適期作業が困難となっている。収穫作業に労力が集中し面積拡大が難しくなりつつある中で、収穫機を導入し収穫作業の労働時間を削減することで面積拡大をねらう。 ＜事業内訳＞						
	組合名	事業内容	事業費	交付金	 玉葱収穫機 HT20-MSET (マルチ用)		
	鹿島市第一低コスト施設栽培組合	循環扇26台	1,591,249	795,000			
	鹿島市東部玉葱機械利用組合	玉葱収穫機2台	2,814,000	1,407,000			
	北鹿島第二玉葱機械利用組合	玉葱収穫機1台	1,407,000	703,000			
	常広玉葱収穫機利用組合	玉葱収穫機2台	2,814,000	1,407,000			
	計		8,626,249	4,312,000			
事業名	(園芸振興事業) 施設園芸省エネルギー化緊急対策事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費 目	園芸振興費		
事業費 (千円)	539	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
				418			121
事業 内容	原油価格の高止まり傾向が続く中で、経営を大きく圧迫されている野菜、花き及び果樹の施設園芸を行う農家を支援するため、施設園芸における省エネルギー化の推進に向けた、保温性の優れた高機能な内張材を導入するための事業。 ○事業内訳						
	単位 (円)						
	事業主体者	対象作物	事業内容	事業費	負担区分		
	花農家 4 名	花	・プチプチ、パッカーの設置	148,875	47,000	14,000	
			・プチプチの設置	21,069	6,000	2,000	
			・プチプチの設置	49,120	15,000	4,000	
			・プチプチの設置	24,560	7,000	2,000	
	鹿島地区いちご部会	いちご	・プチプチ、パッカーの設置	156,619	52,000	15,000	
	鹿島地区ミニトマト研究会	ミニトマト	・プチプチ、パッカーの設置	105,585	35,000	10,000	
	きゅうり農家1名	きゅうり	・プチプチ、パッカーの設置	28,107	9,000	2,000	
	トマト農家1名	トマト	・プチプチ、パッカーの設置	46,890	15,000	4,000	
	桃農家1名	施設桃	・プチプチの設置	24,560	8,000	2,000	
鹿島地区ぶどう部会	施設ぶどう	・プチプチ、パッカーの設置	46,582	15,000	4,000		

○農業費の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業内容	○事業内訳(続き)				単位(円)		
	事業主体者	対象作物	事業内容	事業費	負担区分		
					県補助金	一般財源	
	鹿島地区施設中晩柑部会	施設デコボソ	・プチプチの設置	119,624	39,000	11,000	
	鹿島地区ハウスみかん部会	ハウスみかん	・プチプチ、パッカーの設置	510,372	170,000	51,000	
	合 計			1,281,963	418,000	121,000	
事業内容	(プチプチ)  (パッカー)   プチプチ パッカー 						
	事業名	(園芸振興事業) 佐賀県野菜価格安定対策事業		所管課	産業部 農林水産課 農政係		
	事業費 (千円)	424	財源	国	県	市債(借入金)	一般財源
	事業内容	○指定野菜の価格低落に対する補給基金の資金造成 佐賀県野菜価格安定基金協会(負担金) 424千円					
事業内容	事業名	(畜産振興事業) 死亡獣畜処理対策事業		所管課	産業部 農林水産課 農政係		
	事業費 (千円)	372	財源	国	県	市債(借入金)	一般財源
	事業内容	死亡した獣畜の搬送並びに処理に係る費用に対する補助金 372千円 ・牛…40頭 ・豚…3頭					
	事業内容						

○農業費の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	(畜産振興事業) さが畜産自給力強化対策事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費 目	畜産業費		
事業費 (千円)	1,950	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				1,500			450
事業内容	○粗飼料の効率的な収集を図るため、次の事業を実施した。 自給飼料増産対策事業 (事業実施主体:鹿島市第一飼料生産組合) ・事業費 1,950 千円 ・補助金 1,950 千円 ・事業内容 稲わら収集・調製機械の導入(ロールベアー、バールグラブ、ラッピングマシン各1台)						
	   ロールベアー バールグラブ ラッピングマシン						

事業名	(畜産振興事業) 牛異常産予防対策事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費 目	畜産業費		
事業費 (千円)	170	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
							170
事業 内容	春先より流行するウィルス性の異常産(流産・死産・奇形)を防止するためのワクチン接種に要する経費を助成した。(事業主体 佐賀県農業協同組合) ・事業費 722 千円 ・補助金 170 千円 ・事業内容 牛 489 頭への 3 種混合ワクチンの投与						

事業名	(畜産振興事業) 地域バイオマス利活用交付金事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費 目	畜産業費		
事業費 (千円)	4,725	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
				4,725			
事業 内容	耕種農家と連携して堆肥の有効な循環利用を図るため、多機能堆肥散布車 1 台を導入した。 (事業主体 七開堆肥散布組合) ・事業費 9,450 千円 ・補助金 4,725 千円 ・事業内容 多機能堆肥散布車 1 台						

○地域バイオマス利活用交付金事業



○農業費の主な事業（続き）

平成19年度 鹿島市決算（資料）

事業名	県営広域営農団地農道整備事業			所管課	産業部 農林水産課 基盤整備係		
				費 目	農地整備費		
事業費 (千円)	72,872	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				160	65,200		7,512
事業 内容	(多良岳5期地区) 県事業費：724,500千円(事務費を含む) 事業概要：19号橋下部工(音成地区) 20号橋下部工・上部工(音成地区) 23号橋下部工(西葉地区)						

○19号橋下部工(音成地区)



○23号橋下部工(西葉地区)



事業名	中山間地域総合整備事業			所管課	産業部 農林水産課 基盤整備係		
				費 目	農地整備費		
事業費 (千円)	23,666	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				11,250	2,100	7,266	3,050
事業 内容	県事業費：73,500千円(事務費を含む) 事業概要：①飲雑営農用水施設整備(七開地区) ②ほ場整備(詳細設計・換地原案) 本浦・善王寺地区、一本松地区、大宮田尾地区、西塩屋地区、鮎越地区、大野地区 ③農道整備(詳細設計)(飯田地区) ④農業集落道整備(詳細設計)(筒口地区)						

事業名	国営造成施設管理体制整備促進事業 (多良岳地区)			所管課	産業部 農林水産課 基盤整備係		
				費 目	農地整備費		
事業費 (千円)	3,800	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				2,647			1,153
事業 内容	(国営多良岳地区) 事業概要：国営造成施設管理支援強化補助金 管理施設：農業用ため池4カ所・送配水施設等						

○農業費の主な事業（続き）

平成19年度 鹿島市決算（資料）

事業名	農道・用排水施設整備事業			所管課	産業部 農林水産課 基盤整備係		
				費 目	農地整備費		
事業費 (千円)	1,713	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
							1,713
事業 内容	事業概要：農道舗装・用排水路等の原材料支給及び 重機借り上げ 事業地区：大字高津原・大字納富分 (若殿分を除く) の 14集落						

事業名	農地・水・環境保全向上対策事業			所管課	産業部 農林水産課 基盤整備係		
				費 目	農地整備費		
事業費 (千円)	19,996	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
				730			19,266
事業 内容	事業概要：①農家・非農家を問わず地域一体となり、施設 (農用地・水路・パイプライン・ため池・農道) を 維持保全し長寿命化を図る活動を行う。 ②農村環境を保全するため、生態系保全・水質保全・景観形成・生活環境保全・水田貯留機 能増進・地下水涵養・資源循環等の活動を行う。 事業地区：北鹿島地区・能古見地区・古枝地区・浜地区・七浦地区・重ノ木地区・若殿分区の70集落						

○水路補修状況 (重ノ木地区)



○景観形成活動 (筒口地区)



○農業費の主な事業（続き）

平成19年度 鹿島市決算（資料）

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業			所管課	産業部 農林水産課 基盤整備係		
				費 目	農地整備費		
事業費 (千円)	13,138	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						7,961	5,177
事業 内容	◎浜東部排水機場			◎大工田頭首工			
	事業概要： バッテリー及び除塵機レーキ交換 事業費： 4,699千円			事業概要： 塗装及び水密ゴム交換 事業費： 4,293千円			
事業 内容	○行成頭首工以下10地区						
	事業概要： 事業拠出金 事業費： 4,146千円						

○浜東部排水機場



○大工田頭首工（若殿分）



事業名	県営地域水田農業支援緊急整備事業			所管課	産業部 農林水産課 基盤整備係		
				費 目	農地整備費		
事業費 (千円)	23,868	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						14,367	9,501
事業 内容	県事業費： 105, 000千円(事務費を含む)						
	事業概要： 水田暗渠排水工事 (A=65.4ha) (北鹿島地区)						

6款. 農林水産業費 (2項) 林業費

近年社会的要請が強くなった『森林の持つ多面的機能』を維持・発揮し平坦部の生活をささえるために各種事業を実施した。公園などの維持管理及び「自然の館ひらたに」の管理運営を委託し、自然に親しむ場を提供した。また、林業後継者の育成や多良岳材のブランド化にも取り組んだ。

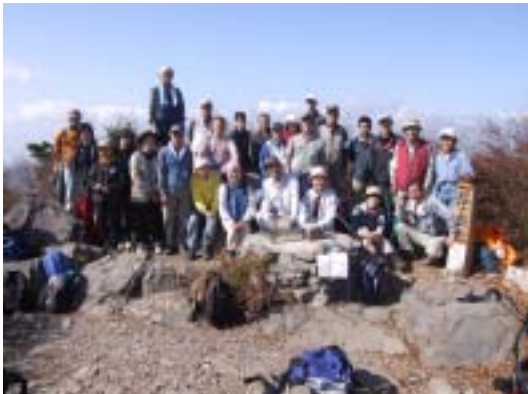
○林業費の主な事業

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	もろり 森林を守る交付金事業			所管課	産業部 農林水産課 林務水産係		
				費目	林業振興費		
事業費 (千円)	11,147	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				8,275			2,872
事業内容	○ 森林を守る交付金 11,147 区域の明確化、林内歩道の整備などの対象行為を実施した45年生以下の人工林に対して5,000円/haを14団地へ交付し、間伐等の推進を図り、各団地で交付金を活用した地域独自の取り組みを支援してきた。 (交付対象面積：2,160.79ha)						
	舗装前  ➡ 舗装後 						
事業名	鹿島市国土保全機能維持森林整備事業			所管課	産業部 農林水産課 林務水産係		
				費目	林業振興費		
事業費 (千円)	2,000	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							2,000
事業内容	○ 国土保全機能維持森林整備事業費補助金 2,000 国庫事業対象外の下刈り、間伐、枝打ち、間伐材搬出に対して市単独で補助を実施したことにより、森林の国土保全機能の強化が図れた。						
	国土保全機能が低い山林  ➡ 国土保全機能が高い山林 						

○林業費の主な事業（続き）

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	鹿島市森林整備担い手育成確保対策事業			所管課	産業部 農林水産課 林務水産係		
				費目	林業振興費		
事業費 (千円)	1,122	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							1,122
事業 内容	○ 森林整備担い手育成確保対策事業費補助金 1,122 林業後継者である森林組合作業班員の福利厚生、各種講習会の実施への補助により労働環境の充実と担い手としてのスキル向上を図った。						
							
	技術講習			応急処置講習			
事業名	大谷森林公園整備事業			所管課	産業部 農林水産課 林務水産係		
				費目	林業振興費		
事業費 (千円)	590	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							590
事業 内容	○ 刈払い業務・トイレ清掃業務委託料 590 大谷森林公園の雑草木及び樹木の刈払い、トイレ清掃により公園として維持管理に努めた。						
事業名	(林業振興事業) 自然の館管理運営			所管課	産業部 農林水産課 林務水産係		
				費目	林業振興費		
事業費 (千円)	4,761	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						453	4,308
事業 内容	○ 自然の館管理業務委託料(指定管理者 能古見地区振興会) 2,532 ○ 維持管理費 2,229 昨年に引き続き、指定管理者に管理運営を委託し宿泊者及び利用者の増加に努めた。 また、経ヶ岳登山やオカリナ演奏会などのイベントの開催によりPRと利活用を図った。						
							

6款. 農林水産業費 (3項) 水産業費

本市の水産業の主幹となる海苔養殖は、豊作であった昨年と比較すれば減少しているが生産枚数で前年比の78%、214,707千枚、生産金額は前年比の87%、2,343,114千円、平均単価10円91銭(前年度比1円73銭高)であり、佐賀県は5年連続生産量日本一となり海苔養殖業は現在安定しているが、水産業発展のために今後も水産振興における事業は進めていく必要がある。

○水産業費の主な事業

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	(水産業振興事業) 漁業不振対策特別資金利子補給			所管課	産業部 農林水産課 林務水産係		
				費目	水産業振興費		
事業費 (千円)	56	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				27			29
事業内容	○利子補給補助金 56 H15年度の漁業不振により経営困難に陥っている漁業者に対し漁業不振対策特別資金を貸し付けたその融資機関に、漁業者の利子負担を軽減するため利子補給金を補助する。						
事業名	(水産業振興事業) 預託金事業			所管課	産業部 農林水産課 林務水産係		
				費目	水産業振興費		
事業費 (千円)	30,000	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						30,000	
事業内容	○預託金 佐賀県信用漁業協同組合連合会鹿島支店 30,000 漁家への融資支援のため市内金融機関への預託を行った。						
事業名	(水産業振興事業) 沿岸漁業振興特別対策事業			所管課	産業部 農林水産課 林務水産係		
				費目	水産業振興費		
事業費 (千円)	12,390	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				2,000		8,390	2,000
事業内容	○沿岸漁業振興特別対策事業 12,390 七浦漁港も貝加工場は、建設後約20年経過しており、加工機械は取替が必要な時期である。そのため、特に老朽化による取替が必要な部分の改修を行った。						

7 款・商工費

商店街や商工会議所等の関係機関と連携し、イベント支援や空き店舗対策による商業振興に努めるとともに、中心市街地活性化基本計画策定に取り組んだ。また、企業に対する奨励金の交付等により工業振興を図るとともに、主要政策である「定住人口の増加」を推進するため、重点施策として企業誘致に取り組んだ。

市内の名所や観光施設、伝承芸能など、観光資源の情報発信に努めるとともに、イベント開催等を通じて観光振興を図った。

7 款・商工費 (1 項) 商工費

雇用の確保と地域経済の活性化を目的に企業誘致を重点施策として取り組んだ結果、県外から谷田工場団地へ自動車関連企業1社の誘致が決定した。昨年度に引き続き、中心市街地活性化基本計画の策定作業を進め商業の振興を目指すとともに、生産施設の新増設を行った企業に対して、奨励金を交付し、工業の振興に努めた。この他、消費生活相談や量目検査などにより、消費者保護に取り組んだ。

また、今年は台湾で開催された「佐賀県フェア」に参加し、面浮立の披露、みかんの木のオーナー募集を行うとともに、伝承芸能フェスティバルの開催や県外での観光PR活動を通じて観光の振興を図った。

○商工費の主な事業

平成19年度 鹿島市決算 (資料)

事業名	商業振興対策			所管課	産業部 商工観光課 商工労政係		
				費 目	商工業振興費		
事業費 (千円)	4,717	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				220		2,000	2,497
事業内容	○商工業団体活動推進対策として、商店街の振興と地域の活性化を図るため、商店街活性化の取り組みや各種イベントに対して補助を行った。 ○商店街再活性化推進事業により空き店舗活用委員会が実施した空き店舗情報チラシの作成や、まちづくり講演会の開催などに対して、県とともに補助を行った。						
事業名	地場産業振興対策			所管課	産業部 商工観光課 商工労政係		
				費 目	商工業振興費		
事業費 (千円)	1,333	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							1,333
事業内容	○地場産業振興協議会が、地場製品のPRと販路拡大を目的に、ゆめタウン博多(福岡市)において、平成19年5月31日から5日間にわたり「鹿島市物産フェア」を開催するとともに、祐徳稲荷神社のお火たき神事にあわせて「第36回特産品まつり」を開催した。また、新たな特産品づくりを目指し、佐賀大学と連携した新商品開発に取り組んだ。						

○空き店舗活用委員会が作成した空き店舗情報誌



○ゆめタウン博多における「鹿島市物産フェア」



○商工費の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	市営駐車場管理運営			所管課	産業部 商工観光課 商工労政係		
				費 目	商工業振興費		
事業費 (千円)	10,222	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						10,222	
事業内容	○市営駐車場 管理費 〔駅前駐車場〕 3,450,000 円 〔中央駐車場〕 6,898,000 円 ○19 年度利用実績 〔駅前駐車場〕 駐車台数 30,210 台、 利用料金 11,383,200 円 〔中央駐車場〕 駐車台数 72,623 台、 利用料金 11,770,310 円						
事業名	中小企業金融対策			所管課	産業部 商工観光課 商工労政係		
				費 目	商工業振興費		
事業費 (千円)	146,598	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				47		140,000	6,551
事業内容	○市中銀行等の金融機関に資金を預託し、中小企業に対する融資金貸付事業を行った。 市中銀行等への預託金 120,000,000 円 商工中金への預託金 20,000,000 円 ○市中銀行等による融資制度 〔運転資金〕 融資限度額 500 万円、 償還期限 5 年、 貸付利率 年 2.4% 〔設備資金〕 融資限度額 700 万円、 償還期限 7 年、 貸付利率 年 2.4% ※19 年度末の融資残高 386,679 千円 (170 件) ○19 年分保証料負担額 5,563,954 円 ○19 年度商店街チャレンジ店支援事業補助金 94,000 円						
事業名	工業振興対策			所管課	産業部 商工観光課 商工労政係		
				費 目	商工業振興費		
事業費 (千円)	13,886	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							13,886
事業内容	○工場団地等の指定地域で工場等を新設または増設した企業4社に対して、奨励金を交付した。このほか、溶接技術競技会の表彰や大村方工場団地緑地帯の除草作業を行った。						

○整備された市営駅前駐車場



○誘致企業の新工場



○商工費の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	消費者行政			所管課	産業部 商工観光課 商工労政係		
				費目	商工業振興費		
事業費 (千円)	755	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							755
事業内容	○消費生活に関するトラブルに対処するため、NPO法人「消費生活相談員の会さが」に委託し、毎週金曜日、第2・4月曜日に消費生活苦情相談を実施した。また、市報の活用、チラシの回覧などにより啓発活動を行うとともに、商品の適正な計量を確保するための量目検査を年2回実施することで、消費者保護に努めた。						
事業名	まちづくり活動支援			所管課	産業部 商工観光課 商工労政係		
				費目	商工業振興費		
事業費 (千円)	260	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							260
事業内容	○平成18年4月、重要伝統的建造物群保存地区に選定された肥前浜宿の町並みの保存・活用を目的に、まちなかミュージアムの開催や旧乗田家保存活用事業などに取り組んだNPO法人「肥前浜宿水とまちなみの会」の活動に対して、県とともに補助金を交付した。						
事業名	企業誘致対策			所管課	産業部 商工観光課 商工労政係		
				費目	商工業振興費		
事業費 (千円)	6,726	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							6,726
事業内容	○定住人口の増加と地域経済活性化のために、市の重点施策として企業誘致を推進する中で、佐賀県と連携した誘致活動を行った結果、愛知県豊田市の自動車シートカバー製造企業、「旭工業株式会社」の谷田工場団地進出が決定した。今後、新たに「旭九州株式会社」を設立し、20年10月に操業開始予定。雇用計画は、約200人(最終)。 ○佐賀県工業開発推進協議会が主催する企業誘致研修に参加した。 ○長期債の元金及び利子の償還に充てるため、谷田工場団地造成・分譲事業特別会計に対する繰出金を支出した。						

○肥前浜宿まちなかミュージアムの一会場



○旭工業株式会社との進出協定調印式(20.1.16)



○商工費の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	中心市街地活性化対策			所管課	産業部 中心市街地活性化推進室		
				費目	商工業振興費		
事業費 (千円)	3,265	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							3,265
事業内容	○昨年度に引き続き商工会議所と連携し、新たな中心市街地活性化基本計画の策定作業に取り組んだ。6月には、作成した素案について内閣府中心市街地活性化本部へ事前相談を行った。また、既に基本計画を策定し国の認定を受けた大分県豊後高田市と岩手県久慈市を視察し、先例地の研究を行った。						
事業名	観光客誘致対策			所管課	産業部 商工観光課 観光振興係		
				費目	観光費		
事業費 (千円)	985	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							985
事業内容	○台湾で開催された「佐賀県フェア」において、母ヶ浦区に協力いただき、面浮立を披露するとともに、「みかんの木オーナー」を募集し、観光客誘致のためのPRに努めた。						
事業名	桜まつり振興対策			所管課	産業部 商工観光課 観光振興係		
				費目	観光費		
事業費 (千円)	1,316	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							1,316
事業内容	○花見の時期に臨時の夜間照明を設け、一目五千本といわれる旭ヶ岡公園の桜の木々をライトアップし、観光協会と連携して誘客に努めた。 ※期間 3月26日～4月5日						
事業名	奥平谷キャンプ場運営			所管課	産業部 商工観光課 観光振興係		
				費目	観光費		
事業費 (千円)	2,506	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						1,914	592
事業内容	○バンガロー等の施設修繕を行い、環境整備に努め、利用者の増加を図った。また、リピーターを獲得するために、ダイレクトメールの発送や新規利用者獲得のためのホームページ記載など情報発信に心がけた。 ※19年度利用者数 1,985人						
○台湾における物産展「佐賀県フェア」				○奥平谷キャンプ場			
							

○商工費の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	干潟体験運営			所管課	産業部 商工観光課 観光振興係		
				費 目	観光費		
事業費 (千円)	1,067	財 源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
						1,067	
事業内容	○佐賀県観光連盟が実施した東京、大阪での観光説明会に参加し、旅行者への情報提供を行うとともに、情報誌等を利用したPRを行い、修学旅行生や家族連れ、グループ等の干潟体験者の増加に努めた。また、ファミリーツーリズムの夏休み企画に参加することにより、三世代の家族客の集客に努めた。さらに、今年度は、佐賀県で全国高校総体が開催されたことにより、総体関係者の干潟体験が多かったため、予約をしない個人での体験者数が増加した。 ※体験者数 〔団体〕 9,713 人 (163 団体) 〔個人〕 3,035 人 〔合計〕 12,748 人						
事業名	かしま伝承芸能フェスティバル事業			所管課	産業部 商工観光課 観光振興係		
				費 目	観光費		
事業費 (千円)	1,800	財 源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
							1,800
事業内容	○伝承芸能の保存継承や交流人口の増加を目的に開催される「かしま伝承芸能フェスティバル」の実行委員会へ支援を行った。10回目の開催となった今年度は、祐徳稲荷神社の三百二十年式年大祭にあわせて開催し、更に多くの集客に努めた。 ・開 催 日 平成19年10月7日 (日) ・場 所 祐徳稲荷神社 ・出演団体 11団体						
事業名	鹿島の桜の里づくり事業			所管課	産業部 商工観光課 観光振興係		
				費 目	観光費		
事業費 (千円)	289	財 源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
							289
事業内容	○市の花である「桜」を活用し、観光客の増加を図る事業として、今年度は、蟻尾山公園に 18 本の桜樹を植栽した。						

○道の駅「鹿島」の干潟体験



○第10回かしま伝承芸能フェスティバル



8款. 土 木 費

土木費では、昨今の厳しい財政状況ながら、安心かつ利便性の高い都市機能整備をめざし、市民生活に密着した生活関連道路など計画的な整備を推進している。

8款. 土 木 費 （1項）土木管理費

近年国内では予期せぬ大地震が頻発している。こうした、震災による被害者の多くは建物の倒壊等によるもので、倒壊した建物の多くは現行の耐震基準以前に建築されたものであった。

これらの教訓を踏まえ、建築物の耐震対策を緊急の課題と位置付け、国の基本計画及び県の耐震改修促進計画を踏まえ「鹿島市耐震改修促進計画」を策定した。同時に、地震防災マップ(耐震ハザードマップ)も作成した。

○土木管理費の主な事業

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	土木総務一般経費			所管課	建設環境部 都市建設課		
				費 目	土木総務費		
事業費 (千円)	12,392	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			1,260				11,132
事業内容	○ 耐震ハザードマップ作成業務 中心市街地に直下型の地震発生を想定し、地盤の揺れやすさ等を示すマップを作成。 事業費 12,392						
	 (成 果 品)						

8款. 土 木 費 （2項）道路橋りょう費

道路整備については、地域開発、交通ネットワークと産業基盤の充実や、地域生活の中での利便性と安全性を図るため、主要市道整備事業にて「野畠・鮎越線」等、辺地道路整備事業では「中川内・広平線」、単独市道整備事業では「市道蟻尾山公園線改良工事」等の道路改良事業を行った。また、交通の安全を図るため、ガードレール・転落防止柵や反射鏡等を設置し交通事故等の防止に努めた。

道路維持については、破損が激しい道路擁壁、路面等の補修と雨水を処理するため側溝整備を計画的に実施すると共に、生活道路については原材料の支給を行い、地域と連動した道路整備に努めた。

○ 道路整備状況(平成20年3月31日現在)

年 度	路線数	実延長	改良済延長	舗装済延長	改良率	舗装率
17	426	334,607	234,255	321,532	70.0	96.0
18	429	336,116	238,062	331,283	70.8	98.6
19	429	336,105	238,406	331,738	70.9	98.7

○ 橋梁整備状況(平成20年3月31日現在)

年度	総数	延長	永 久 橋		石 橋		木 橋		舗装率
			橋数	延長	橋数	延長	橋数	延長	
17	300	3,005	295	2,965	4	13	1	27	98.0
18	300	3,099	295	3,059	4	13	1	27	98.7
19	300	3,107	296	3,094	4	13	0	0	98.7

○道路橋りょう費の主な事業

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	道路台帳整備事業			所管課	建設環境部 都市建設課		
				費 目	道路橋りょう総務費		
事業費 (千円)	3,167	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
							3,167
事業内容	○ 道路台帳整備事業 (道路台帳の更新業務) 平成18年度の道路改良部の道路台帳更新業務を行い、市道の正確な状況把握に努めた。 (委託料:3,167)						

事業名	道路維持・改良事業			所管課	建設環境部 都市建設課																		
				費 目	道路維持費																		
事業費 (千円)	72,590	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源																
			3,500		3,500	7,111	58,479																
事業内容	既存市道の点検を行い適切な維持管理に努め、市民生活に不可欠な生活関連道路の改修など計画的に実施した。 ○事業内訳 <table><tr><th>№</th><th>事業名</th><th>事業費(千円)</th><th>事業概要</th></tr><tr><td>1</td><td>道路維持経常費</td><td>53,567</td><td>既存市道維持用の経常経費 ・日当山・開拓線道路修繕 L= 25m 3,182 千円 ほか</td></tr><tr><td>2</td><td>側溝整備事業</td><td>8,149</td><td>市道側溝の新設・布設替等整備事業 ・土穴・上古枝線側溝整備 L= 18m 1,579 千円 ほか</td></tr><tr><td>3</td><td>地域密着型市道改修事業</td><td>9,874</td><td>地域密着型市道の小規模改修工事 ・五本松・新竈線改良 L=119m 7,000 千円 ・世間・小舟津線改修 L= 52m 2,874 千円</td></tr></table>							№	事業名	事業費(千円)	事業概要	1	道路維持経常費	53,567	既存市道維持用の経常経費 ・日当山・開拓線道路修繕 L= 25m 3,182 千円 ほか	2	側溝整備事業	8,149	市道側溝の新設・布設替等整備事業 ・土穴・上古枝線側溝整備 L= 18m 1,579 千円 ほか	3	地域密着型市道改修事業	9,874	地域密着型市道の小規模改修工事 ・五本松・新竈線改良 L=119m 7,000 千円 ・世間・小舟津線改修 L= 52m 2,874 千円
№	事業名	事業費(千円)	事業概要																				
1	道路維持経常費	53,567	既存市道維持用の経常経費 ・日当山・開拓線道路修繕 L= 25m 3,182 千円 ほか																				
2	側溝整備事業	8,149	市道側溝の新設・布設替等整備事業 ・土穴・上古枝線側溝整備 L= 18m 1,579 千円 ほか																				
3	地域密着型市道改修事業	9,874	地域密着型市道の小規模改修工事 ・五本松・新竈線改良 L=119m 7,000 千円 ・世間・小舟津線改修 L= 52m 2,874 千円																				
○道路維持経常費 (日当山・開拓線道路修繕)				○地域密着型市道改修 (五本松・新竈線改良)																			
																							

○道路橋りょう費の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名		道路新設改良事業		所管課	建設環境部 都市建設課																		
				費 目	道路新設改良費																		
事業費 (千円)	281,072	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源																
			77,500		147,500		56,072																
利便性の高い都市機能整備の重点事業として市道整備については厳しい財政状況ながら重点的な予算配分を行っている。市民生活に密着した生活関連道路や辺地道路などを中心に計画的な整備を推進した。 ○事業内訳 <table><tr><th>Nº</th><th>事業名</th><th>事業費 (千円)</th><th>事業概要</th></tr><tr><td>1</td><td>辺地道路整備事業</td><td>98,802</td><td>交通の不便な地域への道路整備事業 ・中川内・広平線道路改良 L= 82m 46,690 千円 ・広平橋橋梁整備工事 L= 17m 52,112 千円</td></tr><tr><td>2</td><td>主要市道整備事業</td><td>155,007</td><td>基幹市道の整備事業 ・野畠・鮎越線改良工事 L=333m 115,000 千円 ・浅浦・仏谷線改良工事 L=707m 40,007 千円</td></tr><tr><td>3</td><td>単独市道整備事業</td><td>27,263</td><td>主要市道以外の市道整備事業 ・蟻尾山公園線改良工事 L=122m 16,958 千円 ほか</td></tr></table>								Nº	事業名	事業費 (千円)	事業概要	1	辺地道路整備事業	98,802	交通の不便な地域への道路整備事業 ・中川内・広平線道路改良 L= 82m 46,690 千円 ・広平橋橋梁整備工事 L= 17m 52,112 千円	2	主要市道整備事業	155,007	基幹市道の整備事業 ・野畠・鮎越線改良工事 L=333m 115,000 千円 ・浅浦・仏谷線改良工事 L=707m 40,007 千円	3	単独市道整備事業	27,263	主要市道以外の市道整備事業 ・蟻尾山公園線改良工事 L=122m 16,958 千円 ほか
Nº	事業名	事業費 (千円)	事業概要																				
1	辺地道路整備事業	98,802	交通の不便な地域への道路整備事業 ・中川内・広平線道路改良 L= 82m 46,690 千円 ・広平橋橋梁整備工事 L= 17m 52,112 千円																				
2	主要市道整備事業	155,007	基幹市道の整備事業 ・野畠・鮎越線改良工事 L=333m 115,000 千円 ・浅浦・仏谷線改良工事 L=707m 40,007 千円																				
3	単独市道整備事業	27,263	主要市道以外の市道整備事業 ・蟻尾山公園線改良工事 L=122m 16,958 千円 ほか																				
事業内容	○辺地道路整備事業 (中川内・広平線道路改良)			○辺地道路整備事業 (広平橋橋梁整備工事)																			
																							
	○主要市道整備事業 (野畠・鮎越線改良工事)			○単独市道整備事業 (蟻尾山公園線改良工事)																			
																							

○道路橋りょう費の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	県工事負担金事業（道路改築事業）			所管課	建設環境部 都市建設課		
				費 目	道路新設改良費		
事業費 (千円)	1,500	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
							1,500
事業内容	○ 道路改築事業 (負担金事業) （事業費1,500） 負担率：県事業費の15%を負担 佐賀県が施工した、県道奥山・鹿島線道路改築事業 費の一部を負担した。 歩道設置 L=126m						
事業名	交通安全施設整備事業			所管課	建設環境部 都市建設課		
				費 目	道路新設改良費		
事業費 (千円)	3,539	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
							3,539
事業内容	○ 交通安全施設整備事業(市道への交通安全施設設置工事)						
	施工箇所		事業概要			事業費(千円)	
	大崎・矢答線		ガードレール L=194m			1,334	
	石木津・川内線他		ガードレール L= 35m 区画線 L=5,300m			2,205	
○市道大崎・矢答線交通安全施設整備工事				○市道大崎・矢答線交通安全施設整備工事			
							

8款. 土 木 費 (3項) 河 川 費

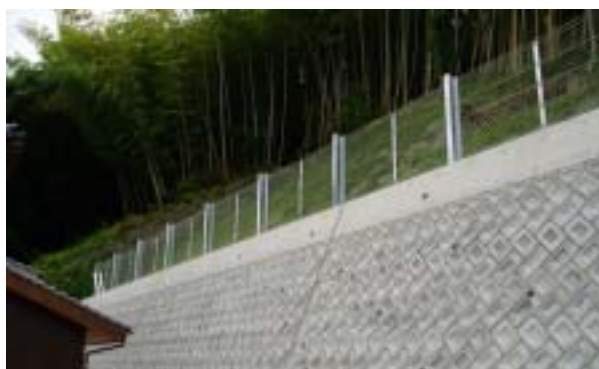
河川費においては、急傾斜地の崩壊による災害から生命、財産を保護するため、危険箇所の崩壊防止事業を実施した。また、鹿島市観光の拠点づくりと地域産業の活性化を図るために、平成18年度から、辺地対策事業(辺地債の活用)として、中木庭ダム周辺の整備を本格的に実施した。

○河川費の主な事業

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	急傾斜地崩壊防止事業			所管課	建設環境部 都市建設課		
				費 目	河川総務費		
事業費 (千円)	11,772	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				5,885	3,000	2,887	
事業内容	○ 急傾斜地崩壊防止事業(崩壊の危険がある急傾斜地への整備事業) 事業費の負担割合 : 県 50% 地元 25% 市 25% 中尾地区・わしの巣地区の急傾斜地崩壊防止事業を行った。 ・中尾地区 L = 28m 9,772 千円 ・わしの巣地区 L = 23m 2,000 千円						

○中尾地区



○わしの巣地区



事業名	中木庭ダム周辺整備事業			所管課	建設環境部 都市建設課		
				費 目	水資源対策費		
事業費 (千円)	56,149	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
					55,049		1,100
事業内容	○中木庭ダム周辺整備事業 鹿島市観光の拠点づくりと、地域産業の活性化を図るために、平成18年度より辺地対策事業として、中木庭ダム周辺の整備に着手した。平成19年度の主な事業内容は以下のとおり。 ・丸木庭広場トイレ設計業務・業務費 3,150 千円 ・溪流広場整備工事……業務費 11,187 千円 ・丸木庭広場用地取得 A = 963m²、取得費 33,149 千円 ほか						

○溪流広場



○溪流広場



8款・土 木 費 （5項）都市計画費

都市計画費では鹿島市の都市機能の整備充実を図るため、次に掲げる事業を実施した。

○都市計画費の主な事業

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	公園施設管理事業			所管課	建設環境部 都市建設課		
				費 目	都市公園費		
事業費 (千円)	40,797	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
						428	40,369
事業内容	○ 公園施設管理事業 (都市公園の維持保全事業) 事業費 40,797 都市公園施設8箇所の維持保全のため「旭ヶ岡公園相撲場上屋修繕」「公園植栽管理・清掃業務委託」等を実施した。						

事業名	公園施設整備事業			所管課	建設環境部 都市建設課		
				費 目	都市公園費		
事業費 (千円)	33,076	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
			15,000		15,000		3,076
事業内容	○事業内訳						
	No	事業名	事業費(千円)	事業概要			
	1	蟻尾山公園整備事業	34,176	東側運動広場の造園工事、プロムナード整備			
	2	臥竜ヶ岡公園トイレ改修工事	8,831	公園トイレの改修			
	3	中川公園園路整備事業	2,320	園路の整備			
	○蟻尾山公園整備事業 (東側運動広場)						
				○蟻尾山公園整備事業 (メインプロムナード)			
							
	○臥竜ヶ岡公園トイレ改修工事						
				○中川公園園路整備事業			
							

肥前浜宿街なみ環境整備事業では、「街なみ環境整備事業」により、肥前浜宿の歴史的町並み保存と活用に関する事業の推進を図った。

○都市計画費の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	鹿島市肥前浜宿街なみ環境整備事業			所管課	建設環境部まちなみ活性課まちなみ活性係		
				費 目	まちなみ活性化事業費		
事業費 (千円)	62,562	財源	国 17,225	県	市債(借入金) 12,900	その他	一般財源 32,437
事業内容	肥前浜宿の歴史的な街並み保存と活用に向け、条件整備として、電柱移設や案内板設置等の事業を実施した。						
	○事業内訳						
	内 容		事業費(千円)	備 考			
	1	電柱移設補償	2,240	酒蔵通りから浜川沿いへ移設			
	2	電柱移設補償(※繰越明許)	28,054	〃			
	3	引込み線付替え工事(※繰越明許)	2,000				
	4	案内板等設置委託	3,213	案内板3箇所等			
	5	防犯灯設置工事	998	3箇所			
	6	街なみ環境整備事業事務費等	26,057	(人件費、旅費、消耗品費等)			
	○電柱移設が終了した酒蔵通り			○案内板設置工事			
							

事業名	酒蔵通小公園維持管理事業			所管課	建設環境部まちなみ活性課まちなみ活性係		
				費 目	まちなみ活性化事業費		
事業費 (千円)	408	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源 408
事業内容	平成17年度に完成した「酒蔵通小公園」について、トイレ、緑地等の維持管理を行った。						
	平成18年に重伝建地区に国より選定されて以来、観光される方々等の「酒蔵通小公園」の利用が大幅に増加した。						
	内 容		事業費(千円)	備 考			
	酒蔵通小公園維持管理費		408	消耗品、光熱水費、委託料等			
							

○都市計画費の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	下水道施設管理事業			所管課	建設環境部 環境下水道課 下水道係																	
				費 目	都市下水路費																	
事業費 (千円)	9,537	財源	国	県	市債	その他	一般財源															
						17	9,520															
事業内容	公共下水道認可区域以外の排水路整備については、浸水と悪臭の解消を図るため、雨水排水対策として整備促進を図った。																					
	雨水ポンプ場は、排水機能の維持を図るため、南舟津ポンプ場沈砂池の浚渫や除草を行い、災害時等に対応できるよう維持管理に努めた。																					
	また、豪雨時には排水ポンプを運転し浸水対策を行い、市民生活の安全に努めた。																					
	○事業内訳																					
	<table><tr><th>Nº</th><th>内 容</th><th>事業費(千円)</th><th>備 考</th></tr><tr><td>1</td><td>南舟津雨水ポンプ場沈砂池浚渫業務委託</td><td>1,943</td><td>浚渫 96m³</td></tr><tr><td>2</td><td>南舟津雨水ポンプ場沈砂池除草作業委託</td><td>945</td><td>除草 1,800 m²</td></tr><tr><td>3</td><td>下水路・雨水ポンプ場管理経費</td><td>6,649</td><td>(人件費、修繕料など)</td></tr></table>							Nº	内 容	事業費(千円)	備 考	1	南舟津雨水ポンプ場沈砂池浚渫業務委託	1,943	浚渫 96m³	2	南舟津雨水ポンプ場沈砂池除草作業委託	945	除草 1,800 m²	3	下水路・雨水ポンプ場管理経費	6,649
Nº	内 容	事業費(千円)	備 考																			
1	南舟津雨水ポンプ場沈砂池浚渫業務委託	1,943	浚渫 96m³																			
2	南舟津雨水ポンプ場沈砂池除草作業委託	945	除草 1,800 m²																			
3	下水路・雨水ポンプ場管理経費	6,649	(人件費、修繕料など)																			
○南舟津雨水ポンプ場沈砂池浚渫業務				○南舟津雨水ポンプ場沈砂池除草業務																		
																						

8款. 土 木 費 (6項) 住 宅 費

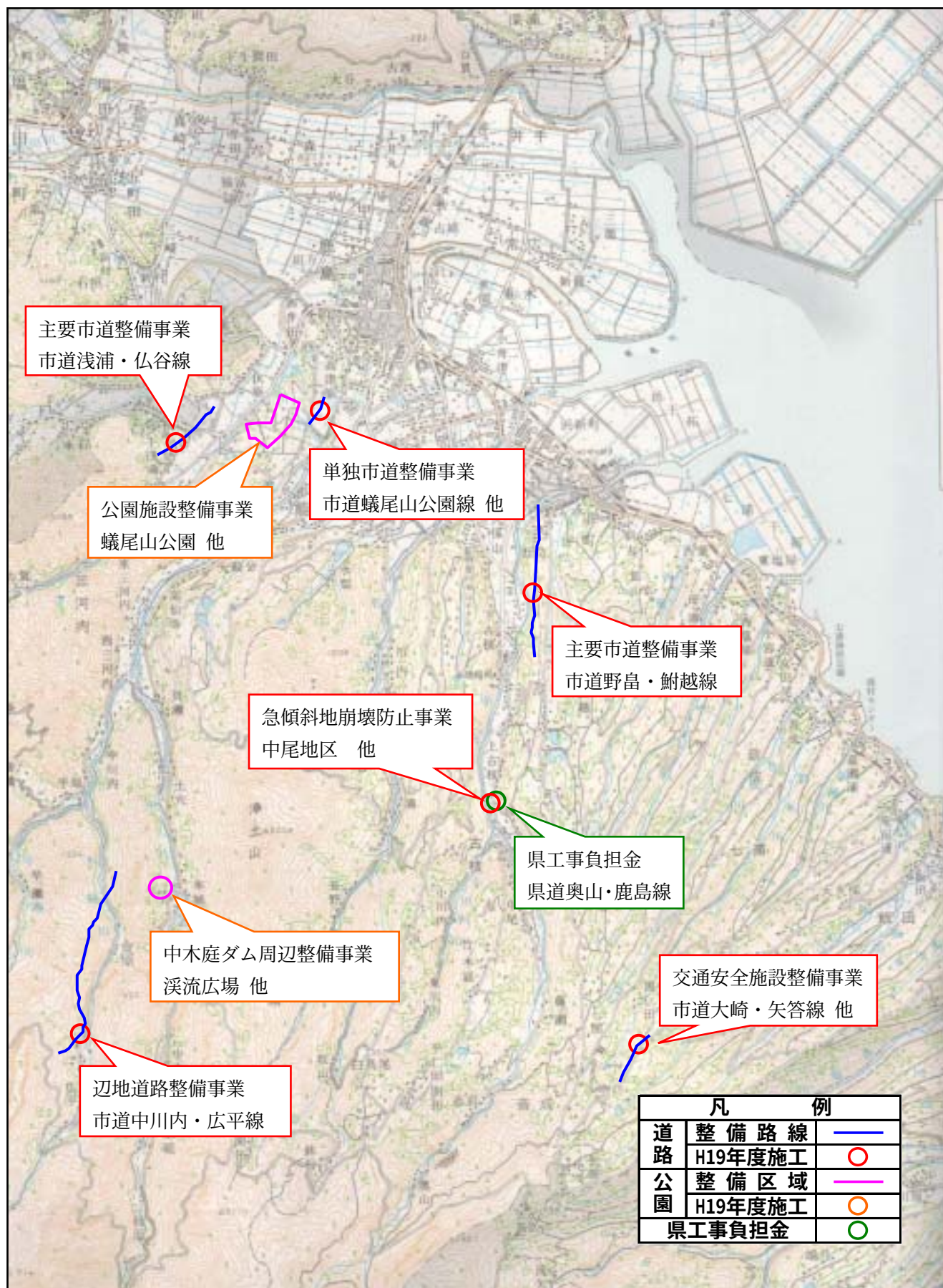
安全で暮らしやすい市営住宅を目指し、住環境の整備・保全に努め、次に掲げる事業を行った。

○住宅管理費の主な事業

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	住宅管理事業			所管課	建設環境部 調整室		
				費目	住宅管理費		
事業費 (千円)	16,289	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				744			15,545
事業内容	○住宅管理事業(市営住宅の維持管理) (工事)「市営西峰住宅火災警報器設置工事」ほか 工事費 2,536 (修繕)「市営井手分住宅漏水修繕」ほか92件 修繕料 4,961 (管理諸経費)「末光・執行分住宅浄化槽維持管理業務委託」ほか 管理諸経費 8,792						
							
	(市営末光・執行分住宅)						

【平成19年度 主要施策等成果 箇所図】都市建設課関係



○都市計画費の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	下水道施設管理事業			所管課	建設環境部 環境下水道課 下水道係																	
				費 目	都市下水路費																	
事業費 (千円)	9,537	財源	国	県	市債	その他	一般財源															
						17	9,520															
事業内容	公共下水道認可区域以外の排水路整備については、浸水と悪臭の解消を図るため、雨水排水対策として整備促進を図った。																					
	雨水ポンプ場は、排水機能の維持を図るため、南舟津ポンプ場沈砂池の浚渫や除草を行い、災害時等に対応できるよう維持管理に努めた。																					
	また、豪雨時には排水ポンプを運転し浸水対策を行い、市民生活の安全に努めた。																					
	○事業内訳																					
	<table><tr><th>Nº</th><th>内 容</th><th>事業費(千円)</th><th>備 考</th></tr><tr><td>1</td><td>南舟津雨水ポンプ場沈砂池浚渫業務委託</td><td>1,943</td><td>浚渫 96m³</td></tr><tr><td>2</td><td>南舟津雨水ポンプ場沈砂池除草作業委託</td><td>945</td><td>除草 1,800 m²</td></tr><tr><td>3</td><td>下水路・雨水ポンプ場管理経費</td><td>6,649</td><td>(人件費、修繕料など)</td></tr></table>							Nº	内 容	事業費(千円)	備 考	1	南舟津雨水ポンプ場沈砂池浚渫業務委託	1,943	浚渫 96m³	2	南舟津雨水ポンプ場沈砂池除草作業委託	945	除草 1,800 m²	3	下水路・雨水ポンプ場管理経費	6,649
Nº	内 容	事業費(千円)	備 考																			
1	南舟津雨水ポンプ場沈砂池浚渫業務委託	1,943	浚渫 96m³																			
2	南舟津雨水ポンプ場沈砂池除草作業委託	945	除草 1,800 m²																			
3	下水路・雨水ポンプ場管理経費	6,649	(人件費、修繕料など)																			
○南舟津雨水ポンプ場沈砂池浚渫業務				○南舟津雨水ポンプ場沈砂池除草業務																		
																						

8款. 土 木 費 (6項) 住 宅 費

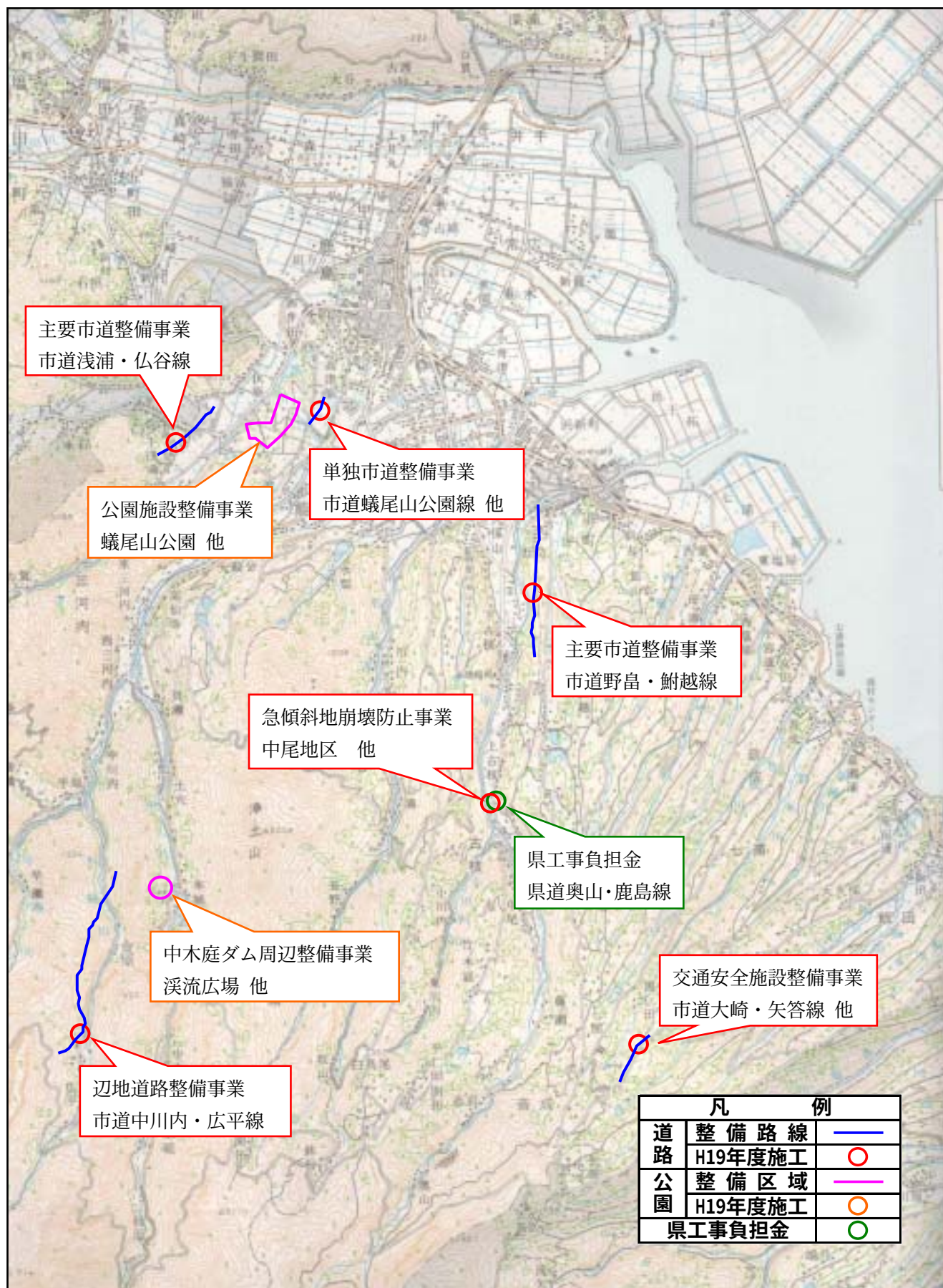
安全で暮らしやすい市営住宅を目指し、住環境の整備・保全に努め、次に掲げる事業を行った。

○住宅管理費の主な事業

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	住宅管理事業			所管課	建設環境部 調整室		
				費目	住宅管理費		
事業費 (千円)	16,289	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				744			15,545
事業内容	○住宅管理事業(市営住宅の維持管理) (工事)「市営西峰住宅火災警報器設置工事」ほか 工事費 2,536 (修繕)「市営井手分住宅漏水修繕」ほか92件 修繕料 4,961 (管理諸経費)「末光・執行分住宅浄化槽維持管理業務委託」ほか 管理諸経費 8,792						
							
	(市営末光・執行分住宅)						

【平成19年度 主要施策等成果 箇所図】都市建設課関係



9 款 消防費 (1 項) 消防費

平成 19 年度は、自然災害・火災等に対応するため、次の事業を行った。

- ① 消防設備の整備強化を図るため、積載車、小型動力ポンプ等の配備更新
- ② 消火栓等の水利施設の増設推進
- ③ 消防団員への教育、訓練の実施
- ④ 大雨や台風接近により、災害対策連絡室を 4 回設置



○消防費の主な事業

平成 19 年度 鹿島市決算 (資料)

事業名	常備消防費			所管課	総務部 総務課 消防交通係		
				費 目	常備消防費		
事業費 (千円)	324,371	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
							324,371
事業内容	○杵藤地区広域市町村圏組合負担金（一部事務組合負担金） （構成団体 3 市 4 町：鹿島市、武雄市、嬉野市、大町町、江北町、白石町、太良町）						
事業名	消防設備費			所管課	総務部 総務課 消防交通係		
				費 目	消防設備費		
事業費 (千円)	9,712	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
					6,200		3,512
事業内容	消防設備の整備強化を図るため、積載車、小型動力ポンプ等の配備更新、消火栓等の水利施設の増設などを実施した。 ○事業内訳						
事業内容	Nº	事業箇所	事業費 (千円)	事業概要			
	1	森、中尾	189	消防車庫シャッター取替工事			
	2	南川、新方、平仁田、大宮田尾、中牟田	790	防火水槽フェンス等修理			
	3	黒仁田、大宮田尾	3,885	小型動力ポンプ			
	4	本城	3,126	小型動力ポンプ積載車			
	5	若殿分、大村方、小宮道	1,722	消火栓新設工事等負担金 (取替工事含む)			
事業名	災害対策費			所管課	総務部 総務課 消防交通係		
				費 目	災害対策費		
事業費 (千円)	5,204	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
							5,204
事業内容	○事業内訳						
事業内容	Nº	事業概要		事業費 (千円)			
	1	災害対策時間外勤務手当他		2,328			
	2	土のう袋		199			
	3	災害用救助ロープ		64			
	4	気象情報サービス料		1,026			
	5	土石流テレメーター保守委託料		403			
	6	防災無線（同報系）保守委託料		483			
	7	防災無線（移動系）保守委託料		191			
	8	防災無線（同報系・移動系）再免許更新事務委託料		510			

10款・教育費

※ 教育費については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条第1項に規定する報告書を兼ねます。

学び・楽しみ・交流する生涯学習のまちづくりを基本施策の大綱として、学校教育においては、21世紀を主体的に生きることができる知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな子どもたちの育成という観点に立ち、確かな学力・豊かな人間性・健康と体力を柱とする「生きる力」を育成するため、創意に満ちた特色ある学校教育の推進、教職員の資質向上及び教育環境の整備・充実に努めた。

また、市民が等しく学校教育や社会教育あるいはスポーツ・文化・レクリエーション・ボランティア活動などを通じて、生涯にわたり学習できる社会の実現が重要となる中、多様化する現代社会を生きていくうえで必要な知識や楽しみ、生きがいを見出すために、いつでも、どこでも、何でも学べる環境づくりに取り組むなど生涯学習の基盤整備や各種施策の積極的な推進を図った。

10款・教育費 （1項）教育総務費

次世代を担うたくましい児童生徒の育成のために、その基盤となる学力の向上及び心の教育の充実に向けの施策を展開した。

さらに、福祉・環境・情報教育を推進し、現代社会に対応できる人材育成のための各種施策や総合的な学習の時間などを利用して自ら学び考える力を伸ばし「生きる力」を育成する施策を推進した。

また、耐震診断を実施し、学校施設の耐震化への整備を図るなど安全で快適な教育環境づくりのための施策を図った。

○教育総務費の主な事業

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	幼稚園就園奨励事業			所管課	教育委員会 庶務課 学校教育係		
				費 目	事務局費		
事業費 (千円)	9,123	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			2,281				6,842
事業内容							
	区 分	対 象	事業費(円)	事 業 概 要			
	幼稚園就園奨励費補助	109 人	8,703,000	幼児教育の重要性に鑑み、家庭の所得に応じて幼稚園児の保護者へ補助金を交付した。			
	幼稚園運営補助	2園	420,000	幼稚園の運営の円滑化及び幼児教育の振興のため、幼稚園へ補助金を交付した。			
	○主要施策 幼稚園への就園奨励						
○成 果 保護者及び幼稚園の経済的負担を軽減することにより、幼児教育の振興を図ることができた。							



○教育総務費の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	適応指導教室調査研究委託事業			所管課	教育委員会 庶務課 学校教育係		
				費 目	事務局費		
事業費 (千円)	4,879	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
			2,550	300			2,029
事業内容	心理的・情緒的理由によって登校できない状態にある児童生徒に対して、個に応じた心の支援や小集団での体験活動の場をとおして、自信や存在感を培うことにより、対人関係を改善するとともに、集団生活や学校生活への適応を図った。 ○主要施策 一人一人を伸ばす教育の推進 ○成 果 他人とのつながりを拒否しがちな子どもたちも、指導員や友達からの声かけにより表情が明るくなり、体験活動によって感動する心や思いやりの気持ちを育むことができた。						

事業名	スクールアドバイザー事業			所管課	教育委員会 庶務課 学校教育係		
				費 目	事務局費		
事業費 (千円)	1,139	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
				562			577
事業内容	教育相談に関して専門的な知識・経験を有する者をアドバイザーとして配置し、学校におけるカウンセリング機能の充実を図った。 小学校7校兼務 1人配置 ○主要施策 一人一人を伸ばす教育の推進 ○成 果 悩みや心配事のある子どもたちやその保護者、教職員に対して、助言や指導を与えることができた。						

事業名	教育相談員事業			所管課	教育委員会 庶務課 学校教育係		
				費 目	事務局費		
事業費 (千円)	1,039	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
			708				331
事業内容	教育相談員 中学校 2 校兼務 1 人配置 生徒の様々な悩みを聞き、助言を行い、学校教育・家庭教育の充実を図った。 子どもと親の相談員 小学校 2 校 各 1 人配置 児童やその保護者が悩みや不安を気軽に相談できる話し相手となり、不登校の未然防止や早期発見・早期対応に努めた。 ○主要施策 一人一人を伸ばす教育の推進 ○成 果 子どもたちが気軽に相談ができ、学校と家庭との連携も図ることができた。						



○教育総務費の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	外国青年招致事業			所管課	教育委員会 庶務課 学校教育係						
				費 目	事務局費						
事業費 (千円)	9,042	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源				
						218	8,824				
事業内容	中学校の英語教育の充実を図るとともに、小学校の英語活動への派遣、地域レベルでの国際交流の進展を図った。 英語指導助手 西部中学校・東部中学校各1人配置 ○主要施策 ALTの積極的活用と国際理解教育の推進 ○成 果 小中学生時にネイティブスピーカーによる指導を受けることは、外国語をより身近なものとし、語学習得、国際理解への意欲を増進させることにつながった。										
事業名	特別支援学校通学対策事業			所管課	教育委員会 庶務課 学校教育係						
				費 目	事務局費						
事業費 (千円)	373	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源				
							373				
事業内容	特別支援学校に在籍する児童生徒が帰省する際の補助をし、特別支援教育の円滑な運営を図った。 <table border="1"><tr><td>特別支援学校児童生徒帰省旅費補助</td><td>172,748 円</td></tr><tr><td>特別支援学校児童生徒送迎バス運行補助</td><td>200,000 円</td></tr></table> ○主要施策 一人一人を伸ばす教育の推進 ○成 果 子どもたちの帰省に伴う保護者の経済的負担を軽減することができた。							特別支援学校児童生徒帰省旅費補助	172,748 円	特別支援学校児童生徒送迎バス運行補助	200,000 円
特別支援学校児童生徒帰省旅費補助	172,748 円										
特別支援学校児童生徒送迎バス運行補助	200,000 円										
事業名	教員補助者配置事業			所管課	教育委員会 庶務課 学校教育係						
				費 目	事務局費						
事業費 (千円)	6,331	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源				
							6,331				
事業内容	軽度発達障害など教育上特別の支援を必要とする児童生徒に対して、学習上又は生活上の困難を克服するための教育を行うため、市内小中学校に7人の教員補助者を配置した。 配置校 能古見小、古枝小、浜小、北鹿島小、七浦小、明倫小及び西部中 ○主要施策 一人一人を伸ばす教育の推進 ○成 果 個別・丁寧な対応により、学習効果が高まるとともに、きめ細かな情報を担任が受けることができ、支援や家庭との連携に活かすことができた。										



○教育総務費の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	フッ素洗口むし歯予防事業			所管課	教育委員会 庶務課 学校教育係		
				費 目	事務局費		
事業費 (千円)	92	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				30			62
事業内容	むし歯予防に高い成果をあげているフッ素洗口を行うことにより、全国及び佐賀県の平均に比べても高いむし歯罹患率の減少を目指し、実施した。 フッ素洗口実施児童数 1,877人 ※実施した児童の割合 90.2% ○主要施策 安全教育や食育を含めた健康教育の一層の推進と充実 ○成 果 むし歯予防への啓発を促し、永久歯のむし歯罹患率も減少傾向にある。						

10款. 教育費 (2項・3項) 小学校費・中学校費

次世代を担うたくましい児童生徒の育成のために、その基盤となる学力の向上及び心の教育の充実に向けての施策を展開した。

さらに、福祉・環境・情報教育を推進し、現代社会に対応できる人材育成のための各種施策や総合的な学習の時間などを利用して自ら学び考える力を伸ばし「生きる力」を育成する施策を推進した。

また、耐震診断を実施し、学校施設の耐震化への整備を図るなど安全で快適な教育環境づくりのための施策を図った。

○小学校費・中学校費の主な事業

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	(小学校管理事業・中学校一般管理事業) 教材等備品整備事業			所管課	教育委員会 庶務課 施設整備係		
				費 目	小学校費・中学校費		
事業費 (千円)	20,120	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						600	19,520
事業内容	教育環境の整備充実のため、小・中学校の各種備品の整備を行った。						
	○備品整備状況				(単位:円)		
	区 分		小学校	中学校	計		
	1	教材備品	5,090,412	2,810,872	7,901,284		
	2	一般備品	4,643,389	2,297,489	6,940,878		
	3	図書備品	3,209,318	2,067,935	5,277,253		
	計		12,943,119	7,176,296	20,119,415		
	○主要施策						
	学校施設の耐震化等、教育環境の整備充実など						
	○成 果						
パソコン関連機器等の整備により情報社会に対応できる人材育成のための基盤づくりが促進された。 また、寄附金等を活用した図書の整備により学校図書館の充実が図れた。							

○小学校費・中学校費の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	(小学校管理事業・中学校一般管理事業) 学力向上対策事業			所管課	教育委員会 庶務課 学校教育係		
				費 目	小学校費・中学校費		
事業費 (千円)	2,711	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
							2,711
事業内容	学習意欲の向上を図り、学習の基礎の確実な定着、個性と能力に応じた自己教育力の育成を図った。 ・小学校 1,786,000 円 ・中学校 925,000 円 ○主要施策 一人一人を伸ばす教育の推進 ○成 果 学力検査等に関する市内の実態報告や各学校の取り組み状況について協議や意見交換を行い、全職員が同じスタンスで取り組むことができた。						

事業名	(教育振興費) 児童・生徒就学援助対策事業			所管課	教育委員会 庶務課 学校教育係														
				費 目	教育振興費														
事業費 (千円)	13,482	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源												
			370				13,112												
事業内容	経済的理由により、就学困難な児童生徒の保護者に対し、学用品費等の支給 (要保護・準要保護就学援助費) を行った。 <table><tr><td>小学校</td><td>115 人</td><td>6,191,071 円</td></tr><tr><td>中学校</td><td>74 人</td><td>6,213,125 円</td></tr></table> 特別支援学級に通学する児童生徒の保護者に対し、学用品費等の支給 (特別支援教育就学奨励費) を行った。 <table><tr><td>小学校</td><td>27 人</td><td>796,988 円</td></tr><tr><td>中学校</td><td>8 人</td><td>280,068 円</td></tr></table> ○主要施策 一人一人を伸ばす教育の推進 ○成 果 保護者の経済的な負担を軽減することにより、義務教育の円滑な運営を図ることができた。							小学校	115 人	6,191,071 円	中学校	74 人	6,213,125 円	小学校	27 人	796,988 円	中学校	8 人	280,068 円
小学校	115 人	6,191,071 円																	
中学校	74 人	6,213,125 円																	
小学校	27 人	796,988 円																	
中学校	8 人	280,068 円																	

事業名	(教育振興費) 遠距離通学児童生徒対策事業			所管課	教育委員会 庶務課 学校教育係								
				費 目	教育振興費								
事業費 (千円)	3,457	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源						
							6	3,451					
事業内容	遠距離通学をする児童生徒の保護者に対して、通学方法に応じた補助金を交付した。 <table><tr><td>小学校</td><td>87 人</td><td>934,647 円</td></tr><tr><td>中学校</td><td>92 人</td><td>2,522,208 円</td></tr></table> ○主要施策 一人一人を伸ばす教育の推進 ○成 果 保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な運営を図ることができた。							小学校	87 人	934,647 円	中学校	92 人	2,522,208 円
小学校	87 人	934,647 円											
中学校	92 人	2,522,208 円											

○小学校費・中学校費の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	(教育振興費) 「こころを育む」教育推進事業			所管課	教育委員会 庶務課 学校教育係		
				費目	教育振興費		
事業費 (千円)	2,700	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							2,700
事業内容	動植物の飼育栽培、校内の環境整備、文化的事業やその他の体験活動を行うことにより、豊かな情操と教養の習得を図った。 ・小学校 2,100,000 円 ・中学校 600,000 円 ○主要施策 福祉教育・情報教育・道徳教育・豊かな心を育む教育の推進 ○成 果 友達、動物、植物との触れ合いや、様々な体験活動によって、思いやりの心や感動する心を育むことができた。						
事業名	(教育振興費) 「オンリーワン」のさが体験活動支援事業			所管課	教育委員会 庶務課 学校教育係		
				費目	教育振興費		
事業費 (千円)	2,040	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				2,040			
事業内容	佐賀のよさを活かした体験活動を行うことにより、豊かな感性を育むとともに郷土への理解と愛着を深めた。 ・小学校 稲作体験、大豆栽培 1,200,000 円 ・中学校 稲作体験、農畜産物の加工・保存方法の理解 840,000 円 ○主要施策 福祉教育・情報教育・道徳教育・豊かな心を育む教育の推進 ○成 果 米や大豆を作ったり、その加工・保存などの体験活動や、その仕事に携わる人々との交流によって、郷土・鹿島を理解することができた。				 ○稲作体験		
事業名	(教育振興費) 福祉教育実践委託事業			所管課	教育委員会 庶務課 学校教育係		
				費目	教育振興費		
事業費 (千円)	550	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							550
事業内容	鹿島市福祉教育に関する条例に基づき、感性豊かな小中学生の時期に地域においてボランティア活動を行い、地域に貢献する温かい人間性豊かな人への成長を図る。 ・小学校 350,000 円 ・中学校 200,000 円 ○主要施策 福祉教育・情報教育・道徳教育・豊かな心を育む教育の推進 ○成 果 各学校で様々な取組がなされた。 活動後に感謝の言葉をもらい、人の役にたつことができた喜びを感じたり、いろんな立場の人の気持ちを考えられるようになり、思いやりの気持ちも高めることができた。				 ○福祉教育		

○小学校費・中学校費の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	小中学校施設耐力度調査事業			所管課	教育委員会 庶務課 施設整備係		
				費 目	小学校費・中学校費		
事業費 (千円)	17,467	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
			737				16,730
事業内容	平成18年度に引き続き、昭和56年新耐震設計以前の建物の耐震診断と老朽化した建物の耐力度調査を行った。						
	No	事 業 名				事業費 (千円)	
	1	能古見小学校・浜小学校・北鹿島小学校・七浦小学校体育館簡易診断業務委託				3, 738	
	2	鹿島小学校東棟校舎耐力度調査業務委託				2, 625	
	3	西部中学校校舎、体育館簡易診断業務委託				9, 954	
	4	東部中学校武道場耐震診断及び補強設計業務委託				1, 150	
		計				17, 467	
	○主要施策						
	学校施設の耐震化、教育環境の整備充実など						
	○成 果						
学校施設の校舎・体育館の耐震診断が全て完了したことにより、施設の改築及び大規模改造等の工事を計画するにあたり、建物の経過年数のみでなく、地震による倒壊性等を考慮し、総合的に計画することができるようになった。							
○西部中学校				○鹿島小学校			
							

○小学校費・中学校費の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	小中学校施設整備事業			所管課	教育委員会 庶務課 施設整備係		
				費 目	小学校費・中学校費		
事業費 (千円)	26,807	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							26,807
事業内容	学校から要望があった施設改善のための工事箇所を確認し、危険性の高い箇所や老朽化が著しい施設等の修繕や工事を行い教育環境の改善に努めた。						
	○事業内訳						
	学 校 名		事業費(千円)	事 業 概 要			
	1	鹿島小学校	6,474	北校舎改築に伴う仮移転費用			
			5,355	中庭人工芝張替工事			
			702	屋内消火栓配管漏水工事ほか			
	2	能古見小学校	245	プール循環ろ過装置補修工事ほか			
			3,778	校舎大規模改造2期実施設計業務委託			
	3	古枝小学校	641	普通教室ロッカー増設工事ほか			
	4	浜小学校	1,258	受電設備改修工事ほか			
	5	北鹿島小学校	721	電話設備改修工事ほか			
			2,337	下水道事業受益者負担金			
	6	七浦小学校	2,688	体育館パラペット防水工事ほか			
	7	明倫小学校	397	グラウンド入口防球ネット設置工事ほか			
	8	西部中学校	1,279	テニスコート東側フェンス張替修繕工事ほか			
9	東部中学校	932	被服室リーラーコンセント新設工事ほか				
○主要施策							
学校施設の耐震化、教育環境の整備充実など							
○成 果							
高額な修繕・工事は実施計画に盛り込みながら、児童生徒たちがすごしやすい教育環境を整えることができた。							
○鹿島小学校中庭人工芝張替工事				○七浦小学校体育館ドア取替え工事			
							

○小学校費・中学校費の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	(明許繰越) 小学校大規模改造事業			所管課	教育委員会 庶務課 施設整備係																				
				費 目	教育振興費																				
事業費 (千円)	132,615	財源	国 51,097	県	市債 (借入金)	その他	一般財源																		
					77,600		3,918																		
事業内容	能古見小学校の大規模改造事業(1期)を行った。 築26年経過した老朽化校舎の屋上防水や外壁モルタル浮き部分の改善、内装の模様替え、電気・機械設備のリニューアルを行う事業を実施した。																								
	○事業費内訳																								
	<table><tr><td>Nº</td><td>項 目</td><td>事業費(千円)</td></tr><tr><td>1</td><td>建築主体工事</td><td>87,885</td></tr><tr><td>2</td><td>機械設備工事</td><td>27,930</td></tr><tr><td>3</td><td>電気設備工事</td><td>14,175</td></tr><tr><td>4</td><td>監理業務委託</td><td>2,625</td></tr><tr><td></td><td>計</td><td>132,615</td></tr></table>							Nº	項 目	事業費(千円)	1	建築主体工事	87,885	2	機械設備工事	27,930	3	電気設備工事	14,175	4	監理業務委託	2,625		計	132,615
	Nº	項 目	事業費(千円)																						
	1	建築主体工事	87,885																						
	2	機械設備工事	27,930																						
	3	電気設備工事	14,175																						
	4	監理業務委託	2,625																						
		計	132,615																						
	○主要施策																								
学校施設の耐震化、教育環境の整備充実など																									
○成 果																									
本工事で外壁モルタルの落下防止や屋上防水の雨漏り対策、床・壁・天井の化粧直し、照明器具・衛生器具の新規取替え等の改修を行い、衛生的に健全で快適な教育環境となった。																									
○能古見小学校																									

10款・教育費（4項）社会教育費

地域づくりの強化のため、地区公民館のコミュニティセンター化の推進を行なった。鹿島市生涯学習センター「エイブル」では、生涯学習によるまちづくりの拠点として、市民一人ひとりが「いつでも、誰でも、何でも」学べる環境づくりの推進を図るため、平成18年7月より『かしま市民立楽修大学』へ講座の開催、イベントの開催などの事業を委託した。一方、当課としては青少年の健全育成に主眼を置き、「鹿島ドリームシップ」を始め地域子ども教室やジュニアリーダー養成を目的とした「わんぱくスクール」など、各種事業を展開した。

また、文化財においては老朽化が進んでいた武家屋敷の土堀の修復を行った。社会同和教育事業では、例年同様に啓発活動や市民の意識高揚を活発に行なった。

市民図書館事業は、利用者のニーズに応えた様々なサービスを展開し、親しみや興味・関心を持って気軽に立ち寄れる図書館づくりに努めた。

○社会教育費の主な事業

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	少年教育事業			所管課	生涯学習課 社会教育係		
				費目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	641	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				427			214
事業内容	○わんぱくスクール 60千円 小学校4～6年生を対象とし、ジュニアリーダーなどの講師により各種体験活動事業を提供、延べ178人が参加し、レクリエーションやニュースポーツ、工作、野鳥観察などを実施した。 			○エイブル・地区体育館開放事業 326千円 エイブルの開館日や、体育館は5月～翌年3月まで平日の午後3時～5時までを子どもの居場所づくりとして無料開放し、子ども達へ安全な遊び場を提供した。 ・エイブル 延べ 9,234人利用 ・北鹿島体育館 延べ 254人利用 ・臥竜ヶ岡体育館 延べ 1,088人利用 			
	○ヒカルの碁鹿島スクール 110千円 6月～3月の第1・3土曜日を基本に計20回開催、玄々社の指導やボランティアの協力により、小学生31人 延べ425人が囲碁を楽しみながら碁も学んだ。 ○鹿島市放課後子どもプラン運営委員会 145千円 市内青少年関係団体による協議会を年2回開催し、放課後の子どもの安全で健やかな活動場所を確保し、総合的な放課後対策について意見交換を行った。			○主要施策 世代間や他地区との交流会の実施 青少年育成及び諸活動団体の育成支援 青少年ボランティアクラブの育成・活動支援 ○成果 小学生を対象に、放課後の居場所づくりや体験学習の場を提供することができた。			

○社会教育費の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	青少年教育事業			所管課	生涯学習課 社会教育係		
				費目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	2,985	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							2,985
事業内容	○第23回鹿島ドリームシップ事業補助金 1,300千円 小学生60人、スタッフ11人参加、8/21(火)～24(金)沖縄で平和研修(慰霊祭、ガマ体験など)や海洋研修を行った。 			○子どもクラブ連絡協議会体育・文化事業補助金 100千円 (子どもクラブ球技大会、夏休み作品展の補助) ○青少年海外派遣事業交付金 1,000千円 小学生15人、スタッフ5人、韓国釜山の「ハムジゴル修練館」で現地小学生との交流などを行った。 ○青少年育成市民会議 補助金 250千円 ○青少年共同宿泊体験事業「ハウスキャンプ」委託料(市連合青年団へ委託) 140千円			
	○インリーダー研修会 195千円 市内各地区の部落長、副部落長103人(小学生)を、子どもクラブ役員及びジュニアリーダー25人で指導。 班活動、カッター研修などを行った。 			○主要施策 青少年健全育成市民会議や地区民会議との連携 世代間や他地区との交流会の実施 青少年育成及び諸活動団体の育成支援 青少年ボランティアクラブの育成・活動支援 青少年自然体験活動・派遣交流などの推進 ○成果 事業を通じて、青少年による市外との交流や体験学習ができた。			

○社会教育費の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	社会教育事業			所管課	生涯学習課 社会教育係		
				費 目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	720	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
							720
事業内容	○「第54回成人式」開催 290千円 1／13 (日) 新成人524人中、360人参加			○「第22回鹿島市みんなの集い」事業補助金 200千円 3／2 (日) 真島茂樹氏 (ダンサー、振付師) 講演 「一生踊り子」、入場者 (チケット購入) 1, 184人			
				○主要施策 少年育成及び諸活動団体の育成支援 社会教育や生涯学習の機会づくり・プログラム提供 女性関係団体や女性指導者の育成と連携			
	○「第16回盛年の集い」開催 230千円 2／10 (日) 65歳該当者365人中、132人参加			○成 果 事業の実施により交流の場の提供ができた。			
事業名	社会教育事業委託・補助			所管課	生涯学習課 社会教育係		
				費 目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	1,600	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
							1,600
事業内容	○芸術文化振興事業委託金 (鹿島市文化連盟) 600千円 ○田澤記念館運営事業補助金 1, 000千円						
	○主要施策 文化団体・地域文化継承団体の育成支援 青少年育成及び諸活動団体の育成支援						
	○成 果 文化祭の開催や文化団体・青年団の育成ができた。						

○社会教育費の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名				所管課		生涯学習課 社会教育係		
家庭教育支援総合推進事業				費 目		社会教育総務費		
事業費 (千円)		211	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				211				
事業内容								
○子育て講座3回 48千円 保護者や地域の人を対象に食育講座を、また親子で楽しむおはなしの世界を開催した。 ○子育てサポーターリーダー養成講座 28千円 母子保健推進員30人を対象に、講義2回(食育・食調理実習、スキンケア)の研修を行った。 				○小・中・高校生対象の講座5回 64千円 小学生と保護者を対象に調理実習を2回、東・西部中学生と保護者を対象に講演会2回、鹿島実業3年生と保護者を対象に家庭教育講演会を開催した。 ○鹿島市家庭教育推進協議会 71千円 庁内関係職員6人、市内の各種機関から選出の6人で編制した協議会を立ち上げ、2回の会議では事業内容や家庭教育について熱心な話し合いを持った。 ○主要施策 家庭や地域の教育力を高める学習の場の提供 ○成 果 小学校や高校へ講座拡張を図り、家庭教育の対象年齢を広げることができた。				
事業名				所管課		生涯学習課 女性係		
男女共同参画事業				費 目		社会教育総務費		
事業費 (千円)		40	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
								40
事業内容								
○ 男女共同参画職員研修会及び講演会 2月19日(火)開催 【午前の部】市職員対象研修会 第1部:男女共同参画劇場 110人参加 『鹿島さんちの空もよう〜晴れたり、曇ったり〜』 【午後の部】市職員及び市民対象講演会 佐賀市男女共同参画ネットワーク結い「おとめ座」 129人参加(うち職員88人、市民41人) 第2部:講演『これからの男女共同参画な暮らし方』 佐賀市男女共同参画室 室長 鶴 幸枝 氏 ○主要施策 男女共同参画社会づくり意識などの学習機会の提供 ○成 果 今回は、市民の方が分かりやすいように劇を盛り込んで開催し、来場者を増やすことができた。								

事業名	かしま市民立楽修大学事業			所管課	生涯学習課 社会教育係		
				費 目	生涯学習推進費		
事業費 (千円)	12,563	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							12,563
事業内容	平成18年7月、「いつでも、誰でも、何でも」楽しみながら学び教えることができる、市民による市民のための市民の生涯学習を推進する大学を開校。19年度末は730人が入学。 ○経常経費(エイブルバンク、エイブル通信、エイブル祭、出前講座) 1,372千円 ・講師・サークル・サポーターの登録管理。 ・情報誌「エイブルの木」を毎月16日に発行、各戸配付し広報活動の充実。 ・2月16日(土)～24日(日)に「第6回エイブル祭」を開催。延べ約5000人が来場。 ホールの部…31団体約508人出演 作品展示…32団体・個人延べ約435人出品、フリーマーケット…17人が出展、カレー販売…181杯 			○えいぶる事業 8,066千円 市民からの要望事業を主に、9事業を開催。 ・7/22 なつかしの映画・上映会 ・9/16 阿川佐和子講演会 ・10/ 8 「はっぴい・かむかむ」旗揚げ公演 ・11/18 子ども向け音楽劇「風を見た少年」 ・12/ 6 クリスマスジャズコンサート ・1/30 桂ざこば 新春寄席 ・2/16 第6回エイブル祭 ～2/24 ・3/26 民謡ロック in 酒蔵 			
	○エイブル倶楽部 3,125千円 34種類・56講座を開講、延べ受講者879人・延べ出席人数は4,385人であった。 ＊講座抜粋 ・初級、上級英会話教室 ・書道教室 ・読み聞かせ講座 ・みそづくり教室 ・折り紙教室 ・フルート教室 ・ゴスペル教室 ・ボクササイズ教室 			○主要施策 市民主体・主導の「かしま市民立楽修大学」による生涯学習の展開 ○成 果 各種講座や事業への参加人数に比例し、年々市内外から入学者が増えている。大学の目標・目的である市民が主体となった生涯学習事業の展開や、市民それぞれにあった生涯学習の場の充実を図ることができた。次年度の目標は、楽修大学を生涯学習の情報発信基地と位置づけ、近隣の住民を巻き込んだ地域一体の生涯学習を目指したい。 			

○社会教育費の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	社会同和教育事業			所管課	生涯学習課 社会同和教育係		
				費 目	社会同和教育費		
事業費 (千円)	3,226	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				1,177			2,049
事業内容	○社会同和教育啓発事業 3,226千円 ・児童・生徒への作文、マンガ、標語の募集と表彰 応募数4,258点 (作文1,062、標語2,715、マンガ481) ・人権学習会の開催7回(271人) ・能古見地区人権・同和問題懇談会の開催15回(338人) ・市職員対象の人権・同和問題研修会の開催 ・市報に「ひろげよう人権の輪」を毎月掲載			○主要施策 人権啓発活動の推進 学校及び社会同和教育の推進 ○成 果 学校・地域等で人権作品の取組みや学習会、研修会、懇談会への参加により、人権・同和問題の理解と認識を深めてもらうことができた。			
							

事業名	伝統的建造物群保存事業 (肥前浜宿継場管理事業)			所管課	生涯学習課 文化係		
				費 目	文化財保護対策費		
事業費 (千円)	1,405	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							1,405
事業内容	○肥前浜宿継場 維持管理・運営 1,337千円(指定管理) 肥前浜宿のまちづくりの拠点でもある継場の管理運営を、特定非営利活動法人水とまちなみの会に委託し、年間を通じての開館業務や管理運営業務などにあたってもらっている。 ○肥前浜宿継場土地賃借料 68千円 ○主要施策 文化財の保護と活用 歴史資源を活用した観光の推進 ○成 果 文化財施設をまちづくり団体の拠点として、さらに肥前浜宿を中心とした観光情報・案内拠点としての活用ができた。						

事業名	文化財保護対策事業			所管課	生涯学習課 文化係		
				費 目	文化財保護対策費		
事業費 (千円)	1,182	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							1,182
事業内容	○市指定文化財「武家屋敷棟門」土塀修繕 工事 315 千円 武家屋敷棟門の続塀である土塀が、老朽化により破損、漆喰が剥離していたため修理を行った。 			○全国茅葺き民家保存活用ネットワーク協議 (総会・シンポジウム)6/30～7/1 ※共催事業 上記協議会の総会・シンポジウムを、九州では初めて鹿島市で開催した。肥前浜宿・世間犬王袋地区の現地見学等も実施し、茅葺き民家の保存にかかる啓発と市内外へのPRを行なった。 ○鹿島ふるさと学習塾「ふるさと歴史探訪」を楽修大学(エイブル倶楽部)の一環で実施 ふるさと鹿島の歴史や文化財に現地で直にふれる機会を提供した。 「①ふるさとの古社寺を歩く」(11/3) 「②鹿島鍋島ゆかりの史跡めぐり」(11/17) 「③鹿島の酒づくりとまちなみ見学」(12/15) ○市内埋蔵文化財試掘・確認調査事業(19 件) ※踏査は除く 277 千円 市内の各種開発行為に先立ち、埋蔵文化財保護のための事前調査を実施した。今年度は本調査に至る開発行為は無かった。 ○文化財保護審議会・文化財管理補助金(6 件)・文化財防火デー(七浦中村家住宅)・施設維持・各種負担金・その他 343 千円			
	○文化財案内看板新規設置・修理 247 千円 老朽化した文化財案内看板の新規設置、修繕を行った。 ①蓮蔵院及び岩屋観音(既存撤去・新規設置)  ②鹿島城と旭ヶ岡公園(修繕) 			○主要施策 文化財の保護と活用 内外に誇れる「かしま」の地域文化や文化財の選定、顕彰、保存育成と活用 歴史・文化探訪行事の開催、表示板や案内板の設置 ○成 果 文化財の保存と維持管理に努めると共に、市内の文化財を利用した歴史探訪や、今年度は茅葺き民家という新たなアプローチで、市内外へのPRと啓発が行うことが出来た。			

10 款・教育費 (4 項) 社会教育費(まちなみ活性課事業)

文化財保護対策事業では、「伝統的建造物群保存地区対策事業」により、肥前浜宿の町並み保存と活用に関する事業の推進を図った。

○社会教育費の主な事業

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	伝統的建造物群保存地区対策事業			所管課	建設環境部まちなみ活性課まちなみ活性係		
				費 目	文化財保護対策費		
事業費 (千円)	52,529	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			24,800	8,500		6	19,223
事業内容	浜・大村方に広がる国の「重要伝統的建造物群保存地区」保存活用に向けて、建物修理助成ならびに町並み保存消火栓設置事業を展開した。						
	○事業内訳						
	内 容			事業費(千円)		備 考	
	緩和条例防災基本設計、 町並み保存ガイドライン作成等			1,313			
	負担金補助交付金						
	・ 易操作性 1 号消火栓設置工事負担金			25,008		14 基設置	
	・ 伝統的建築物修理助成			24,605		3 棟修理	
	・ 建築相談窓口基本設計運営			500			
	伝統的建造物群保存地区対策事業事務費			1,103		(報酬、報償費、旅費等)	
	○伝統的建築物修理助成(3棟)						
					○消火栓設置(14 基)		
《光武酒造新宅》			《中町天満宮》				
○主要施策 伝統的な町並みや集落の景観の保存活用啓発							
○成 果 文化財保護対策事業では、「伝統的建造物群保存対策事業」により、肥前浜宿の町並み保存と活用に関する事業の推進を図った。							

○茅葺き民家(南舟津地区)

○酒蔵通り(八宿、中町の街並み)



○社会教育費の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	生涯学習センター管理事業			所管課	生涯学習課 社会教育係		
				費 目	生涯学習センター管理費		
事業費 (千円)	41,306	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
						3,932	37,374
事業内容	○生涯学習センター維持管理経費			○平成19年度生涯学習センター利用状況			
	項 目		決算額(千円)	施設名		利用者(人)	月あたり(人)
	事務補助賃金 (平日遅出)		1,215	ホール		17,295	1,441
	需用費 (消耗品費、修繕料他)		2,451	研修室		13,475	1,123
	〃 (光熱水費)		16,930	その他利用		28,441	2,370
	役務費 (通信運搬費他)		815				
	委託料 (清掃、機器管理・保守)		19,411	計		59,211	4,934
	使用料賃借料(機器リース他)		288				
	工事請負費 (防鳥ネット設置)		171				
	備品購入費 (留守番電話)		25				
	○床の間コーナー展示事業 (2階エレベーター前)						
	ふるさとにゆかりのある作家や、歴史・文化についての展示を行い、ふるさと学習の一環とした。						
	「金子剛作品展」(4.7～6.15)「むかしのくすり展」(6.19～8.10)「浜町皿山の焼き物展」(8.18～10.26)「納富進絵画作品展」(10.30～1.18)「熊本義泰作品展」(1.22～3.20)						

事業名	中央公民館事業			所管課	生涯学習課 中央公民館		
				費 目	公民館費		
事業費 (千円)	2,595	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
							2,595
事業内容	○経費内訳						
	Nº	項 目	決算額(千円)	内 容		備 考	
	1	賃 金	360	地区公民館管理運営業務			
	2	旅 費	18	九州地区公民館研修大会			
	3	消耗品・食糧費	40				
	4	修繕料	491	ふれあい号の車検に伴う修繕ほか			
	5	保険料	623	公民館総合補償及びふれあい号自賠責			
	6	手数料	39	ふれあい号の車検代行料ほか			
	7	使用料	15	中央公民館のNHK受信料			
	8	補助金	1,000	東塩屋公民館便所改修工事補助		100	
				久保山公民館便所改修工事		500	
				下古枝公民館屋根改修工事		400	
	9	公課費	9	ふれあい号の重量税			
○主要施策							
地域コミュニティ活動の活性化、市民主体の組織活動の支援など							
自治公民館単位でのコミュニティ活動の推進と支援							
○成 果							
地区公民館のる指定管理移行に伴う事前準備や集落の自治公民館の整備について補助を行なった。							

○社会教育費の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名				地区公民館事業		所管課		生涯学習課 中央公民館																								
						費 目		公民館費																								
事業費 (千円)		12,422		財源		国		県		市債 (借入金)		その他		一般財源																		
														12,422																		
事業内容	各地区住民を対象に各公民館独自の社会教育・青少年育成・地域づくり事業等を実施した。また、平成20年度の各地区公民館の指定管理の向けた組織づくり、組織強化を図った。							○北鹿島公民館 2,763千円																								
								<table><tr><th>事業名</th><th>場所</th><th>参加者 (延べ)</th></tr><tr><td>親子ふれあいしめ縄教室</td><td>小学校</td><td>220</td></tr><tr><td>サンタの宅配</td><td>地区内</td><td>32</td></tr><tr><td>北鹿島ふるさとまつり</td><td>五の宮神社</td><td>800</td></tr><tr><td>北鹿島ふれあいまつり</td><td>小学校</td><td>650</td></tr><tr><td>北鹿島海岸清掃</td><td>新籠付近</td><td>220</td></tr></table>							事業名	場所	参加者 (延べ)	親子ふれあいしめ縄教室	小学校	220	サンタの宅配	地区内	32	北鹿島ふるさとまつり	五の宮神社	800	北鹿島ふれあいまつり	小学校	650	北鹿島海岸清掃	新籠付近	220
	事業名	場所	参加者 (延べ)																													
	親子ふれあいしめ縄教室	小学校	220																													
	サンタの宅配	地区内	32																													
	北鹿島ふるさとまつり	五の宮神社	800																													
	北鹿島ふれあいまつり	小学校	650																													
	北鹿島海岸清掃	新籠付近	220																													
	○鹿島公民館 1,313千円																															
	<table><tr><th>事業名</th><th>場所</th><th>参加者 (延べ)</th></tr><tr><td>ビデオシアター</td><td>鹿島公民館</td><td>156</td></tr><tr><td>通学合宿</td><td>福祉会館内</td><td>21</td></tr><tr><td>親子季節ふれあい教室</td><td>竹崎周辺</td><td>16</td></tr><tr><td>ふれあい寺小屋教室</td><td>市内各所</td><td>1,276</td></tr></table>							事業名	場所	参加者 (延べ)	ビデオシアター	鹿島公民館	156	通学合宿	福祉会館内	21	親子季節ふれあい教室	竹崎周辺	16	ふれあい寺小屋教室	市内各所	1,276										
	事業名	場所	参加者 (延べ)																													
	ビデオシアター	鹿島公民館	156																													
	通学合宿	福祉会館内	21																													
	親子季節ふれあい教室	竹崎周辺	16																													
	ふれあい寺小屋教室	市内各所	1,276																													
○能古見公民館 249千円																																
<table><tr><th>事業名</th><th>場所</th><th>参加者 (延べ)</th></tr><tr><td>のごみっ子しめ縄教室</td><td>自然の館</td><td>60</td></tr><tr><td>自然の館 経ヶ岳登山</td><td>経ヶ岳</td><td>50</td></tr><tr><td>のごみふれあいまつり</td><td>楽習館周辺</td><td>1,000</td></tr><tr><td>萱瀬・能古見地区交流会</td><td>大村市</td><td>100</td></tr></table>							事業名	場所	参加者 (延べ)	のごみっ子しめ縄教室	自然の館	60	自然の館 経ヶ岳登山	経ヶ岳	50	のごみふれあいまつり	楽習館周辺	1,000	萱瀬・能古見地区交流会	大村市	100											
事業名	場所	参加者 (延べ)																														
のごみっ子しめ縄教室	自然の館	60																														
自然の館 経ヶ岳登山	経ヶ岳	50																														
のごみふれあいまつり	楽習館周辺	1,000																														
萱瀬・能古見地区交流会	大村市	100																														
○古枝公民館 2,604千円																																
<table><tr><th>事業名</th><th>場所</th><th>参加者 (延べ)</th></tr><tr><td>ホテル幼虫放流会</td><td>下古枝河川</td><td>65</td></tr><tr><td>親子アニメ映画館</td><td>小学校</td><td>150</td></tr><tr><td>社会見学ツアー</td><td>県内各所</td><td>45</td></tr><tr><td>しめ縄作り教室</td><td>小学校</td><td>100</td></tr><tr><td>ふれあいまつり</td><td>古公周辺</td><td>1,400</td></tr></table>							事業名	場所	参加者 (延べ)	ホテル幼虫放流会	下古枝河川	65	親子アニメ映画館	小学校	150	社会見学ツアー	県内各所	45	しめ縄作り教室	小学校	100	ふれあいまつり	古公周辺	1,400								
事業名	場所	参加者 (延べ)																														
ホテル幼虫放流会	下古枝河川	65																														
親子アニメ映画館	小学校	150																														
社会見学ツアー	県内各所	45																														
しめ縄作り教室	小学校	100																														
ふれあいまつり	古公周辺	1,400																														
○浜公民館 3,172千円																																
<table><tr><th>事業名</th><th>場所</th><th>参加者 (延べ)</th></tr><tr><td>親子ふれあいしめ縄作り</td><td>浜公民館</td><td>30</td></tr><tr><td>三世代凧作り・揚げ大会</td><td>小学校・漁港</td><td>140</td></tr><tr><td>ふれあいミニバレー大会</td><td>浜公民館</td><td>100</td></tr><tr><td>肥前浜宿花と酒まつり</td><td>酒蔵通り</td><td>5,000</td></tr></table>							事業名	場所	参加者 (延べ)	親子ふれあいしめ縄作り	浜公民館	30	三世代凧作り・揚げ大会	小学校・漁港	140	ふれあいミニバレー大会	浜公民館	100	肥前浜宿花と酒まつり	酒蔵通り	5,000											
事業名	場所	参加者 (延べ)																														
親子ふれあいしめ縄作り	浜公民館	30																														
三世代凧作り・揚げ大会	小学校・漁港	140																														
ふれあいミニバレー大会	浜公民館	100																														
肥前浜宿花と酒まつり	酒蔵通り	5,000																														
							○主要施策																									
							社会教育や生涯学習の機会づくり・プログラムの提供																									
							集落を単位としたコミュニティ意識の醸成																									
							地域づくりの推進・強化																									
							地区公民館のコミュニティセンター化																									
							○成果																									
							各地区民を対象とした地域振興・文化・体育事業を実施した。また、コミュニティセンター化を進め、平成20年度より鹿島公民館は、「鹿島公民館運営協議会」が、その他の5地区は地元の「振興会」が管理運営することとなった。																									
																																

○社会教育費の主な事業(続き)

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	市民図書館運営事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 図書館		
				費目	図書館費		
事業費 (千円)	28,310	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						101	28,209
事業内容	○お話し会(ボランティアによる読み聞かせ等) 毎週土曜日 14:00～ 毎回 20人程度参加 			○貸出冊数200万冊達成記念事業 6月30日 200万冊達成 200万冊目 鮎越 村上良二さんへ 記念状・記念品贈呈 ○おりがみ教室 7月27日 20人参加 講師 岩永幸太 			
	○子どもの読書週間 「いっしょに、読もうか」大会 4月23日～5月12日 学校毎に貸出が多い生徒を表彰 9人 ○こどもの日特集【おはなし会】(こども読書週間にちなんで) 5月5日 講師 図書館職員スタッフ 23人参加 ○平成17年購入雑誌無料配布 市内小中学校に配布5月31日～6月1日 10団体 389冊 1回目(前期) 6月2日～8日 2回目(後期) 7月14日～15日 利用者498人 配布冊数1,407冊 ○七夕飾り付け(7月いっぱい、2本) 6月28日より館内、館外で 			○わくわく工作教室(貯金箱作り) 8月8日 11人参加  ○わくわく理科教室(空気砲作り) 8月17日 17人参加 講師 図書館スタッフ 			

○市民図書館と学校図書館の交流会

9月 5日

○旭ヶ丘公園 記念碑めぐり

11月7日 23人参加

講師 迎 昭典



○クリスマス館内飾り付け

12月 1日から



○クリスマス会 (人形劇)

12月23日 60人参加

人形劇団 いちごじゃむ

○お正月館内飾りつけ

12月28日から1月10日

○おいしいチョコを作ってラッピング

2月9日 参加者 48人



○エイブル祭 (2月16日～24日)

◇ 親子で楽しむおはなしの世界

(エイブルホール)

◇ 佐賀市のグループ

「アンサンブル・ブレイメン」

参加者207人、団体135人、個人72人

◇ ご先祖様、探します

70人参加

◇ ヤングイラスト展

20人参加



◇ 本が泣いてます (破れ本、落書き本展示)

◇ ALWAYS鹿島の夕日～昭和を探して～
(図書館和室に昭和を再現)



○春を呼ぶおりがみ教室

(大人のための折紙教室)

3月5日 29人参加

講師 久納圭子



○絵本読み聞かせ講座

3月16日 16人参加
講師 副田ひろみ

○ブックスタート講習会

3月19日 15人参加
講師 福岡県立図書館 河井律子

○市内小中学校向け巡回図書「みにみに図書館」

毎月最終木曜日
各小学校 150冊
各中学校 100冊
(1ヶ月のローテーション)

○展示コーナー活用

- ・各展示コーナーで季節や行事・時事に応じた特集を組み実施した。
- ・おすすめの本や話題、ベストセラー等の本を紹介



○図書団体貸出

100団体(保育園など) 24,444点
＊ 1回につき200冊まで
貸出期間 1ヶ月以内

○図書館だより「みんな」の発行

- ・毎月発行
- ・図書館に関する情報や活動内容を紹介
- ・館内及び関係機関、学校などに配布

○資料収集

①図書購入

7,134冊 11,904千円

②視聴覚資料購入

251点 1,770千円

③雑誌購入

2,438冊 1,488千円

○実務体験等の研修生の受入れ

- ①高校インターシップ研修 1件 1人
- ②中学校職場体験受入 3件 12人
- ③教職員研修受入 5件 6人
- ④市内学校司書研修 9校 9人



＊ ＊ ＊ ＊ ＊

○主要施策

- ・ 図書・視聴覚資料などの充実と提供
- ・ 図書館事業の充実
- ・ ボランティアとの連携による「おはなしのへや」での紙芝居、読み聞かせの充実
- ・ 学校向け巡回図書「みにみに図書館」の充実

○成 果

今年度は、いくつかの新規の事業を企画し、図書館のイメージアップにつながることが出来た。

具体的には、子どもの読書週間で「いっしょに、読もうか」大会を実施し、学校毎に貸出が多い生徒を表彰。エイブル祭(平成20年2月16日～2月24日)のときは、「ご先祖様、探します」を企画し、当館所蔵「諸士系譜集」で先祖探しをお手伝いし、好評だった。

また、毎週行っているボランティアスタッフによる「おはなし会」をはじめ、中高生や市内学校教諭の研修受入れなど、市民と一体となった図書館づくりを実践することができた。



10款・教育費 (5項) 保健体育費

保健体育振興事業としては、平成19年度に設立された総合型地域スポーツクラブ「スポーツライフ・鹿島」(会員数230人)を、市民に周知浸透することができ、健康維持のための体を動かす機会とスポーツの楽しみを提供することができた。

また、全国高等学校総合体育大会佐賀県大会では、鹿島市・太良町高校総体事務局を運営。鹿島市では男子ソフトボール大会が市民球場と祐徳運動広場で開催された。

体育施設管理事業としては、祐徳運動広場金網フェンス新設工事に取り組んだ。

学校給食運営事業としては、引き続き地産地消の推進に取り組んだ。

○保健体育費の主な事業

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	スポーツ推進事業			所管課	生涯学習課 スポーツ係		
				費目	保健体育総務費		
事業費 (千円)	1,324	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							1,324
事業内容	○体育指導委員育成事業 1,039千円 鹿島市体育指導委員20名の育成により、市のスポーツ振興や地区・各種目団体への指導を行ない、総合型地域スポーツクラブでの「木楽・気楽健康クラブ」を継続している。 ○各種スポーツ推進事業 97千円 ミニバレーボールリーグ戦、桜まつり少年相撲大会、壮年ナイターソフトボール大会 ○保健体育推進事業 188千円 スポーツ振興審議会委員報酬、各種負担金、会費ほか ○主要施策 スポーツの生活化及び、子どもから高齢者までの生涯スポーツの推進 スポーツクラブ・総合型地域スポーツクラブ(子どもの居場所作りを含む)の育成強化と各種目団体における競技力の向上 スポーツ指導者の充実と活用 ○成果 健康のため、楽しむためのスポーツを総合型地域スポーツクラブが推進。運営委員から新たなスポーツ指導者が育成されている。						
事業名	市立学校体育施設開放事業			所管課	生涯学習課 スポーツ係		
				費目	保健体育総務費		
事業費 (千円)	632	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							632
事業内容	市内の9小・中学校の体育館を、市民へ夜間開放している。 ○主要施策 スポーツの生活化及び、子どもから高齢者までの生涯スポーツの推進 ○成果 学校施設を有効に活用し、日常のスポーツニーズに対応できた。						



事業名	スポーツ組織等の強化育成事業			所管課	生涯学習課 スポーツ係		
				費目	保健体育総務費		
事業費 (千円)	2,269	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						523	1,746
事業内容	○(財)鹿島市体育協会補助金等 2,092千円 ・協会事業補助金(950千円) ・県民体育大会業務委託(850千円) ・スポーツ振興事業交付金 (株)東亜工機より寄附200千円 ○全国大会、九州大会出場補助金 177千円 ○主要施策 スポーツの生活化、子どもから高齢者までの生涯スポーツの推進 スポーツクラブ・総合型地域スポーツクラブ(子どもの居場所作りを含む)の育成強化と各種目団体における競技力の向上 ○成果 子どもから高齢者まで各団体階層で競技スポーツも向上している。						
							
事業名	19年度全国高等学校総合体育大会事業			所管課	生涯学習課 スポーツ係		
				費目	保健体育総務費		
事業費 (千円)	11,833	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						4,132	7,701
事業内容	全国高等学校総合体育大会佐賀県大会では、鹿島市・太良町高校総体事務局を運営し準備、開催にあたった。鹿島市・太良町では男子ソフトボール大会開催され、鹿島市では市民球場と祐徳運動広場が会場となった。7月28日(開会式) 7月29日～8月1日(競技) ○主要施策 2007年全国高等学校総合体育大会佐賀大会開催に向けた組織づくりと運営業務の推進 ○成果 鹿島市・太良町高校総体事務局の運営に参画。鹿島市で開催された男子ソフトボール大会は無事終了した。						
	○開会式(蟻尾山公園:市民球場) 7月28日  ○牛津高校(佐賀県代表)の入場行進 						

事業名	体育施設管理事業			所管課	生涯学習課 スポーツ係		
				費 目	体育施設管理費		
事業費 (千円)	89,056	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						13,752	75,304
事業内容	○事業内訳						
	№	事業名	事業費(千円)	事業概要			
	1	体育館及び広場管理事業	25,179	○体育館及び広場管理事業 15,744 千円 ・フェンス新設工事 3,255 千円 ○のごみふれあい楽習館管理事業 8,103 千円 ・体育館昇降式照明器具修理 477 千円 ・雨樋修理 497 千円 ○林業体育館管理事業 1,332 千円			
	2	七浦海浜スポーツ公園管理事業	5,874	○七浦海浜スポーツ公園特定施設管理運営 (財)鹿島市体育協会に委託(1,531 千円) ○体育館合併浄化槽修理 236 千円			
	3	蟻尾山公園管理事業	51,035	○蟻尾山公園指定管理委託 50,191 千円 (市体協へ)			
	4	北公園テニスコート管理事業	6,968				
	○主要施策						
スポーツ施設の維持管理と効率的活用及び学校体育施設の有効利活用を行った。							
○成果							
住民ニーズに対応した維持管理が進み、効率的に活用することができた。							

○蟻尾山公園(全景)



○市民球場(蟻尾山公園)



○陸上競技場(蟻尾山公園)



○市民体育館



事業名	学校給食運営事業			所管課	教育委員会 庶務課 学校給食センター																																																	
				費 目	学校給食費																																																	
事業費 (千円)	146,531	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源																																															
						28	146,503																																															
事業内容	学校給食は共同調理場方式で、小学校と中学校は別メニューとして全児童生徒に完全給食を実施している。給食日数は195日である。また、米飯給食においては平成18年11月1日より100%鹿島産米での給食を行っている。そのほか、小中学校児童生徒対象の親子料理教室も実施した。給食費の徴収も学校、PTA等との連携で99.5%の徴収率を確保した。																																																					
	<table><tr><td>区 分</td><td>食 数(1日あたり)</td><td>備 考</td></tr><tr><td>小学校 9校</td><td>2, 075食</td><td>うち分校 2 校</td></tr><tr><td>中学校 2校</td><td>1, 112食</td><td></td></tr><tr><td>その他</td><td>260食</td><td>学校職員ほか</td></tr><tr><td>計</td><td>3, 447食</td><td></td></tr></table>							区 分	食 数(1日あたり)	備 考	小学校 9校	2, 075食	うち分校 2 校	中学校 2校	1, 112食		その他	260食	学校職員ほか	計	3, 447食																																	
	区 分	食 数(1日あたり)	備 考																																																			
	小学校 9校	2, 075食	うち分校 2 校																																																			
	中学校 2校	1, 112食																																																				
	その他	260食	学校職員ほか																																																			
	計	3, 447食																																																				
	○主要施策 学校給食における地産地消の推進と給食設備の改善及び焼き物食器の更新																																																					
	○成 果 完全学校給食の実施を行いながら、一部機械の更新を行った。さらに、焼き物食器のある程度の更新を行い、鹿島産・県内産農作物の優先的な使用を市場等に促したため、スムーズな鹿島産・県内産農作物の使用ができた。																																																					
	○学校給食運営事業(給食を作るための経費:材料費を除く)																																																					
<table><tr><td>№</td><td>項 目</td><td>決算額(千円)</td><td>備 考</td></tr><tr><td>1</td><td>人件費</td><td>111,599</td><td></td></tr><tr><td>2</td><td>賃 金</td><td>10,430</td><td>パート調理員等</td></tr><tr><td>3</td><td>消耗品</td><td>2,383</td><td>洗浄用洗剤ほか</td></tr><tr><td>4</td><td>燃料費</td><td>7,126</td><td>LPガスほか</td></tr><tr><td>5</td><td>光熱水費</td><td>6,595</td><td>電気、水道</td></tr><tr><td>6</td><td>修繕料</td><td>3,173</td><td>調理器具、機械</td></tr><tr><td>7</td><td>役務費</td><td>1,511</td><td>汚泥処理費ほか</td></tr><tr><td>8</td><td>委託料</td><td>1,928</td><td>害虫駆除ほか</td></tr><tr><td>9</td><td>備品購入費</td><td>1,450</td><td></td></tr><tr><td>10</td><td>その他の費用</td><td>336</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>146,531</td><td></td></tr></table>							№	項 目	決算額(千円)	備 考	1	人件費	111,599		2	賃 金	10,430	パート調理員等	3	消耗品	2,383	洗浄用洗剤ほか	4	燃料費	7,126	LPガスほか	5	光熱水費	6,595	電気、水道	6	修繕料	3,173	調理器具、機械	7	役務費	1,511	汚泥処理費ほか	8	委託料	1,928	害虫駆除ほか	9	備品購入費	1,450		10	その他の費用	336		計		146,531	
№	項 目	決算額(千円)	備 考																																																			
1	人件費	111,599																																																				
2	賃 金	10,430	パート調理員等																																																			
3	消耗品	2,383	洗浄用洗剤ほか																																																			
4	燃料費	7,126	LPガスほか																																																			
5	光熱水費	6,595	電気、水道																																																			
6	修繕料	3,173	調理器具、機械																																																			
7	役務費	1,511	汚泥処理費ほか																																																			
8	委託料	1,928	害虫駆除ほか																																																			
9	備品購入費	1,450																																																				
10	その他の費用	336																																																				
計		146,531																																																				
○学校給食センター(調理場)																																																						
																																																						
○小学校バイキング給食																																																						
																																																						

11款. 災害復旧費

11款. 災害復旧費 (1項) 農林水産業施設災害復旧費

○災害復旧費の主な事業

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	現年発生農地農業用施設補助災害復旧事業			所管課	産業部 農林水産課 基盤整備係		
				費 目	農地整備費		
事業費 (千円)	3,342	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				2,871	300	153	18
事業 内容	7月6日～8日の梅雨前線に伴う豪雨、8月2日～3日の台風5号に伴う豪雨による農地農業用施設災害の復旧を行った。 事業概要： 農地 1ヶ所 (田) 施設 2ヶ所 (道路)						

IV. 公営企業会計 (※独立採算制による企業経理を行う会計)

1. 水道事業会計

本市において、市民生活に欠くことの出来ない水を将来にわたって安定的に供給していくため、鹿島市の水道は、地下水を水源として昭和26年第1次拡張により、計画給水人口15,000人、1日最大給水量3,000m³/日として給水を開始し、昭和29年の市政施行以来、第2次、3次、4次拡張と時代のすう勢と共に、給水人口の増加・生活様式の変化等による需要増加に対応してきた。

しかし、昭和50年代になり既設水源井戸の枯渇が顕著となり取水能力も低下、第5次拡張事業では更に需要量の増加を見込み、枯渇水源の補水を目的として新規に水源を求め、計画給水人口30,000人、計画1日最大給水量13,500m³/日として認可を得て現在に至っている。(※現在の水源12ヵ所)

(1) 事業の概要

(ア) 事業の状況

平成19年度に施工した主な事業は、辻浄水場電気計装設備工事、辻水源地送水ポンプ設備工事及び浜町伝統的建造物群保存地区消火栓工事を行った。また、国道改良事業に伴う配水管新設、古くなった配水管の布設替及び中木庭ダム建設費の負担を行っている。

(イ) 給配水の状況

給水戸数は、前年度に比べ40戸増加して9,276戸となっているが、給水人口は219人減少して27,665人になった。年間配水量は、前年度より4.9%増加し3,139,375m³となり、年間有収水量は前年度より0.9%減少し2,524,142m³となった。なお、水利用の効率を示す「有収率」は、前年度より4.7ポイント下がり80.4%となった。

(2) 収支状況

(ア) 収益的収支の状況 (※営業活動の経費、料金収入や人件費、物件費など)

決算状況については、収益的収入のうち水道料金収入が前年度に比べ、0.7%(3,692,472円)減少し516,325,575円となり、受託工事収益及びその他の収益を加えた総収益は538,382,611円(消費税及び地方消費税込564,271,885円)となった。

一方、収益的支出は営業費用が13.7%(39,806,563円)増加したことにより、総費用は487,532,400円(消費税及び地方消費税込)490,698,379円となり、利益としては前年度より35,055,724円減少し50,850,211円生じた。

(イ) 資本的収支の状況 (※将来の経営活動に備える施設整備や企業債(借入金)の償還など)

資本的収入総額は188,486,010円(消費税及び地方消費税込)であり、収入の主なものはダム建設に伴う一般会計出資金13,070,000円、電気計装設備工事分の企業債99,700,000円、消火栓工事負担金26,729,410円及び水源開発事業国庫補助金17,226,000円などである。

一方、資本的支出総額は467,634,465円(消費税及び地方消費税込)となり、主な事業は老朽配水管の布設替えや配水管新設事業として22,378,650円、水源開発負担金、建設利息等の第6次拡張事業として45,140,092円、消火栓設置工事として26,729,410円、電気計装設備及びポンプ設備工事として101,638,920円、企業債償還元金248,088,338円(うち繰上償還分62,484,017円)などである。

なお、資本的収入が資本的支出に対し、不足する額279,148,455円は過年度分損益勘定留保資金95,347,503円、当年度分損益勘定留保資金115,096,906円、減債積立金62,484,017円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額6,220,029円によって補填している。

○収益的収支状況 (※営業活動の経費、料金収入や人件費、物件費など)

(収入の部) ※事業収益

科 目		決算額(千円)
1. 営業収益		553,649
	1. 給水収益	542,141
	2. 受託工事収益	1,228
	3. その他営業収益	10,280
2. 営業外収益		10,622
	1. 受取利息及び配当金	1,667
	2. 他会計補助金	7,218
	3. 雑収益	1,737
	4. 消費税還付金	0
3. 特別利益		0
	1. 固定資産売却益	0
合 計		564,271

(支出の部) ※事業費

科 目		決算額(千円)
1. 営業費用 (※次頁参照)		334,162
	1. 原水及び浄水費	47,032
	2. 配水及び給水費	22,318
	3. 受託工事費	1,228
	4. 総係費	56,319
	5. 減価償却費	176,599
	6. 資産減耗費	30,666
	7. その他営業費用	0
2. 営業外費用		173,338
	1. 支払利息及び企業債取扱諸費	155,653
	2. 雑支出	883
	3. 消費税及び地方消費税	16,802
合 計		507,500

○資本的収支状況 (※将来の経営活動に備える施設整備や企業債(借入金)の償還など)

(収入の部) ※資本的収入

科 目		決算額(千円)
1. 他会計出資金		13,070
	1. 他会計出資金	13,070
2. 他会計負担金		26,729
	1. 他会計負担金	26,729
3. 工事負担金		0
	1. 工事負担金	0
4. 工事補償金		2,218
	1. 工事補償金	2,218
5. 固定資産売却収入		0
	1. 固定資産売却収入	0
6. 新設負担金		3,843
	1. 新設負担金	3,843
7. 企業債		125,400
	1. 企業債(※借入金)	125,400
8. 国庫補助金		17,226
	1. 国庫補助金	17,226
合 計		188,486

(支出の部) ※資本的支出

科 目		決算額(千円)
1. 建設改良費 (※次頁参照)		219,546
	1. 事務費	17,332
	2. 施設費	107,966
	3. 改良費	49,108
	4. 第6次拡張事業費	45,140
2. 企業債償還金		248,088
	1. 企業債償還金	248,088
合 計		467,634



○蟻尾山配水池 (H18 年度給水開始)

○事業費の主な事業

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	水道事業 (一般管理)			所管課	水道課 管理係		
				費 目	営業費用		
事業費 (千円)	334,162	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
							334,162
事業内容	水道は欠くことのできないライフラインであり、今後も安全でおいしい水の安定供給のために水道施設の修繕や更新を図る必要がある。また、適正な料金の徴収も必要となってくる。そのための費用として次のような支出をした。						
	Nº	内 容				決算額 (千円)	
	1	水源地電気料、委託料、検査手数料他				47, 032	
	2	給配水管修理費、量水器修繕費他				22, 318	
	3	検針・料金徴収業務、その他一般委託料他				56, 319	
	4	減価償却費				176, 599	
	5	資産減耗費他				31, 894	
事業名	水道事業 (施設管理)			所管課	水道課 工務係		
				費 目	建設改良費		
事業費 (千円)	219,546	財源	国	県	市債 (借入金)	その他	一般財源
					152,300		67,246
事業内容	平成19年度の主な工事は辻浄水場の電気計装設備工事及び辻水源地送水ポンプ設備工事と浜町伝統的建造物群保存地区消火栓工事等を行った。						
	Nº	内 容				決算額 (千円)	
	1	国道444号(若殿分地区)道路工事に伴う配水管新設工事(新設)				3, 999	
	2	浜町伝統的建造物群保存地区消火栓工事(新設)				25, 007	
	3	辻浄水場電気計装設備工事				75, 600	
	4	辻水源地送水ポンプ設備工事				24, 169	
	5	市道蟻尾山公園線配水管布設替工事				5, 640	
	6	広域農道母ヶ浦地区送水管布設替工事				6, 090	
	7	川内ブースターポンプ取替工事				1, 722	
	8	市道蟻尾山公園線辻送水管新設切替工事				1, 207	
9	その他配水管布設替等工事11件他				76, 112		

○伝統的建造物群保存地区消火栓工事(旧乗田邸)



○辻水源地送水ポンプ設備工事



Ⅲ. 特 別 会 計

1. 公共下水道事業特別会計

本市において、健康で快適な生活環境の確保と公共用水域の水質保全を図るため、昭和61年度から公共下水道事業に着手し、平成6年10月1日に下水の処理を開始したところである。

平成16年8月には、大字納富分地区の一部約109haの区域拡大の変更認可が承認され、大字納富分地区の整備に着手している。平成19年度末現在217.2haの区域の整備が完了しており1,946世帯、5,749人の市民に利用されている。

平成19年度は、前年までと同様に汚水処理区域の拡大に向けて、汚水管渠築造などの整備を行うとともに、浄化センターの水処理施設2系列目建設に着手した。また、浸水防止のために雨水ポンプ場機械設備など雨水関連施設の整備を行った。

(1) 事業の概要

汚水関連では、処理区域の拡大を図るため、幹線・準幹線管渠及び枝線管渠を2,245m築造するとともに、公共樹設置工事などを施工した。また、大字納富分地区の整備に向け、浜新町汚水中継ポンプ場の建築工事を行うと伴に、浄化センターの2系列目水処理施設の建設に着手した。

雨水関連では、乙丸雨水ポンプ場の主ポンプ設備や附帯機械設備、電気設備等の整備を行った。

(2) 収支状況

平成19年度公共下水道事業特別会計の収支は、歳入総額12億3,950万円に対し、歳出総額12億3,383万となり、歳入歳出差引額の570万円は、次年度へ繰り越した。

歳入については、受益者負担金 1,197万9千円、下水道使用料 1億766万5千円、国庫補助金2億7,433万9千円、一般会計繰入金 5億7,974万7千円、地方債 2億5,430万円、その他1,150万円となっている。

歳出については、総務管理費に2,140万5千円、管渠・ポンプ場などの維持管理費に1,425万7千円、浄化センター費に1億908万8千円、浄化センター2系列目水処理施設建設や雨水ポンプ場整備、汚水管渠築造などの建設事業費に5億9,358万8千円、長期債の元金・利息の支払などのための公債費に4億9,549万2千円となっている。

収 支 状 況

○歳入の部

科 目	決算額	構成比
受 益 者 負 担 金	11,979	0.97
下 水 道 使 用 料	107,665	8.68
公共下水道費手数料	65	0.01
下水道管理使用料	46	0.01
国 庫 補 助 金	274,339	22.13
内 現 年 分	178,300	
過 年 分	15,620	
緊急整備事業助成分	319	
繰 越 明 許 分	80,100	
地 方 債	254,300	20.51
内 一 般 分	182,300	
高資本費対策借換債	0	
繰 越 明 許 分	72,000	
繰 越 金	8,300	0.67
雑 入	3,089	0.25
一般会計繰入金	579,747	46.77
内 公共下水道管理費	33,885	
起 債 償 還 金	495,173	
建 設 事 業 費	50,689	
合 計	1,239,530	100.00

○歳出の部

(単位:千円、%)

科 目	決算額	構成比
総 務 管 理 費	21,405	1.73
施 設 管 理 費	14,257	1.16
浄 化 セ ン タ ー 費	109,088	8.84
建 設 事 業 費	593,588	48.11
内 補 助 事 業 費	509,800	
単 独 事 業 費	83,788	
公 債 費	495,492	40.16
内 元 金	259,717	
借換債分償還元金	0	
利 子	235,775	
合 計	1,233,830	100.00



○浄化センター(終末処理場)

○公共下水道管理費の主な事業

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	公共下水道(一般経費)			所管課	建設環境部環境下水道課下水道係		
				費 目	総務管理費		
事業費 (千円)	21,405	財源	国	県	市債	その他	一般財源
						3,155	18,250
事業内容	公共水域の水質保全を維持するため、トイレの水洗化などの生活環境の改善が必要であり、市民の方が利用しやすいように、排水設備改造資金の額の融資あっせん和利子補給について規則を改正し、下水道接続の普及促進活動を行っている。						
	(※下水道処理区域内の水洗化率 73.58%)						
	○事業内訳						
	№	内 容 等		事業費 (千円)	備 考		
	1	受益者負担金一括報奨金		957	27件		
	2	水洗便所改造資金利子補給		161	5件		
3	下水道使用料徴収委託		7,859	水道課へ委託			
4	公共下水道台帳更新業務委託ほか事務経費		12,428	人件費、旅費、需用費、委託料他			
事業名	公共下水道(施設管理)			所管課	建設環境部環境下水道課下水道係		
				費 目	維持管理費		
事業費 (千円)	14,257	財源	国	県	市債	その他	一般財源
							14,257
事業内容	雨水ポンプ場の施設管理及び突然の災害や事故に備えて、ポンプ設備の保守点検、消火設備保守、施設機器類の不具合箇所の修繕を行った。						
	○事業内訳						
	№	内 容 等		事業費 (千円)	備 考		
	1	雨水ポンプ場施設などの修繕（需用費）		4,711	各ポンプ場施設修繕		
	2	雨水ポンプ場管理、電気保安、保守委託等		3,380	施設管理、電気保安		
	3	中牟田ポンプ場浚渫業務委託		835	沈砂池浚渫		
	4	雨水ポンプ場草払業務		145			
	5	排水機場地下タンク気密検査業務委託		179	地下タンク検査		
	6	西牟田第3雨水幹線雨水蓋件改良工事ほか		659	グレーチング、公共枘設置他		
7	雨水ポンプ場の光熱水費ほか管理経費		4,348	賃金、需用費、使用料他			
事業名	浄化センター及びグリーンセンター管理			所管課	建設環境部環境下水道課下水道係		
				費 目	浄化センター費		
事業費 (千円)	109,088	財源	国	県	市債	その他	一般財源
						107,711	1,377
事業内容	浄化センターの流入水や放流水の定期的な水質検査を実施している他、有明海への影響がないか浄化センター周辺海域の水質調査を行っている。浄化センターでは、汚水がバクテリア等の働きで、きれいな「水」と「汚泥」に分けられ、汚泥は濃縮・脱水し、産業廃棄物処理業者に搬送し、発酵後、堆肥化されたり、焼却後灰を土壌改良剤として活用されている。また、浄化センター・汚水中継ポンプ場などの運転・施設管理の業務委託や施設、機器類の故障箇所の修繕を行った。						
	○事業内訳						
	NO	内 容 等		事業費 (千円)	備 考		
	1	浄化センター等運転管理業務委託		68,607	浄化センター運転管理		
	2	浄化センター周辺海域環境調査業務委託		4,704	周辺海域水質・底質調査		
	3	浄化センター脱水ケーキ・ダイオキシン分析及び脱水ケーキ処理・運搬業務委託		8,790	汚泥脱水ケーキ処理、分析		
	4	電気保安、マンホールポンプ運転委託など		3,111	運転管理、電気保安		
5	浄化センター光熱水費ほか管理経費		23,876	人件費、需用費、役務費他			

○公共下水道建設費の主な事業（続き）

平成19年度 鹿島市決算（資料）

事業名	公共下水道（建設事業費）			所管課	建設環境部環境下水道課下水道係		
				費 目	建設事業費		
事業費 (千円)	593,588	財源	国	県	市債	その他	一般財源
			274, 020		254, 300	17, 679	47, 989
事業内容	汚水処理区域の拡大に向けて、幹線・準幹線管渠などの築造するとともに、大字納富分地区の整備に向け浜新町汚水中継ポンプ場や浄化センターの水処理施設２系列目の建設に着手した。雨水では、主に、乙丸雨水ポンプ場の機械設備工事を行った。 処理区域内の面整備率は、５９.５％となった。						
	○事業内訳(委託費)						
	№	委 託 内 容 等	事業費 (千円)	備 考			
	1	鹿島市浄化センター建設事業団委託	66, 500	水処理施設建設工事			
	2	祐徳汚水幹線(圧送管)他測量設計業務委託	19. 818				
	3	鹿島市浄化センター実施設計業務委託	1, 860				
	○事業内訳(補償費)						
	№	補 償 内 容 等	事業費 (千円)	備 考			
	1	汚水枝線管渠築造工事に伴う物件移転補償他 1 件	899	水道管移設			
	○事業内訳 (工事請負費)						
	№	工 事 内 容 等	事業費 (千円)	備 考			
1	乙丸雨水ポンプ場電気設備(明許繰越)	71, 400	運転設備、制御盤、受電設備他				
2	乙丸雨水ポンプ場機械設備(明許繰越含む)ほか 2 件	116, 500	主ポンプ設備、沈砂池設備他				
3	乙丸雨水ポンプ場切替ゲート機械工事ほか 3 件	14, 199	切替ゲート、関連土工事他				
4	浜新町汚水中継ポンプ場建築工事ほか 2 件	24, 807	建築事、電気設備、附帯設備				
5	祐徳汚水幹線(2、 3 工区)管渠築造(明許繰越)	21, 900	推進工、マンホール他				
6	乙丸第一雨水幹線水路築造工事(明許繰越)	13, 629	コンクリート矢板水路				
7	鹿島汚水準幹線及び枝線管渠築造ほか 2 件	45, 853	推進工、開削工他				
8	納富分汚水幹線・準幹線管渠築造(明許繰越を含む)ほか 1 件	33, 443	開削工、マンホール他				
9	大村方汚水幹線管渠築造	80, 483	推進工、立抗等				
10	高津原汚水枝線他 2 路線管渠築造	13, 566	開削工、マンホール他				
11	舗装復旧、公共柵設置など	8, 167	舗装復旧、公共柵設置				
○事業内訳 (その他)							
№	事 業 内 容 等	事業費 (千円)	備 考				
1	人件費等事務費ほか	60, 514	人件費、旅費、需用費他				
○浜新町汚水中継ポンプ場				○乙丸雨水ポンプ場電気設備(制御盤)			
							

２．谷田工場団地造成・分譲事業特別会計

谷田工場団地の未分譲地 37,394 ㎡について、佐賀県と連携した企業誘致活動を行った結果、愛知県豊田市の自動車シートカバー製造企業「旭工業株式会社」が用地のリースにより進出されることが決定した。リース面積は、20,000 ㎡で、残地の 5 割以上が工場用地となったため、鹿島実業高校への用地(野球用グラウンド)の賃貸契約は、平成 19 年度末をもって終了することとなった。シルバー人材センターには、引き続き、一部を貸し付けている。今回の工場用地リースにより残地面積は、17,394 ㎡となり、残地は全体の約 1 割を残すのみとなった。

この他、残地の除草作業や側溝の浚渫による維持管理を行うとともに、リースを行うための測量及び分筆登記用図面作成業務の委託等を行った。

○谷田工場団地造成・分譲事業特別会計の主な事業

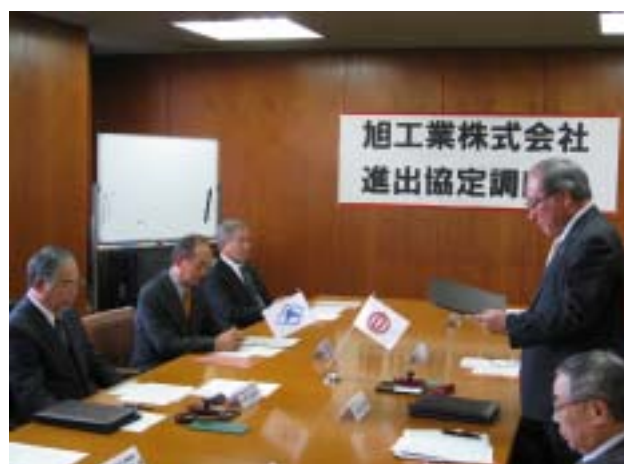
平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	谷田工場団地造成・分譲			所管課	産業部 商工観光課 商工労政係		
				費 目	工場用地取得造成分譲費		
事業費 (千円)	5,975	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						142	5,833
事業内容	収 入			支 出			
	科 目	決算額(円)	構成比 (%)	科 目	決算額(円)	構成比 (%)	
	一般会計繰入金	5,830,000	97.5	維持管理経費等	1,335,703	22.4	
	前年度繰越金	3,335	0.1	公債費(元金)	4,532,400	75.8	
	使用料	142,000	2.4	公債費(利子)	107,191	1.8	
	計	5,975,335	100.0	計	5,975,294	100.0	

○企業への工場団地案内(H19.9.27)



○旭工業(株)進出協定調印式(H20.1.16)



３．国民健康保険特別会計

平成 19 年度の国民健康保険の被保険者の状況は、年度平均の世帯数が前年度から 43 世帯減少し、被保険者数が 349 人減少した。国民健康保険事業としては、医療給付事業を初め、被保険者が安心して国民健康保険を利用していただくための広報事業、適正に医療を利用していただくためのレセプト点検や医療費通知などの医療費の適正化事業、健康増進のための保健事業などを行った。また、保険税の収納率向上のための納税相談、夜間臨戸徴収などを行った。

（１）収 支 状 況

国民健康保険特別会計については、平成 19～21 年度の期間で収支を均衡させるため、国保税率の段階的な改定を行っており、平成 19 年度の国保税率は前年度比 88,647 千円増の 1,073,131 千円となった。

この他の歳入の主なものとしては、前年度と比較し、国庫支出金 5,377 千円増の 1,214,017 千円、療養給付費交付金 40,841 千円増の 692,095 千円、県支出金が 2,212 千円減の 186,928 千円、共同事業交付金が 218,048 千円増の 464,967 千円、一般会計繰入金 345,845 千円などで、歳入合計が前年度比 358,278 千円増の 3,985,154 千円となった。

歳出では、保険給付費が前年度と比較し、215,743 千円増の 2,586,468 千円、老人保健拠出金は 31,562 千円減の 641,125 千円、介護納付金は 11,817 千円減の 204,088 千円、共同事業拠出金は 229,891 千円増の 498,906 千円などとなった。また、平成 18 年度会計の歳入不足補てん金として前年度繰上充用金 236,865 千円を支出した。歳出合計は、前年度比 440,285 千円増の 4,304,026 千円となった。

この結果、歳入歳出収支額に 318,872 千円の歳入不足（累積赤字）を生じたため、繰上充用金として平成 20 年度会計より補てんした。

○歳入の部

科 目		決 算 額 (千円)	構 成 比 (%)	一人当たり総額 (円)
国 民 健 康 保 険 税		1,073,131	26.9	77,595
国 庫 支 出 金		1,214,017	30.5	87,781
内 訳	療 養 給 付 費 等 負 担 金	822,577	20.6	59,478
	高 額 医 療 費 共 同 事 業 負 担 金	14,523	0.4	1,050
	財 政 調 整 交 付 金	374,077	9.4	27,048
	事 務 費 補 助 金	2,840	0.1	205
療 養 給 付 費 交 付 金		692,095	17.4	50,043
県 支 出 金		186,928	4.7	13,516
共 同 事 業 交 付 金		464,967	11.7	33,620
繰入金	基 金 繰 入 金	0	0.0	0
	一 般 会 計 繰 入 金	345,845	8.7	25,007
そ の 他		8,171	0.2	591
合 計		3,985,154	100.0	288,153



○歳出の部

科 目			決 算 額 (千円)	構 成 比 (%)	一人当たり総額 (円)
総 務 費			110,413	2.6	7,983
一 般	療 養 給 付 費		1,585,596	36.8	114,649
	療 養 費		16,726	0.4	1,209
	高 額 療 養 費		184,622	4.3	13,349
	出 産 育 児 一 時 金		19,250	0.4	1,392
	葬 祭 費		6,175	0.1	447
	小 計		1,812,369	42.1	131,046
	療 養 給 付 費		698,120	16.2	50,479
	療 養 費		6,867	0.2	496
	高 額 療 養 費		58,522	1.4	4,232
	小 計		763,509	17.7	55,207
審 査 支 払 手 数 料			10,590	0.2	766
保 険 給 付 費 計			2,586,468	60.1	187,019
老 人 保 健 拠 出 金			641,125	14.9	46,357
介 護 納 付 金			204,088	4.7	14,757
共 同 事 業 拠 出 金			498,906	11.6	36,074
保 健 施 設 費			13,439	0.3	972
公 債 費			0	0.0	0
そ の 他			12,722	0.3	920
前 年 度 繰 上 充 用 金			236,865	5.5	17,127
合 計			4,304,026	100.0	311,209

(2) 世帯数及び被保険者数

平成 19 年度における年度平均の国保加入世帯数は 6,375 世帯、被保険者数は 13,830 人で、前年度と比較して世帯数で 43 世帯減少(加入率 0.56 ポイント減)し、被保険者数で 349 人減少(加入率 0.69 ポイント減)となった。

○世帯数及び被保険者数の推移 (年度平均)

年 度	世 帯		被 保 険 者		1世帯当たり 被保険者数 (人)
	世帯数 (世帯)	加入率 (%)	被保険者数 (人)	加入率 (%)	
14	6,084	59.03	14,320	42.41	2.35
15	6,246	60.62	14,587	43.74	2.34
16	6,358	61.27	14,643	44.12	2.30
17	6,378	61.18	14,369	43.63	2.25
18	6,418	60.78	14,179	43.72	2.21
19	6,375	60.22	13,830	43.03	2.07

(3) 国民健康保険税

平成 19 年度の国民健康保険税は、現年課税分の調定額が 1,119,971 千円で前年度比 9.85%、100,397 千円の増となり、収納額は、1,045,979 千円で前年度比 9.19%、88,068 千円の増となった。また、収納率は、前年度比 0.56 ポイント減の 93.39%となった。

○年度別保険税調定額の状況 (現年分)

年 度	調定額 (千円)	収納額 (千円)	1世帯当たり調定額		1人当たり調定額		収納率 (%)
			金 額 (円)	対前年度比 (%)	金 額 (円)	対前年度比 (%)	
13	1,054,110	987,947	177,549	93.93	74,564	95.11	93.72
14	1,061,673	988,263	174,502	98.28	74,139	99.43	93.09
15	1,029,604	962,954	164,842	94.46	70,584	95.20	93.53
16	1,003,001	935,812	157,754	95.70	68,497	97.04	93.30
17	991,240	927,562	155,415	98.52	68,985	100.71	93.58
18	1,019,574	957,911	158,861	102.22	71,907	104.24	93.95
19	1,119,971	1,045,979	175,682	110.59	80,981	112.62	93.39

(4) 保険給付費

① 療養給付費

平成 19 年度の療養給付費は、2,283,716 千円（一般被保険者分 1,585,596 千円、退職被保険者分 698,120 千円）で、前年度比 8.65%、181,881 千円の増となった。一般被保険者分及び退職被保険者分の療養の給付の状況は、次のとおり。

○一般被保険者 (年間平均 8,538 人・老人除く) () はレセプトの枚数や回数

区 分		件 数 (件)	日 数 (日)	費用額 (円)	1件当たり 費用額 (円)	1日当たり費 用額 (円)
診 療 費	入 院	2,418	41,542	904,117,205	373,911	21,764
	入院外	55,086	112,387	674,180,346	12,239	5,999
	歯 科	10,728	27,030	157,892,600	14,718	5,841
	小 計	68,232	180,959	1,736,190,151	25,445	9,594
調 剤		34,997	(52,787)	325,552,583	9,302	6,167
食事療養		(2,307)	(111,666)	74,254,163	32,186	665
訪問看護		52	349	3,250,050	62,501	9,312
合 計		103,281	181,308	2,139,246,947	20,713	11,799

○退職被保険者 (本人＋被扶養者年間平均 1,891 人)

区 分		件 数 (件)	日 数 (日)	費用額 (円)	1件当たり 費用額 (円)	1日当たり費 用額 (円)
診 療 費	入 院	866	13,772	356,634,048	411,818	25,896
	入院外	22,275	48,525	300,657,188	13,498	6,196
	歯 科	3,986	10,435	60,717,340	15,234	5,819
	小 計	27,127	72,732	718,008,576	26,468	9,872
調 剤		15,121	(22,882)	165,521,150	10,946	7,234
食事療養		(846)	(37,199)	25,336,747	29,949	681
訪問看護		15	114	1,073,050	71,537	9,413
合 計		42,263	72,846	909,939,523	21,530	12,491

※療養給付費における受診率、費用額等の推移

○一般被保険者分

年 度	受診率 (%)	1人当たり 費用額 (円)	1日当たり 費用額 (円)	1件当たり 費用額 (円)	1件当たり 日数 (日)
15	696.27	199,142	9,953	19,165	1.93
16	725.39	213,975	10,286	19,731	1.92
17	754.81	230,337	10,928	20,280	1.86
18	781.89	231,438	11,199	19,587	1.75
19	799.16	250,556	11,799	20,713	1.76

○退職被保険者等分

年 度	受診率 (%)	1人当たり 費用額 (円)	1日当たり 費用額 (円)	1件当たり 費用額 (円)	1件当たり 日数 (日)
15	1,293.39	378,108	9,863	18,740	1.90
16	1,362.70	407,488	10,771	19,280	1.79
17	1,413.71	450,382	11,394	20,258	1.78
18	1,398.63	429,346	11,619	19,838	1.71
19	1,434.53	481,195	12,491	21,530	1.72

② 高額療養費

平成 19 年度の高額療養費は、支給件数 3,649 件(月平均 304 件)、支給額 243,144 千円 (月平均 20,262 千円) となり、前年度比 13.72%、29,330 千円の増となった。

○高額療養費内訳

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
一般被保険者	2,560	184,621,740
退職被保険者	1,089	58,521,919
計	3,649	243,143,659

③ 出産育児一時金及び葬祭費

平成 19 年度における出産育児一時金については、支給件数 55 件、支給金額 19,250 千円で、前年度比 37.0%の増(件数の増は 25.0%の増で、金額の増は平成 18 年 10 月 1 日から支給金額が 30 万円→35 万円となった要因も含む)となった。また、葬祭費については支給件数 247 件、支給金額 6,175 千円で前年度比 0.4%の減となった。

(5) 保 健 事 業

平成 19 年度は、人間ドッグ・脳ドッグ受診に対する助成、はり灸マッサージの施術に対する助成及び無料健康相談等を行った。



○保険事業の主な事業

平成19年度 鹿島市決算(資料)

事業名	はりきゅう施術助成費			所管課	市民部 保険健康課 国保係		
				費 目	療養費		
事業費 (千円)	4,890	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							4,890
事業内容	国保被保険者に対し、被保険者の健康保持のため、はり術及びきゅう術の施術に対し、1回870円の助成を行なった。						
	施術回数				施術のべ人数	施術に対する補助額	
	一術		二術	合計			
	はり	きゅう					
	3,308 件	83 件	2,230 件	5,621 件	2,222 人	4,890 千円	

事業名	国保単独事業			所管課	市民部 保健健康課 国保係		
				費 目	保健推進費		
事業費 (千円)	4,391	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				1,940			2,451
事業内容	○人間ドック・脳ドック助成事業(2,086千円)						
	人間ドック		脳ドック	補助額			
	日帰り	集団					
	42人	49人					
	○はりきゅう無料健康相談(170千円) 回数6回、相談者数53人						
○健康家庭表彰(891千円) 特別表彰30世帯、普通表彰88世帯、合計118世帯							
○特定健診等準備事業(1,244千円) 保健指導用ソフトの購入、システム及びネットワークの整備							

事業名	ニコニコ・ヘルスアップ事業			所管課	市民部 保健健康課 国保係		
				費 目	保健推進費		
事業費 (千円)	4,024	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				4,024			
事業内容	○訪問指導事業(1,527千円) 高齢者健康調査結果やレセプトに基づき、無受診者及び頻回・重複・多受診者に対し、保健師等が訪問指導を行った。平成19年度は、439件行った。						
	○ヘルスアップ事業(2,477千円) 基本健康診査の結果、血糖・脂質等に軽度の異常が認められる人で、健康教室に参加を希望する人に対して、運動と栄養の教室を実施し、将来の生活習慣病発生を防止する取組みを行った。 ウォーキング教室(13人×1教室) 水中運動教室 (15人×3教室)						
	○生活習慣病予防講演会(20千円) 佐賀大学医学部の琴岡先生を講師に迎え、メタボリックシンドロームと生活習慣病の関係について、講演していただいた。(参加者135人)						

4. 老人保健特別会計

平成 19 年度の老人保健特別会計は、75 歳以上の方及び 65 歳以上で一定の障害がある方の適切な医療の確保のため事業を実施した。

(1) 加 入 者 数

平成 19 年度の老人保健の加入者（受給対象者）は、年度平均 4,542 人で、前年度と比較して 102 人、2.20%の減となった。

○老人保健加入者の状況

区 分		70 歳 (75 歳) 以上 (人)	65 歳以上 70 歳 (74 歳) 未満 の障害認定者 (人)	計 (人)	割合 (%)
国民健康保険	市	3,201	199	3,400	74.9
	組 合	111	3	114	2.5
健 康 保 険	政 府	777	41	818	18.0
	組 合	66	6	72	1.6
各種共済組合		133	5	138	3.0
計		4,288	254	4,542	100.0

(2) 収 支 状 況

平成 19 年度の収支状況は、歳入総額 3,716,372 千円に対し、歳出総額 3,781,736 千円で、収支差引額で 65,364 千円の歳入不足となり、平成 20 年度会計から繰上充用を行った。

収 入			支 出		
科 目	決 算 額 (千 円)	構 成 比 (%)	科 目	決 算 額 (千 円)	構 成 比 (%)
支 払 基 金 交 付 金	1,927,624	51.9	総 務 費	15,737	0.4
内 医 療 費 交 付 金	1,912,951	51.5	医 療 諸 費	3,735,310	98.8
内 審 査 支 払 手 数 料	14,673	0.4	内 医 療 給 付 費	3,660,502	96.8
国 庫 支 出 金	1,177,080	31.7	内 医 療 費 支 給 費	28,043	0.7
内 医 療 費 負 担 金	1,175,943	31.7	内 審 査 支 払 手 数 料	14,665	0.4
内 事 務 費 補 助 金	1,137	0.0	内 高 額 医 療 費	32,100	0.9
県 支 出 金	293,940	7.9	前 年 度 繰 上 充 用 金	30,102	0.8
一 般 会 計 繰 入 金	312,031	8.4	諸 支 出 金	587	0.0
繰 越 金	0	0.0			
そ の 他	5,697	0.1			
合 計	3,716,372	100.0	合 計	3,781,736	100.0



(3) 医 療 諸 費

医療諸費のうち、医療給付費と医療費支給費に係る平成 19 年度の総医療費は、4,083,136 千円で、このうち市支弁額は、3,720,645 千円、老人の一部負担金額は 362,491 千円となった。

○医療諸費負担金(現物給付分+現金給付分)

区 分	費用額 (千円)	市支弁額 (千円)	対費用額 割合 (%)	一部負担金 標準負担額 (千円)	対費用額 割合 (%)
医療給付費	4,054,579	3,660,502	90.28	394,077	9.72
医療費支給費	28,557	60,143	210.61	△31,586	△110.61
計	4,083,136	3,720,645	91.12	362,491	8.88

○医療諸費負担金の内訳 (現物給付分+現金給付分)

区 分	加入者数 (人)	受診件数 (件)	日数 (日)	費用額 (千円)	受診率 (%)	一人当たり費 用額 (円)
国 保	3,514	110,354	326,335	3,138,281	1,837.56	893,079
社 保	1,028	31,443	91,077	944,855	1,803.02	919,120
計	4,542	141,797	417,412	4,083,136	1,829.74	898,973

(4) 高 額 医 療 費

平成 19 度の高額医療費は、支給件数 4,630 件(月平均 386 件)、支給額 32,100 千円(月平均額 2,675 千円)となった。



保健センター (エイブル内)



問診風景

○平成19年度 契約金額 500万円以上の事業一覧〔一般会計〕

№	所 管 課 (費 目)	契約年月日	契約金額(円) (落札率)	契 約 内 容	契約の相手方
1	総務部調整室 (庁舎管理費)	H19.4.1	7,213,500 (99.9%)	庁舎清掃業務委託	鹿島市大字納富分2158番地3 (株) カシマ美装
2	総務部調整室 (庁舎管理費)	H19.4.1	9,524,172 随意契約	庁舎宿日直業務委託	鹿島市大字納富分3209番地2 社団法人 シルバー人材センター
3	税務課 (賦課徴収費)	H19.4.12	5,003,250 (74.4%)	航空写真撮影業務委託	福岡市博多区博多駅南3-3-25 アジア航測(株)福岡支店
4	税務課 (賦課徴収費)	H19.6.1	11,216,100 随意契約	固定資産路線付設業務委託 1,770路線	佐賀市城内2-2-51 (社)佐賀県不動産鑑定士協会
5	税務課 (賦課徴収費)	H19.5.1 変更 H20.3.3	16,711,275 随意契約	固定資産標準宅地鑑定評価業務委託 229ポイント	佐賀市城内2-2-51 (社)佐賀県不動産鑑定士協会
6	福祉事務所 (社会福祉総務費)	H19.4.1	8,052,000 随意契約	民生委員・児童委員調査活動業務委託	鹿島市浜町1355-1 鹿島市民生児童委員連絡協議会
7	福祉事務所 (生活保護総務費)	H20.1.23	5,754,000 (42.8%)	生活保護業務管理システム更新導入(システム 及び機器購入)	福岡市博多区博多駅南2-1-9 富士通エフ・アイ・ビー(株)九州 支社
8	保険健康課 (保健衛生総務費)	H20.3.28	8,964,900 (94.6%)	健康管理システム及び機器リース料 ○期間:H20.3. 28~H25. 3. 27(5年リース)	福岡市博多区博多駅前1-5-1 富士通リース(株)九州支店
9	保険健康課 (保健衛生総務費)	H19.4.1 変更 H20.1.1	7,005,000 指定管理者協定	鹿島休日急患センター管理業務委託	鹿島市大字高津原813 (社)鹿島藤津地区医師会
10	保険健康課 (高齢者福祉総務費)	H19.4.1	8,671,000 随意契約	高齢者生きがいデイサービス事業委託	鹿島市大字高津原1193 特定非営利活動法人余暇セン ターきたじま
11	農林水産課 (農地費)	H19.10.19	9,324,000 随意契約	中山間地域総合整備事業鹿島地区換地業務 委託	佐賀市大財3丁目8番15号 佐賀県土地改良事業団体連合会
12	商工観光課 (観光費)	H19.4.1	5,405,000 随意契約	鹿島市干潟展望館管理業務委託	鹿島市大字音成戊1922-19 七浦地区振興会
13	都市建設課 (道路新設改良費)	H19.5.28 変更 H19.9.12	6,445,950 (94.9%)	(辺地)市道中川内・広平線道路改良工事(その1) 函渠工L=6.0m 暗渠工L=12.6m	鹿島市浜町甲4754番地 峰松建設
14	都市建設課 (道路新設改良費)	H19.5.28 変更 H19.9.21	14,423,850 (78.5%)	(道整備)市道浅浦・仏谷線舗装工事 L=217. 2m	鹿島市大字常広93番地1 (株)中野建設鹿島営業所
15	都市建設課 (道路新設改良費)	H19.6.25 変更 H19.12.7	15,760,500 (91.9%)	(辺地)市道中川内・広平線広平橋橋梁整備工事(下部工) 橋台工(逆T式)1基	鹿島市大字三河内乙1914番地1 織田建設(有)
16	都市建設課 (道路新設改良費)	H19.7.30 変更 H19.10.15	12,432,000 (72.3%)	(道整備)市道野島・鮎越線舗装工事(その1) L=370. 0m	鹿島市大字常広93番地1 (株)中野建設鹿島営業所
17	都市建設課 (道路新設改良費)	H19.7.30	7,770,000 (78.0%)	(単独)市道音成線舗装工事 L=375. 0m	杵島郡白石町大字戸ヶ里3657番地 (株)肥前道路
18	都市建設課 (道路新設改良費)	H19.9.26 変更 H20.1.18	17,833,200 (65.8%)	(道整備)市道浅浦・仏谷線舗装工事(その2) L=570. 0m	鹿島市大字常広93番地1 (株)中野建設鹿島営業所
19	都市建設課 (道路維持費)	H19.9.10	6,489,000 (94.9%)	(道整備)市道五本松・新籠線道路改良工事 施工延長L=119.0m	鹿島市大字高津原3827番地2 (有)中村建設
20	都市建設課 (道路新設改良費)	H19.9.26	12,873,000 (98.0%)	(辺地)市道中川内・広平線広平橋橋梁整備工事(上部工) 橋長L=15.6m プレンテンション単純床版橋(n=5本)	佐賀市駅前中央1丁目14番31号 (株)日本ピーエス佐賀営業所
21	都市建設課 (河川総務費)	H19.10.16 変更 H20.1.10	9,726,150 (94.9%)	急傾斜地崩壊防止工事(中尾3地区) 延長L=28.0m	鹿島市大字高津原4002番地 (株)兼茂

○平成19年度 契約金額 500万円以上の事業一覧〔一般会計〕

№	所 管 課 (費 目)	契約年月日	契約金額(円) (落札率)	契 約 内 容	契約の相手方
22	都市建設課 (道路新設改良費)	H19.10.29 変更 H20.3.6	25,614,750 (93.0%)	(道整備)市道野島・鮎越線道路改良工事(1工区) 延長L=200.0m	鹿島市浜町341番地1 ㈱池田建設
23	都市建設課 (道路新設改良費)	H19.10.29 変更 H20.2.25	14,598,150 (92.8%)	(道整備)市道野島・鮎越線道路改良工事(2工区) 延長L=303.0m	鹿島市大字森1598番地 中尾建設㈱
24	都市建設課 (道路新設改良費)	H19.11.27 変更 H20.3.5	22,965,600 (89.6%)	(辺地)市道中川内・広平線道路改良工事(その2) L=82.0m	鹿島市大字高津原3719番地14 (有)川下建設鹿島営業所
25	都市建設課 (道路新設改良費)	H19.12.25 変更 H20.3.7	7,642,950 (87.4%)	(道整備)市道浅浦・仏谷線舗装工事(その3) L=303. 0m	鹿島市大字高津原3735番地1 藤永建設㈱
26	都市建設課 (道路新設改良費)	H20.1.15	16,957,500 (92.9%)	(単独)市道蟻尾山・公園線他1路線道路改良工事 L=121.8m	鹿島市大字三河内乙2091番地1 (有)江頭建設
27	都市建設課 (道路新設改良費)	H20.2.25 変更 H20.3.18	7,297,500 (87.6%)	(道整備)市道野島・鮎越線舗装工事(その2) L=260. 0m	鹿島市大字高津原3735番地1 藤永建設㈱
28	都市建設課 (道路新設改良費)	H20.2.25 変更 H20.3.13	7,180,950 (95.0%)	(道整備)市道野島・鮎越線道路改良工事(3工区) L=35.5m	鹿島市浜町甲4754番地 峰松建設
29	都市建設課 (河川総務費)	H20.2.12 変更 H20.3.12	6,394,500 (94.9%)	急傾斜地崩壊防止工事 (わしの巣地区) L=23.0m	鹿島市大字高津原4002番地 ㈱兼茂
30	都市建設課 (水資源対策費)	H19.12.21 変更 H20.3.13	5,143,950 (65.2%)	(辺地)丸木庭広場飲雑用水施設(さく井)築造工事 さく井 70m、水中ポンプ設置、制御盤設置	武雄市武雄町大字昭和24番地28号 ㈱エスジー技術コンサルタント武雄支店
31	都市建設課 (水資源対策費)	H20.1.15 変更 H20.3.18	11,187,750 (94.9%)	(辺地)中木庭ダム溪流広場土木工事 土工 V=339㎡、擁壁工 115. 1㎡、ほか付帯工一式	鹿島市大字納富分41番地 馬場組
32	都市建設課 (都市公園費)	H19.10.29	7,864,500 (86.3%)	臥竜ヶ岡公園 便所改修工事 トイレ改修工事	鹿島市大字高津原757番地1 (有)岡工務店
33	都市建設課 (都市公園費)	H19.9.26 変更 H20.2.27	16,509,150 (92.9%)	蟻尾山公園メインプロムナード2号工事(明許繰越) 道路改良工事 L=67m	鹿島市大字高津原3885番地 (有)太田尾建設
34	環境下水道課 (廃棄物処理費)	H19.4.1	111,473,250 随意契約	ごみ収集・運搬業務委託 (ごみ収集及び運搬並びに資源化・分別基準適合物 化、保管業務)	鹿島市古枝乙1277番地1 (有) 鹿島環境整備社
35	環境下水道課 (廃棄物処理費)	H19.4.1	7,558,228 随意契約	市指定ごみ袋販売及び手数料収納委託 (ごみ袋及びステッカーの販売及び手数料収納業 務)	鹿島市大字納富分2643番地1 鹿島市環境衛生推進協議会
36	まちなみ活性課 (まちなみ活性化事業費)	H19.8.12	11,651,100 補償費	肥前浜宿 支障電気通信線路移転工事 (●明許繰越)	佐賀市駅前中央1-8-32 西日本電信電話㈱佐賀支店
37	まちなみ活性課 (まちなみ活性化事業費)	H20.2.19	14,170,013 補償費	肥前浜宿 電柱移設に伴う配電工事 (●明許繰越)	武雄市武雄町大字昭和776番地 九州電力㈱武雄営業所
38	庶務課 (小学校管理費)	H19.3.27	87,885,000 (71.9%)	大規模改造事業(●明許繰越) 能古見小学校校舎大規模改造工事(1期)建築 主体	鹿島市大字高津原4214-10 株式会社 栗山組
39	庶務課 (小学校管理費)	H19.3.27	14,147,000 (65.0%)	大規模改造事業(●明許繰越) 能古見小学校校舎大規模改造工事(1期)電気 設備	鹿島市大字井手40番地 株式会社 岡田電機
40	庶務課 (小学校管理費)	H19.3.27	27,930,000 (93.6%)	大規模改造事業(●明許繰越) 能古見小学校校舎大規模改造工事(2期)機械 設備	杵島郡江北町大字山口241番地1 株式会社 タケリョー
41	庶務課 (小学校管理費)	H19.6.25	5,355,000 (89.6%)	小学校施設整備事業 鹿島小学校中庭人工芝張替工事	鹿島市大字納富分281-1 木下建設株式会社
42	庶務課 (中学校管理費)	H19.6.25	9,954,000 (77.8%)	中学校施設耐力度調査事業 西部中学校校舎、体育館簡易耐震診断業務委 託	鹿島市大字高津原4296-18 三和建築設計事務所

○平成19年度 契約金額 500万円以上の事業一覧〔一般会計〕

No	所 管 課 (費 目)	契約年月日	契約金額 (円) (落札率)	契 約 内 容	契約の相手方
43	庶務課 (小学校管理費)	H19.9.1	10,548,000 (95.0%)	小学校管理事業 能古見小学校・浅浦分校パソコン室パソコン機器リース料	福岡市博多区駅前1丁目5番1号 富士通リース(株) 九州支店
44	庶務課 (中学校管理費)	H19.9.1	9,468,000 (94.5%)	中学校一般管理事業 西部中学校第1パソコン室パソコン機器リース料	福岡市博多区駅前1丁目5番1号 富士通リース(株) 九州支店
45	生涯学習課 (生涯学習推進費)	H19.4.1 変更 H19.10.18	5,742,703 随意契約	かしま市民立楽修大学事業委託	鹿島市大字納富分2700-1 かしま市民立楽修大学編成会議
46	生涯学習課 (生涯学習センター管理費)	H19.4.1	8,190,000 (100%)	生涯学習センター清掃管理	鹿島市大字納富分1736-1 (株)ダック
47	生涯学習課 (体育施設管理費)	H19.4.1	50,152,000 随意契約	蟻尾山公園管理運営 基本協定:H18.4.1～H23.3.31	鹿島市大字納富分5900 (財)鹿島市体育協会

※表中の(●明許繰越)は、平成18年度から、又は平成20年度へ繰り越した事業である。

○平成19年度 契約金額 500万円以上の事業一覧 [公共下水道事業特別会計]

№	所 管 課 (費 目)	契約年月日	契約金額(円) (落札率)	契 約 内 容	契約の相手方
1	環境下水道課 (建設事業費)	H18.9.21 変更 H19.3.15	148,050,000 (61.0%)	祐徳汚水幹線管渠築造工事(●明許繰越) φ700推進工 L=520.83m	鹿島市大字高津原3540番地5 松尾建設(株) 鹿島営業所
2	環境下水道課 (建設事業費)	H18.11.28 変更 H19.3.14	22,596,000 (94.9%)	乙丸第一雨水幹線水路築造工事(●明許繰越) L=38.1m	鹿島市大字森1598番地 中尾建設(株)
3	環境下水道課 (建設事業費)	H18.12.22 変更 H19.3.26	32,550,000 (85.4%)	納富分汚水幹線管渠築造工事(●明許繰越) φ200~250開削工 L=516m	鹿島市大字高津原4214番地10 (株) 栗山組
4	環境下水道課 (浄化センター費)	H19.4.1	68,607,000 随意契約	鹿島市浄化センター等運転管理業務委託契約 (浄化センター、中牟田グリーンセンター、中村中継ポンプ場の運転管理)	福岡市早良区百道2丁目4番27号 (株) 日本管財サービス九州支店
5	環境下水道課 (建設事業費)	H19.5.1 変更 H19.9.13	13,566,000 (93.0%)	高津原汚水枝線外2路線管渠築造工事 φ150開削工 L=239.1m	鹿島市大字高津原3182番地2 福市建設(株)
6	環境下水道課 (建設事業費)	H19.6.25	5,544,000 (88.0%)	納富分汚水幹線他4路線舗装復旧工事 As舗装工 A=1,816m ²	杵島郡白石町大字戸ケ里3657番地 (株) 肥前道路
7	環境下水道課 (建設事業費)	H19.6.26	71,400,000 (39.3%)	乙丸雨水ポンプ場電気設備工事(●未契約繰越分) (電気設備一式)	鹿島市大字井手40番地 (株) 岡田電気
8	環境下水道課 (建設事業費)	H19.7.30	12,978,000 (92.9%)	鹿島汚水枝線外2路線管渠築造工事 φ150推進工 L=132.5m φ150開削工 L=80.5m	鹿島市大字高津原4076番地1 藤津産業(株)
9	環境下水道課 (建設事業費)	H19.7.30 変更 H20.2.4	19,817,700 (92.3%)	祐徳汚水幹線(圧送管)他測量設計業務委託	武雄市武雄町大字昭和567番地 (株) トップコンサルタント武雄支店
10	環境下水道課 (建設事業費)	H19.8.27	80,482,500 (55.5%)	大村方汚水幹線管渠築造工事 φ700推進工 L=251.81m	鹿島市大字納富分4124番地 中島建設(株)
11	環境下水道課 (建設事業費)	H19.8.27	81,795,000 (55.1%)	乙丸雨水ポンプ場機械設備工事 (主ポンプ設備一式)	佐賀市唐人2丁目5番8号 (株) 西島製作所佐賀営業所
12	環境下水道課 (建設事業費)	H19.9.10	15,645,000 (74.1%)	浜新町汚水中継ポンプ場建築工事 (ポンプ棟建築一式)	鹿島市大字高津原4214番地10 (株) 栗山組
13	環境下水道課 (建設事業費)	H19.9.14	6,274,800 (90.0%)	浜新町汚水中継ポンプ場建築附帯機械設備工事 (ポンプ棟建築附帯機械設備一式)	鹿島市大字高津原41番地3 (株) 宮園電工
14	環境下水道課 (建設事業費)	H19.10.29 変更 H20.1.29	19,908,000 (93.0%)	鹿島汚水幹線及び枝線管渠築造工事 φ200推進工 L=123.8m φ150開削工 L=57.0m	鹿島市浜町乙2681番地2 (有) なかの土木
15	環境下水道課 (建設事業費)	H19.10.16	19,635,000 (61.7%)	乙丸雨水ポンプ場機械設備工事(2期工事) (沈砂池設備一式)	佐賀市高木瀬西6丁目10番1号 (株) 協和製作所
16	環境下水道課 (建設事業費)	H19.11.27 変更 H20.3.17	37,800,000 (77.6%)	乙丸雨水ポンプ場機械設備工事(3期工事) (●H20へ明許繰越) (主ポンプ設備一式ほか)	福岡市東区箱崎2丁目15番37号 (株) 菅原福岡営業所
17	環境下水道課 (建設事業費)	H19.10.3 変更 H20.3.21	136,300,000 年度協定	鹿島市浄化センターの建設工事委託に関する年度実施協定(●H20へ明許繰越)	東京都新宿区四谷3丁目3番1号 日本下水道事業団
18	環境下水道課 (建設事業費)	H20.1.15 変更 H20.2.19	12,967,500 (92.9%)	鹿島汚水幹線及び枝線管渠築造工事 φ200開削工 L=86.2m φ150開削工 L=84.3m	鹿島市大字音成丙1650番地3 日高建設(株)
19	環境下水道課 (建設事業費)	H20.1.15	13,912,500 (92.8%)	納富分汚水幹線管渠築造工事 φ200開削工 L=233.5m	鹿島市大字高津原4076番地1 藤津産業(株)
20	環境下水道課 (建設事業費)	H20.2.22 変更 H20.3.19	13,965,000 (69.3%)	乙丸雨水ポンプ場切替ゲート機械工事(●H20へ明許繰越) (切替ゲート2面)	佐賀市高木瀬西6丁目10番1号 (株) 協和製作所
21	環境下水道課 (建設事業費)	H20.2.25 変更 H20.3.19	20,580,000 (92.0%)	乙丸雨水ポンプ場土木工事(●H20へ明許繰越) (ゲート2基 場内整備一式)	鹿島市大字森1598番地 中尾建設(株)

※表中の(●明許繰越)は、平成18年度から、又は平成20年度へ繰り越した事業である。

○平成19年度 契約金額 500万円以上の事業一覧【水道事業会計】

Nº	所 管 課 (費 目)	契約年月日	契約金額(円) (落札率)	契 約 内 容	契約の相手方
1	水道課 (建設改良費)	H19.5.28 変更 H19.12.7	75,600,000 (86.3%)	第2号 辻浄水場電気計装設備工事 (テレメータ盤・装置、取水・送水ポンプ制御 盤、高・低圧受電盤それぞれ一式)	佐賀市高木瀬西四丁目12-1 隔測計装(株)佐賀営業所
2	水道課 (建設改良費)	H19.6.25 変更 H19.12.12	24,169,950 (96.9%)	第3号 辻水源地ポンプ設備工事 (陸上送水ポンプ2台、場内配管、真空ポン プ1台)	鹿島市大字高津原4002番地 (株)兼茂
3	水道課 (建設改良費)	H19.11.12 変更 H20.1.9	5,640,600 (86.1%)	第12号 市道蟻尾山公園線配水管布設替 工事(配水管DCIPφ350 L=73.8m、仕切弁 1基)	鹿島市大字音成丙2243番地 (有)松本設備工業
4	水道課 (建設改良費)	H19.11.12 変更 H20.2.6	25,007,850 (93.9%)	第13号 浜町伝統的建造物群保存地区消 火栓設置工事(化粧格納庫付消火栓11 基、易操作性1号消火栓3基)	鹿島市大字常広93-1 (株)中野建設鹿島営業所
5	水道課 (建設改良費)	H19.12.10	6,090,000 (86.7%)	第16号 広域農道母ヶ浦地区送水管布設 替工事(送水管DCIPφ150 L=301.8m、電 線管燃焼性FEPφ40 L=301.8m)	鹿島市大字山浦甲14番 吉牟田水道工事店
6	水道課 (施設費)	H19.3.20	6,258,000 (コンペティション方式)	水道管網マッピングシステム導入業務委託 (●繰越) ○工期; H19.3.20~H20.2.29	福岡市博多区那珂5-3-13 フジ地中情報(株)九州支店

※表中の(●繰越)は、平成18年度から、又は平成20年度へ繰り越した事業である。